

# ユーザーガイド



# HP Officejet Pro 3610/3620





# HP Officejet Pro 3610/3620 Black and White e-All-in-One

ユーザー ガイド

## 著作権情報

© 2013 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

第 1 版 2013 年 4 月

## Hewlett-Packard 社よりのお知らせ

本書に記載した内容は、予告なく変更されることがあります。

All rights reserved.著作権法で許されている場合を除き、Hewlett-Packard の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。

HP の製品およびサービスに対する保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示的な保証文で定義されたもののみです。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。HP は、本書に含まれる技術的および編集上の誤記、および脱漏については責任を負わないものとします。

## 商標について

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、および Windows 8 は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは米国マークとして登録されています。

## 安全に関する情報



火災や感電によるけがの危険を避けるため、この製品を使用する場合は、常に基本的な安全に関する注意を厳守してください。

1. プリンター付属の文書に記載されている全ての説明を読んで、十分に理解してください。
2. 製品に記載されているすべての警告および説明を厳守してください。
3. クリーニングの前にこの製品をコンセントから取り外してください。
4. この製品を水気の近くに設置すること、または身体が濡れているときに設置しないでください。
5. 製品は、安定した面にぐらつかないように設置してください。
6. ケーブルやコードに足をとられないような場所に設置してください。また、ケーブルやコードが損傷しないような場所を選びます。
7. 製品が正常に動作しない場合は、「問題の解決法」を参照してください。
8. 内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。修理については、認定のサービス担当者にお問い合わせください。

# 目次

<b>1 はじめに</b>	
アクセシビリティ.....	8
HP EcoSolutions (HP エコソリューション).....	9
電力の管理.....	9
印刷サプライ品の最適化.....	10
プリンター各部の確認.....	10
前面図.....	11
印刷サプライ品.....	11
背面図.....	12
プリンターのコントロールパネルの使用.....	12
ボタンとランプの概要.....	12
プリンターの設定変更.....	13
モードを選択する.....	14
モードの設定を変更する.....	14
プリンターの設定を変更する.....	14
HP デジタル ソリューション.....	14
印刷用紙の選択.....	15
推奨する印刷およびコピー用紙.....	15
用紙の選択と使用に関するヒント.....	16
スキャナーのガラス面への原稿のセット.....	16
自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ).....	17
用紙をセットする.....	18
標準サイズ of 用紙のセット.....	18
封筒のセット.....	19
カードのセット.....	20
プリンターの保守.....	20
スキャナー ガラスとカバーのクリーニング.....	21
プリンター外装のクリーニング.....	22
自動ドキュメント フィーダー (ADF) のクリーニング(HP Officejet Pro 3620 のみ).....	22
出荷時のデフォルト値に戻す.....	24
プリンターのアップデート.....	24
プリンターのコントロールパネルを使用したプリンターのアップデート.....	24
内蔵 Web サーバー (EWS) を使用したプリンターのアップデート.....	24
HP プリンター ソフトウェアを開く (Windows).....	25
プリンターの電源を切る.....	25
<b>2 印刷</b>	
ドキュメントの印刷.....	26
ドキュメントの印刷 (Windows).....	26
ドキュメントの印刷 (Mac OS X).....	27
ブローシャの印刷.....	27
ブローシャの印刷 (Windows).....	27
ブローシャの印刷 (Mac OS X).....	28
封筒の印刷.....	28

封筒の印刷 (Windows).....	29
封筒の印刷 (Mac OS X).....	29
特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷.....	29
特殊な用紙またはカスタム サイズの用紙に印刷する (Mac OS X).....	30
両面印刷.....	31
<b>3 スキャン</b>	
コントロール パネルまたは HP ソフトウェアを使用したスキャン.....	33
プリンターのコントロール パネルから原稿をコンピューターにスキャンする.....	33
HP プリンター ソフトウェアから原稿をコンピューターにスキャンする.....	34
Webscan を使用してスキャンする.....	34
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする.....	35
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには.....	35
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン.....	36
<b>4 コピー</b>	
ドキュメントのコピー.....	38
コピー設定の変更.....	38
現在の設定をデフォルトとして保存.....	39
<b>5 ファクス(HP Officejet Pro 3620 のみ)</b>	
ファクスの送信.....	40
プリンターのコントロール パネルを使用したファクスの送信.....	40
ファクスを送信する.....	41
ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信する.....	41
メモリからファクスを送信する.....	42
後で送信するためにファクスをスケジュール設定する.....	43
複数の受信者にファクスを送信する.....	44
コンピューターからのファクスの送信.....	44
電話からのファクスの手動送信.....	45
ファクスの受信.....	46
ファクスの手動受信.....	46
バックアップ ファクスの設定.....	47
受信済みファクスのメモリからの再印刷.....	48
ポーリングしてファクスを受信.....	48
別の番号へのファクスの転送.....	49
ファクス受信用の用紙サイズの設定.....	50
受信したファクスを自動縮小に設定.....	50
迷惑なファクス番号の拒否.....	50
迷惑ファクス一覧に番号を追加.....	51
迷惑ファクス一覧から番号を削除.....	51
迷惑リストを印刷.....	51
HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス) を使用したコンピューター へのファクスの受信.....	52
[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] 機能の要件.....	52
[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] の有効化.....	52
[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] の設定を修正.....	53
短縮ダイヤルの設定.....	54
クイック連絡エントリを設定および変更する.....	54
クイック連絡グループ エントリを設定および変更する.....	55

## 目次

クイック連絡エントリーを削除する.....	55
短縮ダイヤル エントリーの一覧を印刷する.....	56
ファクス設定の変更.....	56
ファクスのヘッダーを設定する.....	56
応答モード (自動応答) を設定する.....	57
応答までの呼び出し回数を設定する.....	57
着信識別応答呼び出し音のパターンを変更する.....	57
ダイヤル方式を設定する.....	58
リダイヤル オプションを設定する.....	58
ファクス速度を設定する.....	59
ファクス サウンドを設定する.....	60
エラー補正モードを設定する.....	60
ファクスおよびデジタル電話サービス.....	60
インターネット プロトコル経由のファクス.....	61
ファクス ログの消去.....	61
発着信履歴の表示.....	62
レポートの使用.....	62
ファクス確認レポートを印刷する.....	62
ファクス エラー レポートを印刷する.....	63
ファクス ログを印刷および表示する.....	64
ファクス処理レポートを印刷する.....	64
着信識別レポートを印刷する.....	64
T30 ファクス トレース レポートを印刷する.....	64
<b>6 HP ePrint</b>	
HP ePrint のセットアップ.....	65
プリンターのコントロール パネルを使用した HP ePrint のセットアップ.....	65
内蔵 Web サーバーを使用した HP ePrint のセットアップ.....	66
HP プリンター ソフトウェアを使用した HP ePrint のセットアップ.....	66
HP ePrint の使用.....	67
HP ePrint を使用した印刷.....	68
プリンターの電子メール アドレスの検索.....	68
HP ePrint をオフにする.....	68
Web サービスの削除.....	68
<b>7 インク カートリッジのメンテナンス</b>	
インク カートリッジとプリントヘッドの情報.....	69
推定インク レベルの確認.....	70
インク カートリッジを交換する.....	70
印刷サプライ品の保管.....	71
匿名の使用状況情報の保存.....	71
<b>8 問題の解決法</b>	
HP サポート.....	73
電子サポートの取得.....	74
電話による HP サポート.....	74
電話をかける前の用意.....	75
電話サポートの期間.....	75
電話サポート番号.....	75
電話サポート期間終了後のサポート.....	76

一般的なトラブルシューティング ヒントとリソース.....	77
印刷問題の解決法.....	77
プリンターが突然停止する場合.....	78
プリンターから予期しないノイズが聞こえる.....	78
調整に失敗する.....	78
プリンターの応答がない (何も印刷されない).....	78
印刷が遅い.....	79
空白ページまたはページの一部だけが印刷される.....	80
ページの一部が印刷されない、または正しくない.....	81
テキストまたはグラフィックスの配置が適切でない.....	81
印刷品質のトラブルシューティング.....	82
給紙の問題の解決.....	85
コピーの問題の解決.....	86
コピーが印刷されない.....	86
何もコピーされない.....	87
サイズが小さくなる.....	87
コピー品質が悪い.....	87
ページの半分が印刷された後、用紙が排出される.....	88
用紙の不一致.....	89
スキャンの問題の解決.....	89
スキャナーが動作しない.....	89
スキャンに時間がかかりすぎる.....	90
文書の一部またはテキストがスキャンされない.....	90
テキストを編集できない.....	90
エラーメッセージが表示される.....	91
スキャンした画像の品質が悪い.....	91
正しくスキャンされない.....	93
ファクスの問題の解決(HP Officejet Pro 3620 のみ).....	93
ファクス テストに失敗した.....	94
HP ePrint と HP Web サイトの使用についての問題の解決.....	105
HP ePrint の使用についての問題の解決.....	105
HP Web サイトの使用についての問題の解決.....	106
ネットワークの問題の解決.....	106
Ethernet ネットワーク問題の解決.....	107
プリンターのネットワーク設定のリセット.....	107
プリンターで動作するようにファイアウォール ソフトウェアを構成する.....	107
プリンターの管理に関する問題の解決.....	108
内蔵 Web サーバーを開けない.....	109
インストール時の問題のトラブルシューティング.....	110
ハードウェアのインストールに関する提案.....	110
HP ソフトウェアのインストールに関する提案.....	110
プリンター ステータス レポートについて.....	111
ネットワーク設定ページの理解.....	112
HP ソフトウェアのアンインストールと再インストール.....	114
プリントヘッドのメンテナンス.....	115
プリントヘッドをクリーニングする.....	115
プリントヘッドを調整する.....	116
印刷品質レポートの印刷と評価.....	117



## 目次

印刷品質レポートを印刷するには.....	117
印刷品質ページを評価するには.....	118
紙詰まりの解消.....	118
紙詰まりの除去.....	119
紙詰まりの防止.....	121
<b>A 技術情報</b>	
保証情報.....	122
Hewlett-Packard 保証条項.....	123
インク カートリッジ保証情報.....	123
プリンターの仕様.....	125
物理的仕様.....	125
製品機能と容量.....	125
プロセッサとメモリの仕様.....	126
システム要件.....	126
ネットワーク プロトコルの仕様.....	126
内蔵 Web サーバーの仕様.....	126
用紙の仕様.....	127
サポートする用紙の仕様について.....	127
最小余白の設定.....	129
ページの両面に印刷する場合のガイドライン.....	130
印刷の解像度.....	130
コピーの仕様.....	131
ファクスの仕様(HP Officejet Pro 3620 のみ).....	131
スキャンの仕様.....	131
HP ePrint の仕様.....	132
HP の Web サイトの仕様.....	132
環境仕様.....	132
電気仕様.....	132
発生音量仕様.....	133
規定情報.....	134
規制モデル番号.....	134
FCC 準拠声明.....	135
韓国のユーザーに対する告知.....	135
日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知.....	135
日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて).....	136
ドイツの騒音放出に関する告知.....	136
GS 宣言書 (ドイツ).....	136
米国電話網ユーザーへの告知 : FCC 準拠声明.....	136
カナダ電話網ユーザーへの告知.....	137
ドイツ電話網ユーザーへの告知.....	138
欧州経済地域のユーザーに対する告知.....	139
オーストラリアでの有線ファクスの接続について.....	139
EU の規制に関する告知.....	139
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム.....	141
用紙の使用.....	141
プラスチック.....	141
化学物質安全性データシート.....	141
リサイクルプログラム.....	141

HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム.....	142
EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理.....	142
電力消費.....	143
化学物質.....	143
バッテリーに関する情報.....	143
台湾におけるバッテリーの廃棄.....	143
カリフォルニアのユーザーへの注意.....	143
オランダにおけるバッテリーの廃棄.....	144
RoHS に関する告知 (中国のみ).....	144
RoHS に関する告知 (ウクライナのみ).....	144
サードパーティ ライセンス.....	145
<b>B HP サプライ品とアクセサリ</b>	
印刷用サプライ品のオンライン注文.....	155
サプライ品.....	155
インク カートリッジ.....	155
HP 用紙.....	156
<b>C 追加のファクス セットアップ(HP Officejet Pro 3620 のみ)</b>	
ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム).....	157
自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する.....	158
ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし).....	161
ケース B : DSL の環境でのプリンターのセットアップ.....	162
ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ.....	163
ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する.....	164
ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する.....	166
ケース F : 電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する.....	167
ケース G : 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし).....	168
コンピューター ダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには.....	169
コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ.....	170
ケース H : 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する.....	171
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する.....	172
電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する.....	174
ケース I : 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する.....	175
ケース J : 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する.....	177
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する.....	177
電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する.....	179
ケース K : 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する.....	181
シリアル方式のファクスのセットアップ.....	182
ファクスの設定のテスト.....	183
<b>D ネットワーク設定</b>	
ネットワークの基本設定の変更.....	185
ネットワーク設定の表示と印刷.....	185
詳細なネットワーク設定の変更.....	185
IP 設定の表示.....	185
IP 設定の変更.....	186


## 目次

ネットワーク設定のリセット.....	186
<b>E プリンター管理ツール</b>	
ツールボックス (Windows).....	187
ツールボックスを開く .....	187
HP Utility (Mac OS X).....	187
HP Utility を開くには.....	187
内蔵 Web サーバー.....	188
cookie について.....	188
内蔵 Web サーバーを開くには.....	189
<b>索引</b> .....	199

# 1 はじめに

このガイドでは、本プリンターの使用方法と問題の解決方法について詳しく説明します。

- [アクセシビリティ](#)
- [HP EcoSolutions \(HP エコソリューション\)](#)
- [プリンター各部の確認](#)
- [プリンターのコントロール パネルの使用](#)
- [HP デジタル ソリューション](#)
- [印刷用紙の選択](#)
- [スキャナーのガラス面への原稿のセット](#)
- [自動ドキュメント フィーダー \(ADF\) への原稿のセット\(HP Officejet Pro 3620 のみ\)](#)
- [用紙をセットする](#)
- [プリンターの保守](#)
- [プリンターのアップデート](#)
- [HP プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#)
- [プリンターの電源を切る](#)

 **注記** Windows XP Starter Edition、Windows Vista Starter Edition、Windows 7 Starter Edition、または Windows 8 Starter Edition を実行しているコンピューターで本プリンターを使用する場合、ご使用になれない機能があります。詳細は、[システム要件](#) を参照してください。

## アクセシビリティ

本プリンターは、障害のある方にもご利用いただけるよう数々の機能を備えています。

### 視覚

本プリンターに付属する HP ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能を使用することで、視覚に障害のある方にもご利用いただけます。このソフトウェアでは、画面読み上げプログラム、ブライユ点字読み上げ機能、音声入力アプリケーションなどのユーザー補助技術もサポートしています。HP ソフトウェアで使用している色つきのボタンやタブには、色を識別しにくいユーザーの方のために、適切な操作が分かるような言葉 (アイコン ラベル) を併記または表示しています。

### 移動性

HP ソフトウェアの機能は、キーボード コマンドでも実行できます。HP ソフトウェアでは、StickyKeys、ToggleKeys、FilterKeys、MouseKeys などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。プリンターの各ドア、ボタン類、給紙トレイ、および用紙ガイドは、操作しやすい場所にあり、また大きな力を加えなくても操作できるようにしています。

### サポート

本プリンターのアクセシビリティとアクセシビリティに対する HP の取り組みについては、HP の Web サイト [www.hp.com/accessibility](http://www.hp.com/accessibility) をご覧ください。

Mac OS X のアクセシビリティ情報については、Apple の Web サイト [www.apple.com/accessibility](http://www.apple.com/accessibility) をご覧ください。

# HP EcoSolutions (HP エコソリューション)

HP は、お客様の環境負荷をできるだけ軽減し、家でもオフィスでも環境に配慮した印刷を実現できるように努めています。



製造課程で HP が従っている環境ガイドラインの詳細については、[環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム](#)を参照してください。HP の環境への取り組みの詳細については、[www.hp.com/ecosolutions](http://www.hp.com/ecosolutions) をご覧ください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電力の管理](#)
- [印刷サプライ品の最適化](#)

## 電力の管理


電力を節約するために、本プリンターには次の機能が備えられています。

- 
-  **注記** インク カートリッジが取り付けられていない場合、スリープ モードおよびオートオフ機能は一時的に使用できなくなります。再度カートリッジを取り付けると、これらの機能は回復します。
-  **注意** 印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインク システムの損傷を避けるため、足りないインク カートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。インク カートリッジが取り付けられていない場合は、プリンターの電源を切らないでください。
- 

### スリープ モード


スリープ モードのあいだ、電力利用が減少します。プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が 5 分続いた後にプリンターがスリープ モードに入ります。

プリンターがスリープ モードに入る時間を変更するには：

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して画面をスクロールし、[基本設定]、[スリープ] の順に選択し、目的のオプションを選択します。

### オートオフ (HP Officejet Pro 3610 のみ)

オートオフは、プリンターの電源を入れたときにデフォルトで自動的に有効になっています。オートオフが有効になっている場合、電力を節約するため、非動作状態が 8 時間続いた後にプリンターが自動的にオフになります。プリンターがワイヤレスまたは Ethernet (サポートされている場合) ネットワーク接続を確立すると、オートオフは自動的に無効になります。オートオフ設定は、プリンター ソフトウェアから変更できます。設定を変更すると、プリンターは選択された設定を保持します。オートオフによってプリンターが完全にオフになるため、プリンターをオンに戻すには電源ボタンを使用する必要があります。

- 
-  **注記** プリンターがネットワーク上で共有されている場合、作業の中断を避けるため、オートオフは必ずオフにしておいてください。
- 

プリンターがオフになる時間を変更するには：

**Windows**：ツールボックスを開きます。(詳細については、[ツールボックス \(Windows\)](#) を参照してください。)[**詳細設定**] タブで、[**変更**] をクリックし、希望する時間を選択します。


**Mac OS X**：HP Utility を開きます。(詳細については、[HP Utility \(Mac OS X\)](#) を参照してください。)[**プリンタ設定**] セクションで、[**電源の管理**] をクリックし、希望する時間を選択します。

### スケジュール オン/オフ (HP Officejet Pro 3620 のみ)

スケジュール オン/オフ機能を使用して、プリンターを自動的にオンまたはオフにする曜日と時刻を設定できます。

たとえば、月曜日から金曜日の午前 8 時に電源が入り、午後 8 時に電源が切れるようにプリンターをスケジュール設定できます。これにより、夜間と週末に電力を節約できます。

プリンターを自動的にオンまたはオフにするスケジュールを変更するには：

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セッティング) ボタンを押します。
2. 右側のボタンで[**スケジュール オン/オフ**]までスクロールして選択し、画面の指示に従ってスケジュールを設定します。

## 印刷サプライ品の最適化

インク、用紙などの印刷サプライ品を最適化するには、次の方法を試してください。

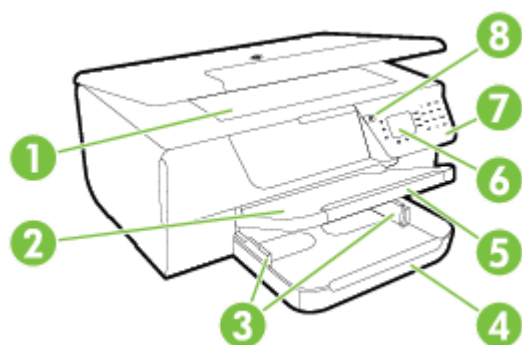
- HP Planet Partners を通して使用済みの HP 製インク カートリッジをリサイクルします。詳細は、[www.hp.com/recycle](http://www.hp.com/recycle) をご覧ください。
- 用紙の両面に印刷して、用紙の使用をできるだけ抑えます。プリンターに HP 自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) がある場合、[両面印刷](#) を参照してください。ない場合は、最初に奇数ページだけを印刷し、ページを裏返して、次に偶数ページだけを印刷します。
- HP Smart Print を使って Web コンテンツの印刷時にインクと用紙を節約します。詳細は、[www.hp.com/go/smartprint](http://www.hp.com/go/smartprint) をご覧ください。
- 印刷モードをドラフト設定に変更します。ドラフト設定では、インクの使用を少量に抑えます。
- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。

## プリンター各部の確認

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

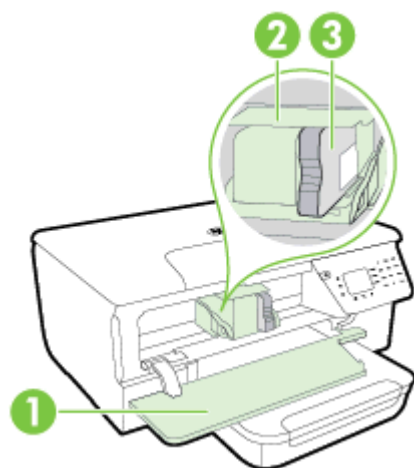
- [前面図](#)
- [印刷サプライ品](#)
- [背面図](#)

## 前面図



1	スキャナ ガラス
2	排紙トレイ
3	用紙ガイド
4	給紙トレイ
5	排紙トレイの拡張部
6	コントロール パネル ディスプレイ
7	コントロール パネル
8	電源ボタン
9 および 10	ドキュメント フィーダー トレイおよび用紙ガイド (HP Officejet Pro 3620 のみ)
11	自動ドキュメント フィーダー (ADF) (HP Officejet Pro 3620 のみ)

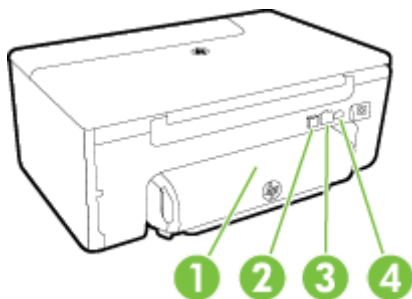
## 印刷サプライ品



1	インク カートリッジのアクセス ドア
2	プリントヘッド
3	インク カートリッジ

☞ **注記** 印刷品質問題またはプリントヘッドの損傷を避けるために、印刷サプライ品はプリンターに装着したままにしてください。サプライ品を長時間取り外したままにしないでください。インク カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

## 背面図



1	自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット)
2	USB (Universal Serial Bus) ポート
3	Ethernet ネットワーク ポート
4	電源コネクタ
5	ファクス ポート (1-LINE) (HP Officejet Pro 3620 のみ)
6	ファクス ポート (2-EXT) (HP Officejet Pro 3620 のみ)

## プリンターのコントロールパネルの使用

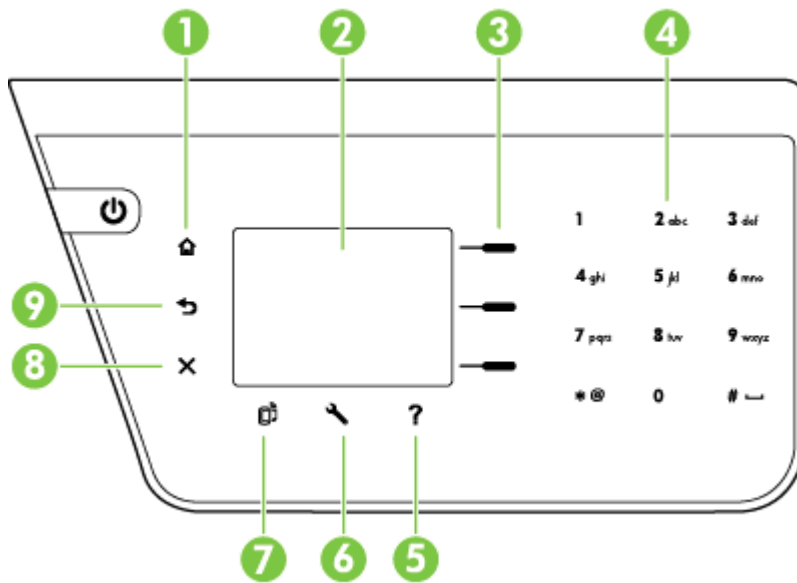
このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ボタンとランプの概要](#)
- [プリンターの設定変更](#)

### ボタンとランプの概要

次の図と表を使って、プリンターのコントロールパネルの機能について説明します。





ラベル	名称および説明
1	ホーム ボタン：他の画面から [ホーム] 画面に戻ります。
2	コントロールパネル ディスプレイ：メニュー オプションが表示されます。
3	選択ボタン：画面の表示内容に応じて変化するコンテキスト依存ボタンです。
4	キーパッド：数字やテキストを入力するにはキーパッドを使用します。
5	ヘルプ ボタン：[ホーム] 画面では、[ヘルプ] ボタンを押すとヘルプ トピックが表示されます。他の画面では、このボタンを押すと、現在表示中の画面に関するヘルプまたは詳細が表示されます。
6	セットアップ ボタン：[ホーム] 画面では、[セットアップ] ボタンを押して、レポートの生成や日常のメンテナンスを行うことができます。ファクス、コピー、またはスキャン画面では、このボタンを押すと設定を変更できます。
7	HP ePrint ボタン：[HP ePrint] メニューが開きます。詳細は、 <a href="#">HP ePrint</a> を参照してください。
8	キャンセル ボタン：ジョブの停止、メニューの終了、設定の終了を行います。
9	戻る ボタン：前のメニューに戻ります。

## プリンターの設定変更

プリンターのモードや設定の変更、レポートの印刷、またはヘルプの参照には、プリンターのコントロールパネルを使用します。

☼ **ヒント** プリンターがコンピューターに接続されている場合、そのコンピューターで使用可能な HP ソフトウェア ツールを使用してプリンターの設定を変更することもできます。ツールの詳細については、[プリンター管理ツール](#)を参照してください。


このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [モードを選択する](#)
- [モードの設定を変更する](#)
- [プリンターの設定を変更する](#)


### モードを選択する

[ホーム] 画面には、[コピー]や[スキャン]など、プリンターで使用可能なモードが表示されます。



モードを選択するには、使用するモードの横のボタンを押します。コントロールパネルディスプレイの指示に従って、ジョブを実行します。ジョブが終了すると、コントロールパネルディスプレイは [ホーム] 画面に戻ります。

モードを変更するには、プリンターのコントロールパネルの  (ホーム) ボタンを押して [ホーム] 画面に戻り、使用するモードの横にあるボタンを押します。

### モードの設定を変更する

1. モードを選択した後で、 (セットアップ) ボタンを押して使用可能な設定間をスクロールし、変更する設定を選択します。
2. ディスプレイ上の指示に従って設定を変更します。


---

 **注記** 直前のメニューに戻るには、 (戻る) ボタンを押します。



---

### プリンターの設定を変更する

プリンターの設定変更、またはレポートの印刷を実行するには、[セットアップ] メニューのオプションを使用します。

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、目的の設定またはオプション間をスクロールして選択します。

---

 **注記** 直前のメニューに戻るには、 (戻る) ボタンを押します。

---

## HP デジタル ソリューション

これらのソリューションは、作業の単純化と効率化に役立ちます。

- **コンピューターへのスキャン**  
ドキュメントをコンピューターに直接スキャンし、スキャンしたファイルを電子メールに添付できます。詳細は、[スキャン](#) を参照してください。
- **HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス) (HP Officejet Pro 3620 のみ)**  
ファクスを自動受信し、コンピューターに保存することができます。ファクス印刷をオフにすることもできます。これにより、用紙とインクを節約し、ゴミを減らすことができます。  
詳細は、[HP デジタル ファクス \(PC ファクス受信と Mac にファクス\) を使用したコンピューターへのファクスの受信](#) を参照してください。

## 印刷用紙の選択

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。大量の用紙を購入する場合は、購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみingことをお勧めします。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP Web サイト [www.hp.com](http://www.hp.com) をご覧ください。



HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのもがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [推奨する印刷およびコピー用紙](#)
- [用紙の選択と使用に関するヒント](#)

### 推奨する印刷およびコピー用紙


最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

HP ブローシャ用紙 HP プロフェッショナル用紙	これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面につや消しコーティングが施されています。カタログ、宣伝用リーフレットなど、プロフェッショナル品質のマーケティング資料の印刷や、レポートのカバー、カレンダーに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。
HP プレミアム プレゼンテーション用紙 HP プロフェッショナル用紙	両面印刷用のつや消しで厚い用紙で、プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースターなどに適しています。厚手で印象的な外観です。
HP インクジェット用上質普通紙 (両面)	HP インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースターやレポート、広告などにお勧めします。ColorLok テクノロジーの使用により、にじみが少なく、深みのある黒と鮮明な色を実現しています。
HP プリント用紙	HP プリント用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。ColorLok テクノロジーの使用により、にじみが少なく、深みのある黒と鮮明な色を実現しています。
HP オフィス用紙	HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。ColorLok テクノロジーの使

	用により、にじみが少なく、深みのある黒と鮮明な色を実現しています。
HP オフィス用再生紙	HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を 30% 含む高品質の多目的用紙です。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。

HP 用紙やサプライ品は、[www.hp.com](http://www.hp.com) からご注文いただけます。製品 & サービス にアクセスし、インクおよびトナー を選択します。


 **注記** 現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

## 用紙の選択と使用に関するヒント

最高の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- プリンターの仕様に合った用紙を使用してください。詳細は、[用紙の仕様](#) を参照してください。
- 複数の種類の用紙を同時にセットしないでください。
- 用紙をセットする際は、用紙が正しくセットされていることを確認してください。詳細については、[用紙をセットするまたは自動ドキュメントフィーダー \(ADF\) への原稿のセット \(HP Officejet Pro 3620 のみ\)](#) を参照してください。
- 枚数が多すぎないようにしてください。
- 紙詰まり、印刷品質の低下など印刷上の問題を防止するため、以下の用紙はセットしないでください。
  - 貼り継ぎした用紙
  - 損傷したり曲がったり、しわのよった用紙
  - 切り抜きやミシン目のある用紙
  - 強いテクスチャ、エンボスのある用紙やインクをはじく用紙
  - 非常に軽量の用紙または簡単に伸張する用紙
  - ホチキスやクリップが付いた用紙

## スキャナーのガラス面への原稿のセット

 **注記 1** スキャナーのガラス面や原稿押さえに汚れが付着していると、特殊機能の多くが正常に機能しなくなる可能性があります。詳細は、[プリンターの保守](#) を参照してください。

**注記 2** HP Officejet Pro 3620 で、プリンターのカバーを持ち上げる前に、ドキュメントフィーダートレイから原稿をすべて取り出してください。

スキャナーのガラス面に原稿をセットするには

次の手順を実行して、スキャナーのガラス面に原稿をセットします。

1. スキャナーのカバーを持ち上げます。
2. 印刷面を下にして原稿をセットします。  
スキャナーのガラス面の端に示されているガイドを参照してください。



3. カバーを閉じます。

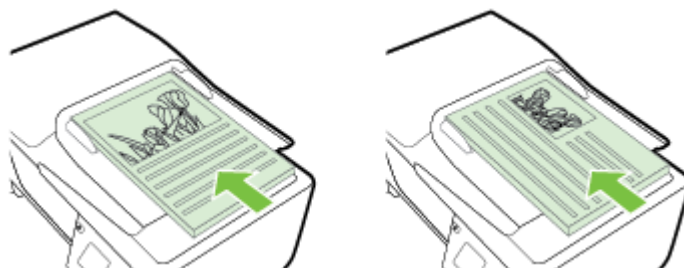
## 自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)

- △ **注意** 自動ドキュメント フィーダーに写真をセットしないでください。写真が破損する恐れがあります。
- ☞ **注記 1** 自動ドキュメント フィーダーを使用してスキャン、コピー、またはファクスできるのは片面の文書だけです。自動ドキュメント フィーダーは両面の文書をサポートしていません。
- 注記 2** コピー機能[ページに合わせる]など一部の機能では、自動ドキュメント フィーダーが使用できない場合があります。これらの機能には、スキャナーのガラス面を使用します。

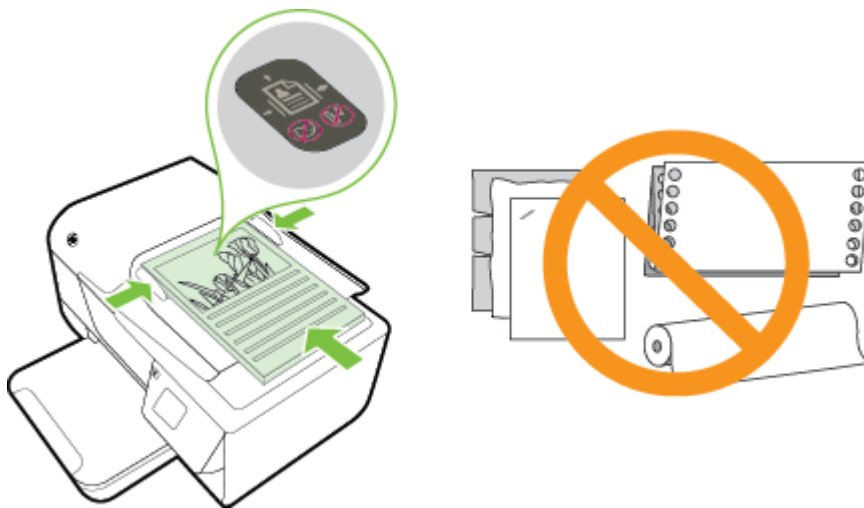
自動ドキュメント フィーダーに原稿をセットするには

次の手順を実行して 自動ドキュメント フィーダー に文書をセットします。

1. 自動ドキュメント フィーダー に、印刷面を上にして原稿をセットします。
  - a. 縦方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の先頭が最初になるようにページを置きます。  
横方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の左端が最初になるようにページを置きます。



- b. 自動ドキュメントフィーダーに用紙をスライドさせます。正しくセットされると音が鳴るか、セットした用紙を認識したことを示すメッセージがディスプレイに表示されます。
2. 用紙の両端に当たって止まるまで、用紙ガイドをスライドさせます。



## 用紙をセットする

このセクションでは、プリンターに用紙をセットする手順を説明します。


- 標準サイズの用紙のセット
- 封筒のセット
- カードのセット

### 標準サイズの用紙のセット

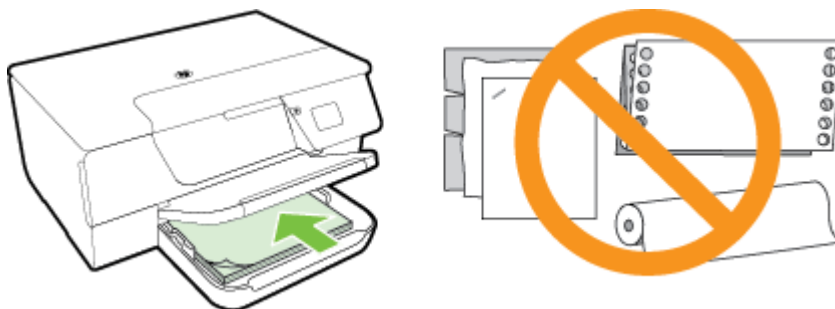
標準サイズの用紙をセットするには

次の指示に従って、標準サイズの用紙をセットします。


1. 排紙トレイを持ち上げます。
2. 給紙トレイの用紙ガイドをできるだけスライドさせます。

 **注記** 用紙が長すぎる場合、給紙トレイの正面にあるラッチを持ち上げて、給紙トレイの正面を下げます。

3. 印刷面を下にしてトレイに用紙を挿入します。  
用紙の束をプリンターの内側に当たるまで挿入し、用紙がトレイにある境界線を越えていないことを確認します。

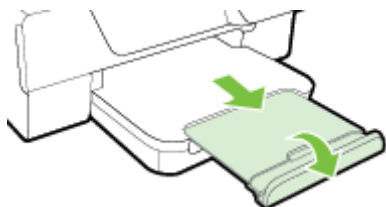


---

 **注記** 印刷中は、用紙をセットしないでください。

---

4. トレイの用紙ガイドを用紙の端に当たるまでスライドさせます。給紙トレイが傾いた状態で用紙をセットしないでください。用紙ガイドを当てたときに、用紙の束全体を平らに揃えられないおそれがあります。
5. 排紙トレイを下げます。
6. 排紙トレイの拡張部を引き出します。

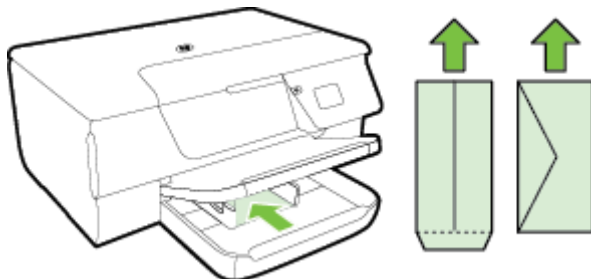


## 封筒のセット


封筒をセットするには

次の指示に従って、封筒をセットします。

1. 排紙トレイを持ち上げます。
2. 給紙トレイの用紙ガイドをできるだけスライドさせます。
3. 封筒を図に従って印刷面を下にして挿入します。  
封筒の束をプリンターの内側に当たるまで挿入し、封筒がトレイにある境界線を越えていないことを確認します。

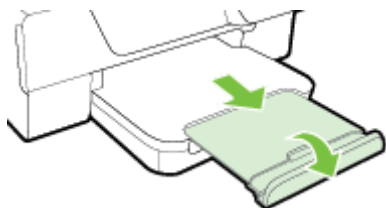


---

 **注記** 印刷中は、封筒をセットしないでください。

---

4. トレイの用紙ガイドを封筒の端に当たるまでスライドさせます。給紙トレイが傾いた状態で用紙をセットしないでください。用紙ガイドを当てたときに、用紙の束全体を平らに揃えられないおそれがあります。
5. 排紙トレイを下げます。
6. 排紙トレイの拡張部を引き出します。






## カードのセット

カードをセットするには

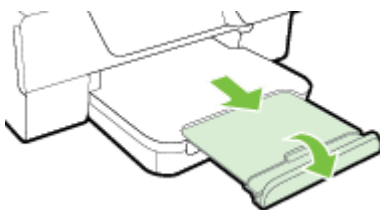
次の指示に従ってカードをセットします。

1. 排紙トレイを持ち上げます。
2. 給紙トレイの用紙ガイドを外側にスライドさせます。
3. 印刷面を下にしてトレイにカードを挿入します。  
カードの束をプリンターの内側に当たるまで挿入し、カードがトレイにある境界線を越えていないことを確認します。



 **注記** 印刷中は、カードをセットしないでください。

4. トレイの用紙ガイドを用紙の端に当たるまでスライドさせます。給紙トレイが傾いた状態で用紙をセットしないでください。用紙ガイドを当てたときに、用紙の束全体を平らに揃えられないおそれがあります。
5. 排紙トレイを下げます。
6. 排紙トレイの拡張部を引き出します。



## プリンターの保守

このセクションでは、プリンターを最高の状態に保つための方法について説明します。必要に応じて、次のメンテナンス手順を実行してください。

- スキャナー ガラスとカバーのクリーニング
- プリンター外装のクリーニング
- 自動ドキュメント フィーダー (ADF) のクリーニング(HP Officejet Pro 3620 のみ)
- 出荷時のデフォルト値に戻す



## スキャナー ガラスとカバーのクリーニング

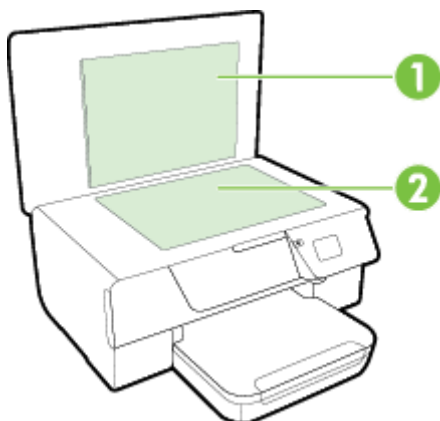
スキャナー ガラス、スキャナーのカバー、またはスキャナー フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページサイズに合わせるなどの特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

スキャナー ガラスとカバーをクリーニングするには

1. プリンターの電源を切ります。  
詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。
2. スキャナーのカバーを持ち上げます。



3. あまり強くないガラス用洗剤を吹き付けた、柔らかい、糸くずのない布でスキャナーのガラス面と保護シートをクリーニングします。




1	原稿押さえ
2	スキャナー ガラス

△ **注意 1** スキャナーのガラス面のクリーニングにはガラス用洗剤以外使用しないでください。研磨剤、アセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含む洗剤は使用しないでください。これらの成分は、スキャナーのガラス面を傷める可能性があります。また、イソプロピルアルコールの使用も避けてください。スキャナーのガラス面に縞模様が残ることがあります。

**注意 2** ガラス用洗剤をスキャナーのガラス面に直接吹き付けしないでください。ガラス用洗剤を吹き付け過ぎると、洗剤が本体内に入り、スキャナーを傷めることがあります。

4. 乾いた、柔らかい、糸くずのない布でスキャナーのガラス面と保護シートの水分を拭き取ります。
5. スキャナーのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

## プリンター外装のクリーニング

△ **警告** プリンターのクリーニングを行う前に、 (電源) ボタンを押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

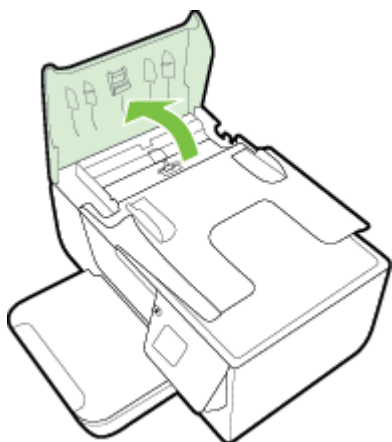
ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってください。プリンターのコントロールパネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてください。

## 自動ドキュメント フィーダー (ADF) のクリーニング(HP Officejet Pro 3620 のみ)


自動ドキュメント フィーダー が一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、自動ドキュメント フィーダー をクリーニングしてください。

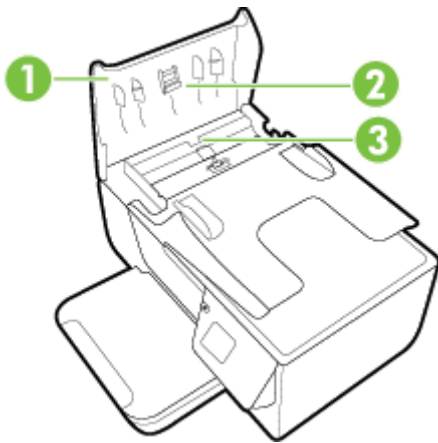
自動ドキュメント フィーダー をクリーニングするには

1. プリンターの電源を切ります。  
詳しくは、プリンターの電源を切るを参照してください。
2. 自動ドキュメント フィーダー から原稿を取り除きます。
3. 自動ドキュメント フィーダー のカバーを持ち上げます。



4. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
5. 湿った布を使用して、ローラーやセパレータ パッドからカスを拭き取ります。

 **注記** 蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル (消毒用) アルコールを使用してみます。

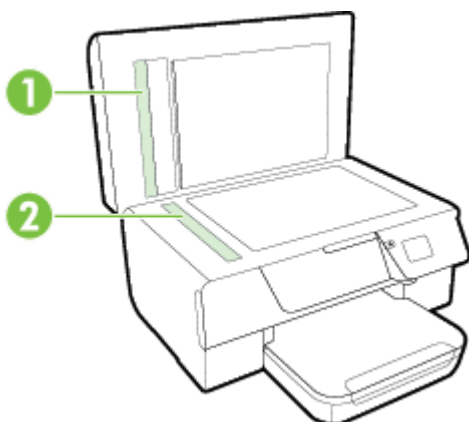


1	自動ドキュメント フィーダー カバー
2	ローラー
3	セパレータ パッド

6. 自動ドキュメント フィーダー のカバーを閉じます。
7. スキャナーのカバーを持ち上げます。




8. 自動ドキュメント フィーダー バーとガラス ストリップを拭きます。



1	自動ドキュメント フィーダー バー
2	ガラス ストリップ

9. スキャナーのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

### 出荷時のデフォルト値に戻す

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ツール] までスクロールして選択してから、[デフォルトに戻す] を選択します。
3. [OK] の横にあるボタンを押します。



## プリンターのアップデート

プリンターをネットワークに接続して Web サービスを有効にすると、プリンターの更新を確認し、インストールできるようになります。

プリンターを更新するには、次のいずれかの方法を使用します。

- プリンターのコントロールパネルを使用したプリンターのアップデート
- 内蔵 Web サーバー (EWS) を使用したプリンターのアップデート

### プリンターのコントロールパネルを使用したプリンターのアップデート

1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ePrint) ボタンを押してから、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[プリンターのアップデート] までスクロールして選択します。

☼ **ヒント** プリンターのアップデートを自動的に確認してインストールするには、[自動アップデート] を選択し、オンにするオプションを選択します。

3. [今すぐアップデートの確認] の横にあるボタンを押し、画面の指示に従います。

### 内蔵 Web サーバー (EWS) を使用したプリンターのアップデート

1. EWS を開きます。詳細は、内蔵 Web サーバー を参照してください。
2. [Web サービス] タブをクリックします。

3. [Web サービス設定] セクションで、[製品のアップデート]、[今すぐ確認] を順にクリックし、画面の指示に従います。
4. 製品のアップデート オプションが使用できない場合、次の手順に従ってください。
  - a. [Web サービス設定] セクションで、[セットアップ]、[続行] を順にクリックし、画面の指示に従います。
  - b. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

---

☒ **注記 1** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。

**注記 2** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した担当者にお問い合わせください。


---

## HP プリンター ソフトウェアを開く (Windows)

次のいずれかの手順で、HP プリンター ソフトウェアを開きます。

- コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[プログラム] または [すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP]、プリンターのフォルダー、プリンター名のアイコンの順にクリックします。
- [スタート] 画面で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、App バーの [すべての Apps] をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。

## プリンターの電源を切る

プリンターの  (電源) ボタンを押してプリンターの電源をオフにします。電源ランプが消灯してから、電源コードを抜いたりテーブルタップをオフにしてください。

---

△ **注意 1** プリンターの電源を正しく切らないと、インクホルダーが正しい位置に戻らず、インクカートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。





**注意 2** 印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないインクカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。インクカートリッジが取り付けられていない場合は、プリンターの電源を切らないでください。


---


## 2 印刷

印刷設定のほとんどは、ソフトウェア アプリケーションによって自動的に行われます。印刷品質の変更、特定の種類の用紙への印刷、特殊機能の使用の場合のみ、手動で設定を変更する必要があります。ドキュメントに最適な印刷用紙の選択の詳細については、[印刷用紙の選択](#)を参照してください。

印刷ジョブを選択して続行します。

	<a href="#">ドキュメントの印刷</a>
	<a href="#">ブローシャの印刷</a>
	<a href="#">封筒の印刷</a>
	<a href="#">特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷</a>

 **注記** すべてのプリントジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、[プリンター管理ツール](#)を参照してください。

 **ヒント** 本プリンターには HP が提供する無償のサービス、HP ePrint が備えられており、この機能を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでもドキュメントを印刷できます。ソフトウェアやプリンター ドライバは別途必要ありません。詳細は、[HP ePrint](#) を参照してください。

### ドキュメントの印刷

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- [ドキュメントの印刷 \(Windows\)](#)
- [ドキュメントの印刷 \(Mac OS X\)](#)

#### ドキュメントの印刷 (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙をセットする](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。

4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. **[レイアウト]** タブをクリックし、必要に応じて用紙の向きやその他の設定を変更します。
6. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[用紙]** ドロップダウン リストでドキュメントに適した用紙の種類を選択し、必要に応じて用紙ソース、用紙サイズ、品質設定を変更します。
7. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。

### ドキュメントの印刷 (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙をセットする](#)を参照してください。
2. ご使用のソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。  
**[プリント]** ダイアログに印刷オプションが表示されない場合、次の操作を行います。
  - **Mac OS X v10.6** : プリンター選択の横にある青色の三角形をクリックします。
  - **OS X Lion** : **[詳細の表示]** をクリックします。
4. ポップアップ メニューから用紙サイズを選択します。  
**[用紙サイズ]** ポップアップ メニューが **[プリント]** ダイアログにない場合、**[ページ設定]** ボタンをクリックします。用紙サイズの選択を終了したら、**[OK]** をクリックして **[ページ設定]** を閉じ、**[プリント]** ダイアログに戻ります。
5. **[プリント]** をクリックします。

## ブローシャの印刷

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- [ブローシャの印刷 \(Windows\)](#)
- [ブローシャの印刷 \(Mac OS X\)](#)

### ブローシャの印刷 (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙をセットする](#)を参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

5. **[レイアウト]** タブをクリックし、必要に応じて用紙の向きやその他の設定を変更します。
6. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[用紙]** ドロップダウンリストでブローシャに適した用紙の種類を選択し、必要に応じて用紙ソース、用紙サイズ、品質設定を変更します。
7. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。

### ブローシャの印刷 (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、[用紙をセットする](#)を参照してください。
2. ご使用のソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。  
**[プリント]** ダイアログに印刷オプションが表示されない場合、次の操作を行います。
  - **Mac OS X v10.6** : プリンター選択の横にある青色の三角形をクリックします。
  - **OS X Lion** : **[詳細の表示]** をクリックします。
4. ポップアップメニューから用紙サイズを選択します。  
**[用紙サイズ]** ポップアップメニューが **[プリント]** ダイアログにない場合、**[ページ設定]** ボタンをクリックします。用紙サイズの選択を終了したら、**[OK]** をクリックして **[ページ設定]** を閉じ、**[プリント]** ダイアログに戻ります。
5. ポップアップメニューの **[用紙の種類/品質]** をクリックし、次の設定を選択します。
  - **[用紙の種類:]** 適切なブローシャの用紙の種類
  - **[品質:]** **[標準]** または **[高画質]**
6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、**[プリント]** をクリックします。


## 封筒の印刷

次の特徴がある封筒は使用しないでください。

- 光沢仕上げの封筒
- 糊付き、留め具付き、または窓付きの封筒
- 分厚い封筒、規格外の封筒、端がカールしている封筒
- しわ、裂け目、破損がある封筒

プリンターにセットする封筒は、きっちりと折り目があることを確認します。

---

 **注記** 封筒の印刷の詳細については、使用しているソフトウェアに用意されている説明書をご覧ください。

---

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- [封筒の印刷 \(Windows\)](#)
- [封筒の印刷 \(Mac OS X\)](#)



## 封筒の印刷 (Windows)

1. 印刷面を下に向けてトレイに封筒をセットします。詳しくは、用紙をセットするを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. **[レイアウト]** タブをクリックし、向きを **[横]** に変更し、必要に応じてその他の設定を変更します。
6. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[用紙]** ドロップダウン リストで封筒に適した用紙の種類を選択し、必要に応じて用紙ソース、用紙サイズ、品質設定を変更します。
7. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。


## 封筒の印刷 (Mac OS X)

1. 印刷面を下に向けてトレイに封筒をセットします。詳しくは、用紙をセットするを参照してください。
2. ご使用のソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。  
**[プリント]** ダイアログに印刷オプションが表示されない場合、次の操作を行います。
  - **Mac OS X v10.6** : プリンター選択の横にある青色の三角形をクリックします。
  - **OS X Lion** : **[詳細の表示]** をクリックします。
4. ポップアップ メニューから用紙サイズを選択します。  
**[用紙サイズ]** ポップアップ メニューが **[プリント]** ダイアログにない場合、**[ページ設定]** ボタンをクリックします。用紙サイズの選択を終了したら、**[OK]** をクリックして **[ページ設定]** を閉じ、**[プリント]** ダイアログに戻ります。
5. **[用紙の方向]** オプションを選択します。
6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、**[プリント]** をクリックします。

## 特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷


お使いのアプリケーションがカスタムサイズの用紙をサポートする場合、文書を印刷する前にアプリケーションで用紙サイズを設定しておきます。サポートしていない場合は、プリンター ドライバで用紙サイズを設定します。カスタムサイズの用紙に正しく印刷するには、既存文書の書式変更が必要となる場合があります。

プリンターでサポートされているカスタム サイズの用紙のみを使用します。詳細は、用紙の仕様 を参照してください。

 **注記** カスタム用紙サイズの定義は、Mac 用プリンター ドライバーでのみ可能です。詳細は、[カスタム サイズのセットアップ \(Mac OS X\)](#) を参照してください。

- [特殊な用紙またはカスタム サイズの用紙に印刷する \(Mac OS X\)](#)


### 特殊な用紙またはカスタム サイズの用紙に印刷する (Mac OS X)

 **注記** カスタム サイズの用紙に印刷するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアでカスタム サイズを設定しておきます。操作方法については、[カスタム サイズのセットアップ \(Mac OS X\)](#) を参照してください。

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙をセットする](#)を参照してください。
2. ご使用のソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
3. **[対象プリンタ]** ポップアップ メニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。  
**[プリント]** ダイアログに印刷オプションが表示されない場合、次の操作を行います。
  - **Mac OS X v10.6** : プリンター選択の横にある青色の三角形をクリックします。
  - **OS X Lion** : **[詳細の表示]** をクリックします。
4. ポップアップ メニューから用紙サイズを選択します。  
**[用紙サイズ]** ポップアップ メニューが **[プリント]** ダイアログにない場合、**[ページ設定]** ボタンをクリックします。用紙サイズの選択を終了したら、**[OK]** をクリックして **[ページ設定]** を閉じ、**[プリント]** ダイアログに戻ります。
5. ポップアップ メニューで **[用紙の取り扱い]** をクリックします。
6. **[排紙先の用紙サイズ]** の下にある **[用紙に合わせて調節]** をクリックし、カスタムサイズを選択します。
7. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

### カスタム サイズのセットアップ (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳細については、[用紙をセットする](#)を参照してください。
2. ソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** をクリックし、**[対象プリンタ]** ポップアップ メニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。  
- または -  
ソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックし、使用するプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューで **[カスタム サイズの管理]** をクリックします。


 **注記** **[プリント]** ダイアログにこれらのオプションが表示されない場合は、**[プリンタ]** ポップアップ メニューの横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。

4. 画面の左側の **[+]** をクリックし、**[無題]** をダブルクリックして新しいカスタム サイズ名を入力します。
5. **[幅]** と **[高さ]** ボックスで寸法を入力し、余白を変更する場合は余白を設定します。
6. **[OK]** をクリックします。

## 両面印刷

自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を使用すると、用紙の両面に自動的に印刷できます。

---

 **注記** 手動で両面印刷を行うには、最初に奇数番号のページを印刷し、ページを裏返して偶数番号のページを印刷します。

---


### 両面印刷 (Windows)

1. 適切な用紙をセットします。詳細は、[用紙をセットする](#) を参照してください。
2. 両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認してください。
3. ドキュメントを開いた状態で、**[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックし、**[レイアウト]** タブの **[両面に印刷]** オプションの下で、**[長辺綴じ]** または **[短辺綴じ]** を選択します。
4. その他の設定を変更し、**[OK]** をクリックします。
5. ドキュメントを印刷します。

### 両面印刷 (Mac OS X)

1. 適切な用紙をセットします。詳細は、[用紙をセットする](#) を参照してください。
2. 両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認してください。
3. 用紙サイズを選択します。  
**[ページ設定]** ダイアログで、用紙サイズを選択します。
  - a. お使いのソフトウェアアプリケーションで、**[ファイル]** メニューの **[ページ設定]** をクリックします。
  - b. **[対象プリンタ]** ポップアップメニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。
  - c. **[用紙サイズ]** ポップアップメニューから用紙のサイズを選択し、**[OK]** をクリックします。**[プリント]** ダイアログで用紙サイズを選択します。
  - a. お使いのソフトウェアアプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
  - b. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
  - c. **[用紙サイズ]** ポップアップメニューから用紙のサイズを選択します (使用可能な場合)。


---

 **注記** 用紙サイズ オプション **[両面 余白]** の選択が必要となる場合があります。

---

4. **[両面印刷]** ポップアップメニューをクリックし、**[両面印刷]** を選択し、ドキュメントに適した綴じ込みオプションをクリックします。  
- または -  
**[レイアウト]** ポップアップメニューをクリックし、**[両面]** ポップアップメニューでドキュメントに適した綴じ込みオプションを選択します。

---

 **注記** オプションが表示されない場合は、**[プリンタ]** ポップアップメニューの横の三角マークをクリックするか、**[詳細の表示]** をクリックします。

---
5. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[印刷]** をクリックして印刷を開始します。


---

## 3 スキャン

ドキュメントや写真などの原稿をスキャンし、コンピューター上のフォルダーなど、さまざまなスキャン先に送信することができます。

ドキュメントをスキャンする場合、HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。

---

 **注記** スキャン機能のいくつかは、HP ソフトウェアをインストールしてはじめて利用できるようになります。

---


ドキュメントのスキャンで問題が発生した場合は、[スキャンの問題の解決](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [コントロールパネルまたはHP ソフトウェアを使用したスキャン](#)
- [Webscan を使用してスキャンする](#)
- [ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする](#)

### コントロールパネルまたはHP ソフトウェアを使用したスキャン

---

 **注記 1** プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

**注記 2** スキャンする前に、HP ソフトウェアがインストールされ、Windows コンピューターの場合、スキャン機能がオンになっていることを確認します。

**注記 3** HP Officejet Pro 3620 では、フチ無し原稿をスキャンする場合、自動ドキュメントフィーダーでなくスキャナーのガラス面を使用します。

---


このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [プリンターのコントロールパネルから原稿をコンピューターにスキャンする](#)
- [HP プリンター ソフトウェアから原稿をコンピューターにスキャンする](#)

#### プリンターのコントロールパネルから原稿をコンピューターにスキャンする

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細については、[スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー \(ADF\) への原稿のセット \(HP Officejet Pro 3620 のみ\)](#)を参照してください。
2. [ホーム] 画面で、[スキャン] の横にあるボタンを押し、スキャン先のコンピューターを選択します。
3. 必要に応じて、スキャン オプションを変更します。
4. [スキャン スタート] の横にあるボタンを押しします。

## HP プリンター ソフトウェアから原稿をコンピューターにスキャンする

 **注記** HP プリンター ソフトウェアを使用してドキュメントを編集可能なテキストにスキャンすることもできます。詳細は、ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする を参照してください。

### Windows


1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または 自動ドキュメント フィーダー に印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、HP プリンター ソフトウェアを開く (Windows) を参照してください。表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャンおよびファクス]** または **[印刷およびスキャン]** を選択し、**[スキャン]** で **[ドキュメントまたは写真のスキャン]** を選択します。
3. 必要な場合、スキャン設定を変更します。
4. **[スキャン]** をクリックし、スキャン ショートカットを選択します。

### Mac OS X

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または 自動ドキュメント フィーダー に印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
2. **[アプリケーション/Hewlett-Packard]** フォルダーの **[HP Scan]** をダブルクリックします。
3. 必要な場合、スキャン設定を変更します。
4. **[続行]** をクリックし、画面の説明に従ってスキャンを完了します。

## Webscan を使用してスキャンする

Webscan は、内蔵 Web サーバーの機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザーを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。この機能は、コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

 **注記 1** Webscan を EWS で開くことができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしている可能性があります。詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

**注記 2** 自動ドキュメント フィーダー (ADF) は HP Officejet Pro 3620 でのみ使用できません。

詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

Web スキャン を使用してスキャンするには

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または ADF に印刷面を上にして原稿をセットします。  
[詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー \(ADF\) への原稿のセット\(HP Officejet Pro 3620 のみ\)を参照してください。](#)
2. [内蔵 Web サーバー](#)を開きます。詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。
3. **[スキャン]** タブをクリックして、左側のウィンドウで **[Web スキャン]** をクリックし、設定を変更してから **[スキャンスタート]** をクリックします。
4. スキャンした画像を保存するには、画像を右クリックし、**[名前を付けて画像を保存]** を選択します。

※ **ヒント** ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、プリンターに付属の HP ソフトウェアをインストールする必要があります。詳しくは、[ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする](#)を参照してください。

## ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする

ドキュメントをスキャンする場合、HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。これにより、リーダー、新聞の切り抜き、その他多くのドキュメントを編集することができます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには](#)
- [ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン](#)

### ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには

☞ **注記** 自動ドキュメント フィーダー (ADF) は HP Officejet Pro 3620 でのみ使用できません。

#### Windows

1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または 自動ドキュメント フィーダー に印刷面を上にして原稿をセットします。  
[詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー \(ADF\) への原稿のセット\(HP Officejet Pro 3620 のみ\)を参照してください。](#)
2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、[HP プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#) を参照してください。表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャンおよびファクス]** または **[印刷およびスキャン]** を選択し、**[スキャン]** で **[ドキュメントまたは写真のスキャン]** を選択します。
3. スキャンで使用したい編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
---------	----



原稿のテキストだけが、フォーマットなしで抽出されます。	リストから <b>[編集可能なテキストで保存 (OCR)]</b> ショートカットを選択し、 <b>[ファイルの種類]</b> ドロップダウンメニューから <b>[テキスト (.txt)]</b> を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットが抽出されます。	リストから <b>[編集可能なテキストで保存 (OCR)]</b> ショートカットを選択し、 <b>[ファイルの種類]</b> ドロップダウンメニューから <b>[リッチ テキスト (.rtf)]</b> を選択します。
テキストを抽出して PDF リーダーで検索可能にする	リストから <b>[PDF 形式で保存]</b> ショートカットを選択し、 <b>[ファイルの種類]</b> ドロップダウンメニューから <b>[検索可能な PDF (.pdf)]</b> を選択します。

4. スキャンを開始するには、**[スキャン]** をクリックし、画面の指示に従います。

#### Mac OS X


1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
2. **[アプリケーション/Hewlett-Packard]** フォルダーの **[HP Scan]** をダブルクリックします。
3. スキャンを開始するには、**[スキャン]** をクリックします。
4. 画面の指示に従って、スキャンを完了します。
5. スキャンが完了したら、アプリケーションメニューバーで **[ファイル]** をクリックし、**[保存]** をクリックします。
6. スキャンで使用したい編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
原稿のテキストだけが、フォーマットなしで抽出されます。	<b>[フォーマット]</b> ポップアップメニューから <b>[TXT]</b> を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットが抽出されます。	<b>[フォーマット]</b> ポップアップメニューから <b>[RTF]</b> を選択します。
テキストを抽出して PDF リーダーで検索可能にする	<b>[フォーマット]</b> ポップアップメニューから <b>[検索可能な PDF]</b> を選択します。

7. **[保存]** をクリックします。

### ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できることを確認するには、次の手順を実行します。

-  **注記** 自動ドキュメントフィーダー (ADF) は HP Officejet Pro 3620 でのみ使用できません。




- **スキャナー ガラスまたは 自動ドキュメント フィーダー ウィンドウが汚れていないことを確認します。**  
 プリンターがドキュメントをスキャンするときに、スキャナー ガラスまたは 自動ドキュメント フィーダー ウィンドウ上のしみやほこりもスキャンされ、ソフトウェアでドキュメントを編集可能なテキストに変換できないことがあります。  
 スキャナー ガラスまたは 自動ドキュメント フィーダー のクリーニングの詳細については、スキャナー ガラスとカバーのクリーニングまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) のクリーニング(HP Officejet Pro 3620 のみ) を参照してください。
- **ドキュメントが正しくセットされていることを確認します。**  
 文書を 自動ドキュメント フィーダー から編集可能なテキストとしてスキャンする場合、原稿を 自動ドキュメント フィーダー にセットするときには、原稿の先頭を前にして、読み取り面を上に向ける必要があります。スキャナー ガラスからスキャンする場合は、原稿の上端をスキャナー ガラスの右下隅に合わせてセットする必要があります。  
 ドキュメントがゆがんでいないことも確認します。詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット (HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
- **ドキュメントのテキストが汚れていないことを確認します。**  
 ドキュメントを編集可能なテキストに正常に変換するには、原稿が汚れておらず、高品質である必要があります。次の条件によって、ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できないことがあります。

  - 原稿のテキストがかすれているか、しわが寄っている。
  - テキストが小さすぎる。
  - ドキュメントの構造が複雑すぎる。
  - テキストの文字間が狭い。ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn" が "m" と認識される場合があります。
  - テキストの背景に色が付いている。背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。
- **適正なプロファイルを選択します。**  
 編集可能なテキストとしてスキャンできるショートカットまたはプリセットを選択してください。これらのオプションでは、OCR スキャンの品質を最大限に高めるように設計されたスキャン設定が使用されます。Windows では、**[編集可能なテキストで保存 (OCR)]** または **[PDF 形式で保存]** ショートカットを使用します。Mac OS X では、**[ドキュメント]** プリセットを使用します。
- **ファイルを適切な形式で保存します。**

  - 原稿のテキストだけをフォーマットなしで抽出する場合、プレーン テキスト (**[テキスト]**、**[TXT]** など) を選択します。
  - 原稿のテキストと一部のフォーマットを抽出する場合、リッチ テキスト形式 (**[リッチ テキスト]**、**[RTF]** など) を選択します。
  - テキストを抽出し、PDF リーダーで検索可能にするには、**[検索可能 PDF]** を選択します。

## 4 コピー

高品質のモノクロ コピーを、さまざまな種類やサイズ of 用紙で作成することができます。

 **注記** HP Officejet Pro 3620 では、ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。このため、メモリに保存できるファクスのページ数が減少する場合があります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- [ドキュメントのコピー](#)
- [コピー設定の変更](#)
- [現在の設定をデフォルトとして保存](#)

### ドキュメントのコピー

プリンターのコントロール パネルから高画質のコピーを作成できます。

ドキュメントをコピーするには

1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳しくは、[用紙をセットする](#)を参照してください。
2. 原稿をスキャナーのガラス面で下向きにセットするか 自動ドキュメント フィーダーに上向きにセットします。詳細については、[スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー \(ADF\) への原稿のセット\(HP Officejet Pro 3620 のみ\)](#)を参照してください。

 **注記** 写真をコピーしている場合、スキャナー ガラスの端にあるアイコンに示すように、写真原稿の表を下にしてスキャナー ガラスにセットします。

3. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、[コピー] の横にあるボタンを押します。
4. 追加設定を変更します。詳しくは、[コピー設定の変更](#)を参照してください。
5. コピー ジョブを開始するには、[コピー スタート](#) の横にあるボタンを押します。



### コピー設定の変更

プリンターのコントロール パネルから使用可能な次のような各種設定を使用して、コピー ジョブをカスタマイズできます。

- コピー枚数
- コピー用紙サイズ
- コピー用紙の種類
- コピー速度または品質
- 薄く/濃く設定
- 両面印刷
- さまざまな用紙サイズに合わせた原稿のリサイズ


これらの設定は1回のコピージョブで使用することができます。後のジョブのために使用する設定をデフォルトとして保存することもできます。

1回のジョブ用のコピー設定を変更するには

1. プリンターのコントロールパネルの[ホーム]画面で、[コピー]の横にあるボタンを押します。
2.  (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、変更するコピー機能の設定までスクロールして選択します。
3.  (戻る) ボタンを押し、[コピー スタート]の横にあるボタンを押します。


## 現在の設定をデフォルトとして保存

現在の設定を今後も使用できるようにデフォルトとして保存するには

1. プリンターのコントロールパネルの[ホーム]画面で、[コピー]の横にあるボタンを押します。
2.  (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、変更するコピー機能の設定までスクロールして選択します。
3. 右側のボタンを使用して、[新しいデフォルトに設定]までスクロールして選択してから、[はい]の横のボタンを押します。

## 5 ファクス(HP Officejet Pro 3620 のみ)

プリンターを使用して、カラーまたはモノクロ ファクスの送信と、モノクロ ファクスの受信を行うことができます。ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、短縮ダイヤルを設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロールパネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクス オプションを設定することができます。

 **注記** ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。初期設定時に、コントロールパネル、またはプリンター付属の HP ソフトウェアを使用してセットアップが完了している場合もあります。コントロールパネルからファクス セットアップ テストを実行することで、ファクスが正しくセットアップされていることを確認できます。ファクス テストの詳細については、[ファクスの設定のテスト](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクスの送信](#)
- [ファクスの受信](#)
- [短縮ダイヤルの設定](#)
- [ファクス設定の変更](#)
- [ファクスおよびデジタル電話サービス](#)
- [インターネット プロトコル経由のファクス](#)
- [ファクス ログの消去](#)
- [発着信履歴の表示](#)
- [レポートの使用](#)

### ファクスの送信

さまざまな方法でファクスを送信できます。コントロールパネルから、モノクロまたはカラーのファクスを送信できます。付属の電話機から手動でファクスを送信することもできます。この方法では、ファクスを送信する前に受信者と通話することができます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [プリンターのコントロールパネルを使用したファクスの送信](#)
- [コンピューターからのファクスの送信](#)
- [電話からのファクスの手動送信](#)


#### プリンターのコントロールパネルを使用したファクスの送信


このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクスを送信する](#)
- [ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信する](#)
- [メモリからファクスを送信する](#)
- [後で送信するためにファクスをスケジュール設定する](#)
- [複数の受信者にファクスを送信する](#)

## ファクスを送信する

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロール パネルを使って簡単に送信できます。

 **注記** ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクスを送信する前にファクス送受信の確認を有効にします。詳しくは、ファクス確認レポートを印刷するを参照してください。


 **ヒント** 電話やダイヤル モニタ機能を使用して、ファクスを手動で送信することもできます。この機能では、ダイヤルする間隔を指定できます。通話料金をテレフォンカードで支払いたいときなど、ダイヤル中にトーン音に応答する必要があるときに、この機能は役に立ちます。

プリンターのコントロール パネルからファクスを送信するには


1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または自動ドキュメント フィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。

2. [ホーム] 画面で、ファクスの横にあるボタンを押します。

3. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。


 **ヒント** 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで [\*] を押します。


4. [ファクス スタート] の横にあるボタンを押してから、[モノクロ] または [カラー] の横にあるボタンを押します。

 **ヒント** 受信者からの知らせで、送信したファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

## ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信する

ダイヤル モニタリングでは、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聞こえます。これにより、ダイヤル中に応答メッセージに対応したり、ダイヤルの速度を制御することができます。

 **ヒント** コーリング カードを使用する場合、コーリング カード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリング カード PIN がコーリング カード サービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリング カードの PIN を登録する短縮ダイヤル エントリを作成できます。詳しくは、短縮ダイヤルの設定を参照してください。

 **注記** ダイヤル トーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. 原稿をセットします。  
詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
2. [ホーム] 画面で、**ファクス**の横にあるボタンを押し、**ファクス スタート** を選択し、**モノクロ** または **カラー** を選択します。
  - プリンターが自動ドキュメントフィーダーにセットされた原稿を検出すると、ダイヤルトーンが聞こえます。
  - 原稿がスキャナーのガラス面にセットされている場合、**ガラス面からのファクス** を選択します。
3. ダイヤルトーンが聞こえたら、デバイスのコントロールパネルのキーパッドで番号を入力します。
4. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

※ **ヒント** コーリングカード PIN を短縮ダイヤルに登録し、コーリングカードを使用してファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージが表示されたら **[クイック連絡]** の横にあるボタンを押し、PIN を登録した短縮ダイヤル番号を選択します。


受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

## メモリからファクスを送信する

モノクロファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。この機能は、送信先のファクス番号が使用中であったり、一時的に使用できなくなっている場合に便利です。プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメントフィーダートレイまたはスキャナーガラスから原稿をすぐに取り除くことができます。

☞ **注記** メモリから送信できるのはモノクロファクスだけです。

メモリ内のファクスを送信するには


1. 自動ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細は、自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の横にあるボタンを押します。
3.  (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[スキャンとファクス]** までスクロールして選択します。
4. **[ファクス送信]** の横にあるボタンを押します。
5. キーパッドを使用してファクス番号を入力するか、**[クイック連絡]** の横にあるボタンを押して、電話帳または発信 (着信) ダイヤル番号から番号を選択します。
6. **[モノクロファクス開始]** の横にあるボタンを押します。  
プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。

## 後で送信するためにファクスをスケジュール設定する

モノクロのファクスを 24 時間以内に送信するようスケジュール設定することができます。これにより、たとえば電話回線の混雑が少なく、電話料金が割安の夜間にモノクロのファクスを送信できます。プリンターが、指定された時刻に自動的にファクスを送信します。

ファクスのスケジュール設定ができる原稿は、一度に 1 件のみです。ファクスのスケジュール設定がされている状態でも、通常のファクスは送信が可能です。


---

 **注記 1** スケジュール設定されたファクスはモノクロのみで送信できます。


**注記 2** この機能を使用する前に、プリンターに日時を設定する必要があります。

---

プリンターのコントロールパネルからファクスをスケジュール設定するには

1. 自動ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細は、自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ) を参照してください。
2. [ホーム] 画面で、**ファクス** の横にあるボタンを押します。
3.  (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[後でファクスを送信]** までスクロールして選択します。
4. キーパッドを使用して送信時刻を入力し、**[OK]** の横にあるボタンを押します。
5. キーパッドを使用してファクス番号を入力するか、**[クイック連絡]** の横にあるボタンを押して、電話帳または発信 (着信) ダイアル番号から番号を選択します。
6. **[モノクロ ファクス開始]** の横にあるボタンを押します。  
プリンターはすべてのページをスキャンし、予定時刻にファクスを送信します。

プリンターのコントロールパネルからスケジュール ファクスをキャンセルするには

1. [ホーム] 画面で、**ファクス** の横にあるボタンを押します。  (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[後でファクスを送信]** までスクロールして選択します。
2. **[ファクスのスケジュールをキャンセル]** までスクロールして選択します。




## 複数の受信者にファクスを送信する

個別短縮ダイヤル番号をグループ短縮ダイヤル番号にまとめることにより、1つのファクスを複数の受信者に一度に送信できます。詳しくは、短縮ダイヤルの設定を参照してください。


グループ短縮ダイヤルを使用してファクスを複数の受信者に一度に送信するには

1. 自動ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細については、自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください
2. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、ファクスの横にあるボタンを押し、[クイック連絡] の横にあるボタンを押して、[グループ連絡先] までスクロールして選択してから、受信者グループを選択します。
3. [ファクス送信] の横にあるボタンを押すと、ファクスがメモリにスキャンされます。  
プリンターによって、グループ短縮ダイヤルの各番号にドキュメントが送信されます。

 **注記** メモリ容量に制限があるため、グループ短縮ダイヤル番号はモノクロファクス送信にしか使用できません。プリンターはファクスをメモリに読み込んでから、最初の番号にダイヤルします。接続が確立されると、プリンターはファクスを送信し、次の番号にダイヤルします。番号が使用中であったり応答しない場合、プリンターは [ビジーリダイヤル] および [応答なしリダイヤル] の設定に従って処理します。接続が確立できない場合、次の番号にダイヤルされエラーレポートが生成されます。

## コンピューターからのファクスの送信

コピーを印刷してそれをプリンターからファクスしなくても、コンピューター上のドキュメントをファクスとして送信できます。

 **注記** この方法でコンピューターから送信されたファクスは、インターネット接続またはコンピューターのモデムではなく、プリンターのファクス接続を使用します。したがって、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認する必要があります。

この機能を使用するには、プリンターに同梱されている HP ソフトウェア CD に収録されているインストールプログラムを使用して、HP プリンターソフトウェアをインストールする必要があります。

### Windows

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
3. [名前] リストで、名前に [“fax”] が付いたプリンターを選択します。
4. 設定 ([方向]、[ページの順序]、[シートごとのページ] など) を変更するには、[プロパティ] ダイアログボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、[OK] をクリックします。




6. **[印刷]** または **[OK]** をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力し、さらにファクス設定を変更 (例えば、ドキュメントをモノクロ ファクスまたはカラー ファクスとして送信するよう選択) してから、**[ファクスの送信]** をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

#### Mac OS X

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
3. 名前に **[“(Fax)”]** が付いたプリンターを選択します。
4. **[印刷方向]** 設定の下に表示されるポップアップメニューから **[ファクス受信者]** を選択します。

---

 **注記** ポップアップメニューが表示されない場合は、**[プリンタ]** の横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。

---
5. 表示されたボックスでファクス番号およびその他の情報を入力して、**[受信者に追加]** をクリックします。
6. 使用する **[ファクス モード]** およびその他のファクス オプションを選択し、**[今すぐファクスを送信]** をクリックして、ファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

## 電話からのファクスの手動送信


手動ファクス送信では、電話をして、ファクスを送信する前に相手と話をすることができます。ファクスを送信する前に相手に送信することを伝えたい場合は、この方法が便利です。

受信者側のファクス機の設定状態によって、受信者が電話に出たり、ファクス機が応答する場合があります。受信者が電話に出たら、ファクスを送信する前に会話を行うことができます。ファクス機が応答した場合、受信中のファクス機からトーン音が聞こえてから、そのファクス機に直接ファクスを送信できます。

子機からファクスを手動で送信するには


1. 印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせて、または自動ドキュメント フィーダー に印刷面を上にして原稿をセットします。  
詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
2. プリンターのコントロール パネルの **[ホーム]** 画面で、**[ファクス]** の横にあるボタンを押します。
3. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

---

 **注記** ファクスを手動で送信する場合はプリンターのコントロール パネル上のキーパッドは使用しないでください。電話のキーパッドを使用して受信者の番号をダイヤルする必要があります。

---

4. 受信者が応答した場合、ファクスを送信する前に会話を行うことができます。


 **注記** ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。次の手順に進んで、ファクスを送信します。

5. ファクスを送信する準備が整ったら、**[OK]**の横にあるボタンを押し、**[新しいファクスを送信]**の横にあるボタンを押し、**[モノクロ]**または**[カラー]**の横にあるボタンを押します。  
 ファクス送信前に受信者と話している場合は、ファクスのトーン音が聞こえたらファクス機の**[ファクスを手動で受信]**ボタンを押すように、前もって受信者に知らせてください。  
 ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。この時点で、受話器を置くことができます。ファクス受信が完了した後、受信者と続けて話をする場合は、電話を切らないでください。

## ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。**[自動応答]**オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければなりません。**[自動応答]**オプションをオン(デフォルト設定)にすると、プリンターは**[応答呼出し回数]**設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に反応してファクスを受信します(デフォルトの**[応答呼出し回数]**設定は、5回です)。詳しくは、[ファクス設定の変更](#)を参照してください。

プリンターでリーガルサイズ用の紙が設定されていないときに、リーガルサイズまたはそれより大きなサイズのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。**[自動縮小]**機能がオフになっていると、プリンターはファクスを2ページにわたって印刷します。

 **注記** ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。このため、メモリに保存できるファクスのページ数が減少する場合があります。

- [ファクスの手動受信](#)
- [バックアップ ファクスの設定](#)
- [受信済みファクスのメモリからの再印刷](#)
- [ポーリングしてファクスを受信](#)
- [別の番号へのファクスの転送](#)
- [ファクス受信用の用紙サイズの設定](#)
- [受信したファクスを自動縮小に設定](#)
- [迷惑なファクス番号の拒否](#)
- [HP デジタル ファクス \(PC ファクス受信と Mac にファクス\) を使用したコンピューターへのファクスの受信](#)

### ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。これをファクスの手動受信と呼びます。このセクションでは、ファクスを手動受信する方法について説明します。

次のように設定した電話で、ファクスを手動受信することができます。


- プリンターの 2-EXT ポートに直接接続された電話
- 同じ電話回線にあるが、プリンターに直接接続されていない電話

ファクスを手動で受信するには


1. プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認します。
2. ドキュメント フィーダー トレイから原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**[応答呼出し回数]** を多めに設定します。または、**[自動応答]** の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で **[新しいファクスを送信]** を押すように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクス トーンが聞こえたら、次の操作を行います。
  - a. プリンターのコントロール パネルの **[ホーム]** 画面で、**ファクス** の横にあるボタンを押し、**OK** の横にあるボタンを押してから、**ファクスを手動で受信** の横にあるボタンを押します。
  - b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

## バックアップ ファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスを保存するように設定できます。

 **注記** バックアップ ファクスがオフになっている場合、メモリ内に保存されたファクスは、プリンターがエラー状態のときに受信した未印刷のファクスも含めてすべて削除されます。未印刷のファクスを再送信してもらうように送信者に連絡してください。受信したファクス一覧を確認するには、**[ファクス ログ]** を印刷してください。プリンターがオフになっているときには、**[ファクス ログ]** は削除されません。

プリンターのコントロール パネルから、バックアップ ファクスを設定するには

1. **[ホーム]** 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[詳細設定]** を選択してから **[バックアップ ファクス受信]** を選択します。
3. 必要な設定までスクロールして選択してから、**[OK]** の横にあるボタンを押します。

**[オン]**


デフォルトの設定です。**[バックアップ ファクス]**が**[オン]**の場合、プリンターは受信したファクスをすべてメモリに保存します。これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷した最大 30 件までのファクスを再印刷できます。

**注記 1** プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

	<b>注記 2</b> きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。
<b>[エラーの場合のみ]</b>	プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ (プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存を継続します (メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。
<b>[オフ]</b>	ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのために <b>[バックアップ ファクス]</b> をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合 (プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。



### 受信済みファクスのメモリからの再印刷

**[バックアップ ファクス受信]** モードを **[オン]** に設定すると、プリンターにエラーがあるかどうかに関係なく、受信したファクスはメモリに保存されます。

 **注記** メモリがいっぱいになると、新しく受信されたファクスによって最も古い印刷済みのファクスが上書きされます。メモリに保存されているすべてのファクスが印刷されていない場合、メモリ内のファクスを印刷するかまたはメモリからファクスを削除するまで、プリンターは着信ファクスを受信しません。また、セキュリティまたはプライバシーのためにメモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリ内のファクスのサイズに応じて、最近メモリに受信した最大 30 件のファクスを再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロールパネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには


1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳細は、用紙をセットする を参照してください。
2. **[ホーム]** 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクスツール]** を選択してから **[メモリ内のファクスを再印刷]** を選択します。  
受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
4. メモリ内のファクスの再印刷を中止する場合は、 (キャンセル) ボタンを押します。

### ポーリングしてファクスを受信

ポーリングは、現在プリンターのキューに入っているファクスの送信を、他のファクス機に要求する機能です。**[ポーリング受信]** 機能を使用すると、プリンターは指定された他のファクス機を呼び出し、ファクスの送信を要求することができます。指定されたファクス機はポーリングの設定がされ、ファクスを送信できる状態である必要があります。

- 
- ☞ **注記** プリンターは、ポーリングパスコードをサポートしていません。ポーリングしているプリンターでパスコードが設定されていないこと（またはデフォルトパスコードが変更されていないこと）を確認してください。パスコードが設定されている場合、プリンターはファクスを受信できません。
- 

プリンターのコントロールパネルから、ファクスのポーリング受信を設定するには


1. [ホーム]画面で、[ファクス]の横にあるボタンを押します。
2.  (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、[ポーリング受信]までスクロールして選択します。
3. 他のファクス機のファクス番号を入力します。  
- または -  
[クイック連絡]の横にあるボタンを押して、[電話帳]または[発信記録]から番号を選択します。
4. [ファクススタート]の横にあるボタンを押します。

## 別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。受信したファクスはモノクロで転送されます。

テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

プリンターのコントロールパネルからファクスを転送するには

1. [ホーム]画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定]までスクロールして選択し、[詳細設定]を選択してから [ファクスの転送] を選択します。
3. [オン (印刷と転送)] までスクロールして選択し、ファクスを印刷および転送するか、[オン (転送)] を選択してファクスを転送します。

- ☞ **注記** プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合（指定したファクス機の電源が入っていない場合など）、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定した場合、エラーレポートも印刷されます。
- 


4. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力してから、[完了]の横にあるボタンを押します。以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。
5. ファクス転送がオンになります。[OK]の横にあるボタンを押して確認します。ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は [オン] の状態のままです。

- ☞ **注記** [ファクスの転送] メニューの [オフ] を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできます。
-




## ファクス受信用の用紙サイズの設定

ファクス受信用の用紙サイズを選択できます。用紙サイズは、メイントレイにセットした用紙に合わせて設定します。ファクスはレター用紙、A4 用紙、またはリーガル用紙にのみ印刷できます。

 **注記** ファクスを受信したときに不適当な用紙サイズがメイントレイにセットされていると、ファクスを印刷しないで、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。ファクスを印刷するには、レター用紙、A4 用紙、リーガル用紙のいずれかをセットして、**[OK]**の横のボタンを押します。


プリンターのコントロールパネルから、ファクス受信用の用紙サイズを設定するには

1. **[ホーム]**画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]**までスクロールして選択し、**[基本設定]**を選択してから**[ファクス用紙サイズ]**を選択します。
3. 目的のオプションまでスクロールして選択してから、**[OK]**の横にあるボタンを押します。

## 受信したファクスを自動縮小に設定

**[自動縮小]**設定は、受信したファクスがデフォルトの用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が1ページに収まるように縮小されます。この機能をオフにすると、1ページ目に収まらなかった情報は2ページ目に印刷されます。**[自動縮小]**は、リーガルサイズのファクスを受信したときに、レターサイズの用紙がメイントレイにセットされていた場合に便利です。

プリンターのコントロールパネルから自動縮小を設定するには

1. **[ホーム]**画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]**までスクロールして選択し、**[詳細設定]**を選択してから**[自動縮小]**を選択します。
3. **[オン]**または**[オフ]**までスクロールして選択してから、**[OK]**の横にあるボタンを押します。

## 迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号から送信されたファクスを拒否することができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは受信されません(拒否できるファクス番号の最大件数はモデルによって異なります)。

 **注記 1** この機能をサポートしていない国/地域もあります。


**注記 2** 発信者 ID リストに電話番号が1つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。


- 迷惑ファクス一覧に番号を追加
- 迷惑ファクス一覧から番号を削除
- 迷惑リストを印刷

## 迷惑ファクス一覧に番号を追加

迷惑ファクス リストに特定番号を追加することで、その番号をブロックできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには


1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[基本設定] を選択してから [迷惑ファクスの設定] を選択します。
3. 迷惑ファクスを拒否するために着信識別が必要であることを示すメッセージが表示されます。 [OK] の横にあるボタンを押して続行します。
4. [迷惑リストに追加] までスクロールして選択します。
5. 着信識別一覧から拒否するファクス番号を選択するには、[着信識別履歴から選択] までスクロールして選択します。  
- または -  
拒否するファクス番号を手動で入力するには、新しい番号を入力してください までスクロールして選択します。
6. 拒否するファクス番号を入力したら、 [OK] の横にあるボタンを押します。

 **注記** 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

## 迷惑ファクス一覧から番号を削除

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。


迷惑ファクス番号リストから番号を削除するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[基本設定] を選択してから [迷惑ファクスの設定] を選択します。
3. [迷惑リストから削除] までスクロールして選択します。
4. 削除する番号までスクロールしてから、 [OK] の横にあるボタンを押し、 [完了] を選択します。

## 迷惑リストを印刷

次の手順で拒否する迷惑ファクス番号リストを印刷します。

迷惑リストを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[基本設定] を選択してから [迷惑ファクスの設定] を選択します。

3. 迷惑リストを印刷するために着信識別が必要であることを示すメッセージが表示されます。[OK]の横にあるボタンを押して続行します。
4. [レポートの印刷]までスクロールして選択してから、[迷惑ファクスリスト]を選択します。

## HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス) を使用したコンピューターへのファクスの受信

USB ケーブルを使用してプリンターをコンピューターに接続すると、HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス) を使用して、ファクスをご使用のコンピューターで自動的に受信し、直接コンピューターに保存することができます。[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] を使用すると、ファクスのデジタル コピーを簡単に格納できます。また、この機能を使用することにより、分厚い紙の束を扱うわずらわしさもなくなります。

受信したファクスは TIFF (タグ付きイメージ ファイル形式) で保存されます。ファクスを受信すると、ファクスを保存したフォルダーへのリンクを提供する通知を画面で受け取ります。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。XXXX\_YYYYYYYY\_ZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [\[PC ファクス受信\] および \[Mac にファクス\] 機能の要件](#)
- [\[PC ファクス受信\] および \[Mac にファクス\] の有効化](#)
- [\[PC ファクス受信\] または \[Mac にファクス\] の設定を修正](#)

### [PC ファクス受信] および [Mac にファクス] 機能の要件

- [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] 機能を使用可能にする管理コンピューターには、常に電源を入れておく必要があります。[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] 管理コンピューターとして動作できるコンピューターは、1 台のみです。
- 宛先フォルダーのコンピューターまたはサーバーは、常に電源を入れておく必要があります。宛先コンピューターもまた動作させておく必要があります。コンピューターがスリープモードまたはハイバネートモードの場合、ファクスは保存されません。
- ファイル共有を有効にし、書き込みアクセス可能な Windows (SMB) 共有フォルダーを用意する必要があります。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。詳細は、[用紙をセットする](#) を参照してください。

### [PC ファクス受信] および [Mac にファクス] の有効化

Windows を実行しているコンピューターでは、デジタル ファクスのセットアップ ウィザードを使用して [PC ファクス受信] 機能を使用可能にできます。Mac では、HP Utility を使用できます。

#### PC ファクス受信をセットアップするには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、[HP プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#) を参照してください。
2. 表示されたウィンドウで、[印刷、スキャンおよびファクス] または [印刷およびスキャン] を選択し、[ファクス] の下の [デジタル ファクス セットアップ ウィザード] を選択します。
3. 画面の指示に従ってください。



[Mac にファクス] をセットアップするには (Mac OS X)



1. HP Utility を開きます。詳しくは、[HP Utility \(Mac OS X\)](#)を参照してください。
2. プリンターを選択します。
3. **[ファクス設定]** セクションで **[デジタル ファクス アーカイブ]** をクリックし、画面の指示に従います。

### [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] の設定を修正

コンピューター上の [PC ファクス受信] の設定は、[デジタル ファクスのセットアップ ウィザード] からいつでも更新できます。[Mac にファクス] の設定は、HP Utility から更新できます。

プリンターのコントロール パネルから [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオフにし、ファクスの印刷を無効にすることができます。

プリンターのコントロール パネルから設定を変更するには

1. [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
  2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[HP デジタル ファクス]** を選択します。
  3. 変更する設定までスクロールして選択します。次の設定を変更できます。
    - **[設定の表示]**: [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] を実施するようセットアップされているコンピューターの名前を表示します。
    - **[デジタル ファクスの無効化]**: [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオフにします。
- 
-  **注記** [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオンにするには、コンピューターの HP ソフトウェアを使用します。
- 
- **[ファクス印刷]**: 受信時にファクスを印刷するには、このオプションを選択します。


HP ソフトウェアから設定を変更するには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、[HP プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#) を参照してください。
2. 表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャンおよびファクス]** または **[印刷およびスキャン]** を選択し、**[ファクス]** の下の **[デジタル ファクス セットアップ ウィザード]** を選択します。
3. 画面の指示に従ってください。

HP Utility から設定を変更するには (Mac OS X)


1. HP Utility を開きます。詳しくは、[HP Utility \(Mac OS X\)](#)を参照してください。
2. プリンターを選択します。
3. **[ファクス設定]** セクションで **[デジタル ファクス アーカイブ]** をクリックし、画面の指示に従います。

[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオフにする

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[基本設定] を選択してから [HP デジタル ファクス] を選択します。
3. [デジタル ファクスの無効化] までスクロールして選択します。

## 短縮ダイヤルの設定

頻繁に使うファクス番号は、短縮ダイヤル エントリとして設定できます。そうすれば、プリンターのコントロールパネルからすぐにダイヤルすることができます。

 **ヒント** プリンターのコントロールパネルから短縮ダイヤル エントリを作成および管理できるだけでなく、プリンターに付属の HP ソフトウェアやプリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) など、お使いのコンピューターで利用可能なツールを使用することもできます。詳細は、[プリンター管理ツール](#) を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- [クイック連絡エントリを設定および変更する](#)
- [クイック連絡グループ エントリを設定および変更する](#)
- [クイック連絡エントリを削除する](#)
- [短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する](#)

### クイック連絡エントリを設定および変更する

ファクス番号をクイック連絡エントリとして保存できます。

クイック連絡エントリを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、[ファクス] の横にあるボタンを押してから、[クイック連絡] の横にあるボタンを押します。
2. [電話帳] の横にあるボタンを押し、[連絡先を追加] を選択します。
3. ファクス番号を入力してから、[OK] の横にあるボタンを押します。

 **注記** 市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。


4. エントリの名前を入力してから、[OK] の横にあるボタンを押します。

クイック連絡エントリを変更するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、[ファクス] の横にあるボタンを押してから、[クイック連絡] の横にあるボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[電話帳設定] までスクロールして選択し、[追加/編集] を選択してから [個別連絡先] を選択します。

3. 変更するエントリまでスクロールして選択し、必要に応じて新しいファクス番号を入力してから、**[OK]**の横にあるボタンを押します。

---

 **注記** 市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

---


4. 必要に応じてエントリの新しい名前を入力してから、**[OK]**の横にあるボタンを押します。

## クイック連絡グループ エントリを設定および変更する

ファクス番号のグループをクイック連絡グループ エントリとして保存できます。

クイック連絡グループ エントリを設定するには

---

 **注記** グループ短縮ダイヤル エントリを作成する前に、少なくとも 1 つのクイック連絡 エントリを作成しておく必要があります。

---

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]**の横にあるボタンを押してから、**[クイック連絡]**の横にあるボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[グループ連絡先]**までスクロールして選択してから、**[グループの追加]**を選択します。
3. クイック連絡グループに含めるエントリまでスクロールして選択してから、**[完了]**を選択します。
4. グループの名前を入力してから、**[OK]**の横にあるボタンを押します。

クイック連絡グループ エントリを変更するには


1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]**の横にあるボタンを押してから、**[クイック連絡]**の横にあるボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[電話帳設定]**までスクロールして選択し、**[追加/編集]**を選択してから **[グループ連絡先]**を選択します。
3. 変更するグループまでスクロールして選択します。グループのエントリを追加または削除するには、追加するエントリまたは削除するエントリまでスクロールして選択し、**[完了]**を選択します。
4. 必要に応じてグループの新しい名前を入力してから、**[OK]**の横にあるボタンを押します。

## クイック連絡エントリを削除する

クイック連絡エントリまたはクイック連絡グループ エントリを削除するには、次の手順を実行します。

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]**の横にあるボタンを押してから、**[クイック連絡]**の横にあるボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[電話帳設定]**までスクロールして選択してから、**[連絡先の削除]**を選択します。
3. 削除するエントリまでスクロールして選択してから、**[完了]**を選択します。
4. **[はい]**の横にあるボタンを押して確認します。


---

 **注記** グループ エントリを削除しても、個々のエントリは削除されません。

---

## 短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する

設定済みのすべての短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷するには、次の手順を実行します。

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、用紙をセットするを参照してください。
2. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[ファクスレポート] を選択してから [電話帳一覧] を選択します。

## ファクス設定の変更


プリンターに付属の [セットアップ ガイド] の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- ファクスのヘッダーを設定する
- 応答モード (自動応答) を設定する
- 応答までの呼び出し回数を設定する
- 着信識別応答呼び出し音のパターンを変更する
- ダイヤル方式を設定する
- リダイヤル オプションを設定する
- ファクス速度を設定する
- ファクス サウンドを設定する
- エラー補正モードを設定する

### ファクスのヘッダーを設定する


送信する各ファクスの上部のファクスのヘッダーには、送信者名とファクス番号が印刷されます。プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロール パネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

---

 **注記** 一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

---

ファクスのヘッダーを設定または変更するには


1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[基本設定] を選択してから [ファクスのヘッダー] を選択します。
3. 個人名または会社名を入力してから、[OK] の横にあるボタンを押します。
4. ファクス番号を入力してから、[OK] の横にあるボタンを押します。

## 応答モード (自動応答) を設定する

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに自動応答するには、設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。[自動応答]
- ファクスに手動応答するには、設定をオフにします。受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。[自動応答]

応答モードを設定するには


1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[自動応答] を選択します。
3. [オン] または [オフ] までスクロールして選択します。

## 応答までの呼び出し回数を設定する

[自動応答] 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に应答するまでの呼び出し回数を指定できます。

[応答呼出し回数] の設定は、プリンターと同じ電話回線上に留守番電話がある場合に重要です。たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します。留守番電話が着信に应答し、プリンターは回線をモニタします。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

応答までの呼び出し回数を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[基本設定] を選択してから [応答呼出し回数] を選択します。
3. 希望する呼び出し回数までスクロールして選択し、[OK] の横にあるボタンを押します。

## 着信識別応答呼び出し音のパターンを変更する

多くの電話会社から、1本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。

電話会社に依頼して、ファクス番号に2回または3回の呼び出し音を割り当ててもらえることをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

---


※ ヒント プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。

---

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン **[すべての呼び出し]** を使用してください。

**注記** メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
2. プリンターのコントロールパネルの **[ホーム]** 画面で、 (セッティング) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[詳細設定]** を選択します。
4. **[応答呼び出し音のパターン]** の横にあるボタンを押します。  
同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示されます。
5. **[OK]** の横にあるボタンを押し、**[はい]** を選択して続行します。
6. 次のいずれかの操作を行います。
  - 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼び出し音のパターンまでスクロールして選択します。  
- または -
  - **[自動検出]** を選択し、プリンターのコントロールパネルの指示に従います。

**注記 1** 呼び出し音のパターン検出機能が呼び出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト (**[すべての呼び出し音]**) に設定されます。


**注記 2** 内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

## ダイヤル方式を設定する

トーンダイヤルモードまたはパルスダイヤルモードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は、**[トーン]** です。電話回線でトーンダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

**注記** パルスダイヤルオプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルの **[ホーム]** 画面で、 (セッティング) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[ダイヤル方式]** を選択します。
3. **[トーンダイヤル]** または **[パルスダイヤル]** までスクロールして選択します。


## リダイヤルオプションを設定する

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはビジーリダイヤルまたは応答なしリダイヤルオプションの



設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

リダイヤル オプションを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[詳細設定] を選択してから [ビジー リダイヤル] または [応答なしリダイヤル] を選択します。
  - **ビジー リダイヤル**：このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、**[オン]** です。
  - **応答なしリダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、**[オフ]** です。
3. 適切なオプションまでスクロールして選択してから、[OK] の横にあるボタンを押します。

## ファクス速度を設定する

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。


以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX システム
- FoIP (Fax over Internet Protocol)
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、ファクス速度をより小さい値に設定しなおしてください。次の図に、使用可能なファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[はやい]	v.34 (33600 ボー)
[標準]	v.17 (14400 ボー)
[おそい]	v.29 (9600 ボー)


ファクス速度を設定するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[詳細設定] を選択してから [ファクス速度] を選択します。
3. 目的のオプションまでスクロールして選択してから、[OK] の横にあるボタンを押します。

## ファクス サウンドを設定する

この手順を使用してファクスの音量を調整することができます。たとえば、ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信する場合に、ダイヤル トーンが聞こえるように音量を大きくすることができます。

ファクス サウンドを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[基本設定] を選択してから [ファクス サウンドのボリューム] を選択します。
3. [小さい]、[大きい]、または [オフ] までスクロールして選択してから、[OK] の横にあるボタンを押します。


## エラー補正モードを設定する

[エラー補正モード] (ECM) は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。電話回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることがあります。電話回線が不良な場合は、ECM によって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりますが、データ送信の信頼性が増します。デフォルトの設定は [オン] です。ECM によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、ECM をオフにしてください。

ECM 設定をオフにする前に、以下を検討してください。ECM をオフにする場合

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- ファクスの送受信はモノクロのみで、最大速度は標準 (V.17) まで低下します。
- カラー ファクスの送信を行うことができなくなります。

プリンターのコントロールパネルから ECM 設定を変更するには

1. [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[詳細設定] を選択してから [エラー補正] を選択します。
3. [オン] または [オフ] までスクロールして選択してから、[OK] の横にあるボタンを押します。

## ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL : 電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用 (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX : 構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN : ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- FoIP : インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は FoIP (Fax over Internet Protocol) と呼ばれています。詳しくは、[インターネット プロトコル経由のファクス](#)を参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービスで使用するように設計されています。デジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) にいる場合は、プリンターでファクス送受信



を設定するときにデジタル-アナログ フィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

---

☞ **注記** HP では、プリンターが、すべてのデジタル環境で、すべてのデジタル-アナログ コンバーターと一緒に、すべてのデジタル サービス回線またはプロバイダーに対して使用できることを保証しません。提供される回線サービスに基づいた適切なセットアップ オプションについて、電話会社に直接問い合わせることを常にお勧めします。

---

## インターネット プロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は FoIP (Fax over Internet Protocol) と呼ばれています。

次の条件に当てはまる場合、(契約している電話会社が提供する) FoIP サービス を使用できます。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセス コードをダイヤルしている
- インターネットに接続する IP コンバータ ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

---

☞ **注記** ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの "1-LINE" ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバータボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。

✧ **ヒント** インターネット プロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (ECM) を無効にしてください。ただし、ECM をオフにすると、カラー ファクスを送信できなくなります。ファクス速度の変更の詳細については、ファクス速度を設定するを参照してください。ECM の使用の詳細については、エラー補正モードを設定するを参照してください。

---

インターネット ファクスについて質問がある場合は、インターネット ファクス サービス サポート部門、またはお近くのサービス プロバイダにお問い合わせください。

## ファクス ログの消去


次の手順でファクス ログを消去します。

---

☞ **注記** ファクス ログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。


---

ファクス ログを消去するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[ファクス ツール] を選択してから [ファクス ログの消去] を選択します。

## 発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。

 **注記** 発着信履歴は印刷できません。プリンターのコントロールパネルディスプレイでのみ確認できます。


発着信履歴を表示するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、[ファクス] の横にあるボタンを押します。
2. [クイック連絡] の横にあるボタンを押してから、右側のボタンを使用して、[発着信履歴] までスクロールして選択します。

## レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラーレポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。システムレポートを必要に応じて手動で印刷することもできます。これらのレポートには、プリンターに関する重要なシステム情報が記載されています。

デフォルトで、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

 **注記 1** レポートが判読できない場合には、コントロールパネルまたは HP ソフトウェアから推定インクレベルを確認してください。詳細は、[プリンター管理ツール](#) を参照してください。

**注記 2** インク残量の警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のインクカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインクカートリッジを交換する必要はありません。

**注記 3** プリントヘッドとインクカートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。詳細は、[インクカートリッジのメンテナンス](#) を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス確認レポートを印刷する](#)
- [ファクスエラーレポートを印刷する](#)
- [ファクスログを印刷および表示する](#)
- [ファクス処理レポートを印刷する](#)
- [着信識別レポートを印刷する](#)
- [T30 ファクストレースレポートを印刷する](#)

### ファクス確認レポートを印刷する

ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、[オン(ファクス送信)]または[オン(送受信)]を選択して、ファクスを送信する前にファクス送受信の確認を有効にします。

デフォルトのファクス確認設定は、**[オン(ファクス送信)]**です。

☞ **注記** **[オン(ファクス送信)]** または **[オン(送受信)]** を選択する場合と、**[スキャンとファクス]** オプションを使用する場合は、ファクス送信確認レポートにファクスの最初のページの画像が含まれます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. プリンターのコントロールパネルの **[ホーム]** 画面で、**⏏** (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクスレポート]** を選択してから **[ファクス確認]** を選択します。
3. 次のいずれかのオプションまでスクロールして選択します。

<b>[オフ]</b>	ファクス送受信の成功時にファクス確認レポートを印刷しません。
<b>[オン(ファクス送信)]</b>	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。これはデフォルト設定です。
<b>[オン(ファクス受信)]</b>	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
<b>[オン(送受信)]</b>	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

1. プリンターのコントロールパネルの **[ホーム]** 画面で、**⏏** (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクスレポート]** を選択してから **[ファクス確認]** を選択します。
3. **[オン(ファクス送信)]** または **[オン(送受信)]** までスクロールして選択してから、**[画像付きでファクスを確認]** を選択します。

## ファクス エラー レポートを印刷する

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクス エラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

1. プリンターのコントロールパネルの **[ホーム]** 画面で、**⏏** (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクスレポート]** を選択してから **[ファクス エラー レポート]** を選択します。
3. 次のいずれかまでスクロールして選択します。


<b>[オン(送受信)]</b>	ファクス エラーが発生するたびに印刷されます。
<b>[オフ]</b>	ファクス エラー レポートは印刷されません。
<b>[オン(ファクス送信)]</b>	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。

[オン(ファクス受信)]	受信エラーが発生するたびに印刷されます。
--------------	----------------------

## ファクス ログを印刷および表示する

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。


プリンターのコントロールパネルからファクス ログを印刷するには

1. [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[ファクスレポート] を選択してから [ファクス ログ] を選択します。

## ファクス処理レポートを印刷する

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。


ファクス処理レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[ファクスレポート] を選択してから [最後の処理] を選択します。

## 着信識別レポートを印刷する

次の手順で着信識別ファクス番号リストを印刷します。


着信識別履歴を印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[ファクスレポート] を選択してから [着信識別レポート] を選択します。

## T30 ファクス トレース レポートを印刷する

T30 ファクス トレース レポートを印刷するには、次の手順を実行します。

T30 ファクス トレース レポートを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ファクス設定] までスクロールして選択し、[ファクスレポート] を選択してから [T30 ファクス トレース レポート] を選択します。


---

## 6 HP ePrint

HP ePrint は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると、電子メールを送信できる場所ならどこからでも HP ePrint 対応プリンターに印刷できます。Web サービスを有効にした場合は、プリンターに割り当てられた電子メール アドレスにドキュメントや写真を送信するだけです。追加のドライバやソフトウェアは必要ありません。

ePrintCenter でのアカウント登録が完了したら ([www.eprintcenter.com](http://www.eprintcenter.com)) サインインして、HP ePrint ジョブ ステータスの表示、HP ePrint プリンターのキューの管理、プリンターの HP ePrint の電子メール アドレスを使って印刷できるユーザーの管理、HP ePrint ヘルプの表示を行えるようになります。

---

 **注記** HP ePrint を使用するには、プリンターをインターネットにアクセスできるネットワークに接続しておく必要があります。プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

---

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- [HP ePrint のセットアップ](#)
- [HP ePrint の使用](#)
- [Web サービスの削除](#)

### HP ePrint のセットアップ

HP ePrint をセットアップするには、次のいずれかの方法を使用します。


- [プリンターのコントロール パネルを使用した HP ePrint のセットアップ](#)
- [内蔵 Web サーバーを使用した HP ePrint のセットアップ](#)
- [HP プリンター ソフトウェアを使用した HP ePrint のセットアップ](#)

---


 **注記** HP ePrint を設定する前に、Ethernet 接続でインターネットに接続する必要があります。

---

#### プリンターのコントロール パネルを使用した HP ePrint のセットアップ

1. プリンターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. プリンターのコントロール パネルの  (HP ePrint) ボタンを押します。
3. [OK]の横にあるボタンを押して使用許諾条件を受け入れます。

4. **[OK]**の横にあるボタンを押して今後の更新を受け入れます。


 **注記 1** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。HP ePrint を設定するには、ステップ 1 から手順を繰り返す必要があります。

**注記 2** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

### 内蔵 Web サーバーを使用した HP ePrint のセットアップ

1. EWS を開きます。詳細は、[内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。
2. **[Web サービス]** タブをクリックします。
3. **[Web サービス設定]** セクションで、**[セットアップ]**、**[続行]** を順にクリックし、画面の指示に従って使用条件に同意します。
4. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

 **注記 1** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。HP ePrint を設定するには、ステップ 1 から手順を繰り返す必要があります。

**注記 2** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

5. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

### HP プリンター ソフトウェアを使用した HP ePrint のセットアップ

コンピューターに HP ソフトウェアをインストールした際に HP ePrint をセットアップしなかった場合でも、HP ソフトウェアを使用して後でセットアップできます。

HP ePrint をセットアップするには、使用しているオペレーティング システムに応じて次の手順を実行します。

#### Windows

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、[HP プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#) を参照してください。
2. HP プリンター ソフトウェアで、**[印刷、スキャンおよびファクス]** または **[印刷およびスキャン]** タブをクリックし、**[ePrint セットアップ]** をクリックします。プリンターの内蔵 Web サーバーが開きます。
3. **[Web サービス]** タブをクリックします。
4. **[Web サービス設定]** セクションで、**[セットアップ]**、**[続行]** を順にクリックし、画面の指示に従って使用条件に同意します。

5. メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。

---

☒ **注記 1** プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。HP ePrint を設定するには、ステップ 1 から手順を繰り返す必要があります。

**注記 2** プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

---

6. プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

#### Mac OS X

- ▲ Mac OS X で Web サービスを設定および管理するには、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してください。詳細は、内蔵 Web サーバーを使用した HP ePrint のセットアップ を参照してください。

## HP ePrint の使用

HP ePrint を使用するには、以下を準備する必要があります。

- インターネットに接続され電子メールの送受信ができるコンピューターまたはモバイルデバイス
  - Web サービスが有効になっている HP ePrint 対応プリンター
- 

☼ **ヒント** HP ePrint セットアップの管理と構成の詳細、および最新機能については、ePrintCenter の Web サイト ([www.eprintcenter.com](http://www.eprintcenter.com)) をご覧ください。

---

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- HP ePrint を使用した印刷
- プリンターの電子メールアドレスの検索
- HP ePrint をオフにする




## HP ePrint を使用した印刷

HP ePrint を使用して文書を印刷するには、次の手順を実行してください。


1. コンピューターまたはモバイル デバイスで電子メール アプリケーションを開きます。



 **注記** コンピューターまたはモバイル デバイスでの電子メール アプリケーションの使用方法的詳細については、そのアプリケーションに付属しているマニュアルを参照してください。

2. 新しい電子メール メッセージを作成し、印刷するファイルを添付します。HP ePrint を使用して印刷できるファイルの一覧と、HP ePrint を使用する際のガイドラインについては、[HP ePrint の仕様](#)を参照してください。
3. プリンターの電子メール アドレスを電子メール メッセージの [宛先] 行に入力し、電子メール メッセージを送信するためのオプションを選択します。



 **注記** [宛先] または [Cc] 欄に複数の電子メールが含まれる場合、HP ePrint サーバーは電子メールの印刷ジョブを受け付けません。[宛先] 欄にお使いの HP プリンターのアドレスだけを入力してください。その他の欄には、追加の電子メール アドレスを入力しないでください。


## プリンターの電子メール アドレスの検索

 **注記** ePrint アカウントを作成していることを確認します。詳細については、[ePrintCenter \(www.eprintcenter.com\)](http://www.eprintcenter.com) を参照してください。

1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ePrint) ボタンを押してから、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. [メールアドレスの表示] の横にあるボタンを押します。  
電子メール アドレスをカスタマイズするには、[情報ページの印刷] を選択します。プリンターから印刷される情報ページに、プリンター コードと電子メール アドレスの変更方法が記載されています。



## HP ePrint をオフにする

1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ePrint) ボタンを押してから、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[ePrint] までスクロールして選択します。
3. [オフ] までスクロールして選択してから、[OK] の横にあるボタンを押します。

 **注記** すべての Web サービスを削除するには、[Web サービスの削除](#) を参照してください。

## Web サービスの削除

Web サービスを削除するには、次の手順を実行してください。

1. プリンターのコントロールパネルで、 (HP ePrint) ボタンを押してから、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[Web サービスの削除] までスクロールして選択してから、[OK] の横にあるボタンを押します。



# 7 インク カートリッジのメンテナンス

プリンターの印刷が常に美しく仕上がるようにするには、簡単なメンテナンス手順を実行する必要があります。

印刷品質の問題を解決するには、[印刷品質のトラブルシューティング](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [インク カートリッジとプリントヘッドの情報](#)
- [推定インク レベルの確認](#)
- [インク カートリッジを交換する](#)
- [印刷サプライ品の保管](#)
- [匿名の使用状況情報の保存](#)

## インク カートリッジとプリントヘッドの情報

印刷の品質を保つために、HP インク カートリッジの取り扱い方について、次のことに注意してください。

- このユーザー ガイドの手順はインク カートリッジを交換するための手順です。初めて装着するための手順ではありません。
- インク カートリッジはパッケージを未開封のまま保管し、使用するときに開封してください。
- プリンターの電源は正しい方法でオフにしてください。詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。
- インク カートリッジは、常温 (15~35°C) で保管してください。
- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。インクが無駄になり、インク カートリッジの寿命が縮みます。
- インク カートリッジは注意深く取り扱ってください。装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り扱うと、印刷が不調になることがあります。
- プリンターを運搬する場合は次の項目に従い、プリンターからインクが漏れたり、プリンターに何らかの損傷が生じたりしないようにします。
  - プリンターの電源を正しくオフにするには、必ず **⏻** (電源) ボタンを押します。内部の動作音が完全に停止してから、プリンターのプラグを取り外します。詳細は、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。
  - インク カートリッジが装着されていることを確認してください。
  - 運搬中は必ずプリンターを平らなところに置くようにします。プリンターの側面、背面、前面、上面を下に向けて置かないでください。

△ **注意** 印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインク システムの損傷を避けるため、足りないインク カートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。インク カートリッジが取り付けられていない場合は、プリンターの電源を切らないでください。


### 関連トピック


- [推定インク レベルの確認](#)

## 推定インク レベルの確認

プリンターのコントロールパネル、HP プリンター ソフトウェア、または内蔵 Web サーバーを使用して推定インク レベルを確認できます。HP プリンター ソフトウェアまたは内蔵 Web サーバーの使用の詳細については、[プリンター管理ツール](#)を参照してください。プリンター ステータス ページを印刷して、この情報を表示することもできます ([プリンター ステータス レポート](#)についてを参照)。

プリンターのコントロールパネルから推定インク レベルを確認するには


1. [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[インク情報] を選択してから、[推定インク レベル] を選択します。

 **注記 1** インク残量の警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。


**注記 2** 再充填または再生されたインク カートリッジや、別のプリンターで使用されていたカートリッジを取り付けた場合、インク レベル インジケータが不正確であったり、表示されない場合があります。

**注記 3** インク カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細については、[www.hp.com/go/inkusage](http://www.hp.com/go/inkusage) を参照してください。


## インク カートリッジを交換する

 **注記** 使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、[HP インクジェット消耗品リサイクルプログラム](#)を参照してください。

プリンターの交換用インク カートリッジを用意していない場合は、[HP サプライ品とアクセサリ](#)を参照してください。

 **注記 1** 現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

**注記 2** 一部のインク カートリッジは、国/地域によってはご利用になれません。

 **注意** 印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインク システムの損傷を避けるため、足りないインク カートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。インク カートリッジが取り付けられていない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

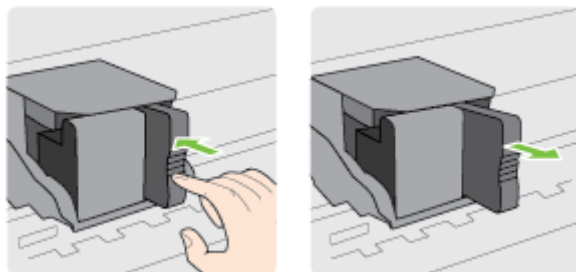
インク カートリッジを交換するには

インク カートリッジを交換するには、次の手順を実行します。

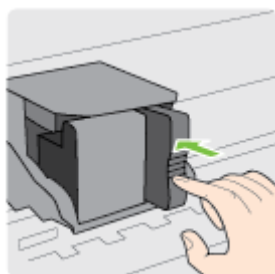
1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インク カートリッジのアクセス ドアを開きます。

△ **警告** インク ホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

3. インク カートリッジの前面を押して固定を解除し、スロットから取り外します。



4. パッケージから新しいインク カートリッジを取り出します。
5. 空のスロットにインク カートリッジを差し込み、カチッと音がしてしっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。



6. インク カートリッジのアクセス ドアを閉じます。

関連トピック

- [HP サプライ品とアクセサリ](#)

## 印刷サプライ品の保管

インク カートリッジは、プリンター内に長期間置いておくことができます。ただし、インクカートリッジの最適な状態を確保するには、プリンターの電源を必ず正しく切ってください。詳細は、[プリンターの電源を切る](#) を参照してください。

## 匿名の使用状況情報の保存

本プリンターで使用される HP カートリッジには、プリンターの動作を補助するためのメモリチップが搭載されています。また、このメモリチップはプリンターの使用状況についての匿名情報を一部、保存します。保存される情報は、カートリッジを最初に装着した日付、

カートリッジを最後に使用した日付、そのカートリッジで印刷したページ数、ページ カバレッジ、印刷の頻度、使用した印刷モード、発生した印刷エラー、プリンター モデルなどです。


HP は、これらの情報をお客様の印刷ニーズに合ったプリンタの開発に役立てています。カートリッジのメモリ チップから収集されたデータには、カートリッジやプリンターのお客様やユーザーの特定に利用可能な情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners: [www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/)) により返却されたカートリッジからメモリ チップのサンプリングを回収しています。このサンプリングから得られたメモリ チップは、今後の HP プリンター改良のために読み取られ、研究されます。このカートリッジのリサイクルを補助する HP パートナーも同様に、このデータにアクセスできる場合があります。


第三者がカートリッジを所有すると、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる場合があります。もし、お客様がこの情報へのアクセスを許可したくない場合は、チップを動作不能にすることができます。ただし、メモリ チップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンターに使用することはできません。

この匿名情報の提供に懸念がある場合は、プリンターの使用状況情報を収集するメモリ チップの機能をオフにして、この情報にアクセスできないようにすることができます。

使用情報機能を無効にするには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、[基本設定] までスクロールして選択してから、[カートリッジチップ情報] を選択します。
3. [OK] の横にあるボタンを押して、機能をオフにします。

---

 **注記 1** 使用情報機能を再度有効にするには、上記の手順を繰り返します。

**注記 2** メモリチップのプリンター使用情報を回収する機能をオフにしても、引き続き HP プリンターでそのカートリッジを使用することができます。

---

## 8 問題の解決法

このセクションでは、一般的な問題のソリューションを示します。お使いのプリンターが正しく動作しないときに、ここに記載された提案にしたがっても問題が解決できなかった場合は、HP のサポート サービスに問題の解決を依頼してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP サポート](#)
- [一般的なトラブルシューティング ヒントとリソース](#)
- [印刷問題の解決法](#)
- [印刷品質のトラブルシューティング](#)
- [給紙の問題の解決](#)
- [コピーの問題の解決](#)
- [スキャンの問題の解決](#)
- [ファクスの問題の解決\(HP Officejet Pro 3620 のみ\)](#)
- [HP ePrint と HP Web サイトの使用についての問題の解決](#)
- [ネットワークの問題の解決](#)
- [プリンターで動作するようにファイアウォール ソフトウェアを構成する](#)
- [プリンターの管理に関する問題の解決](#)
- [インストール時の問題のトラブルシューティング](#)
- [プリンター ステータス レポートについて](#)
- [ネットワーク設定ページの理解](#)
- [HP ソフトウェアのアンインストールと再インストール](#)
- [プリントヘッドのメンテナンス](#)
- [紙詰まりの解消](#)

## HP サポート

問題がある場合は、次の手順を実行します

1. プリンター付属のマニュアルを確認します。
2. [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) の HP オンライン サポート Web サイトにアクセスします。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。HP オンライン サポートは、HP カスタマーのどなたでもご利用いただけます。最新のプリンター情報を最も早く入手でき、専門家による支援を受けることができます。HP オンライン サポートでは次の機能を提供しています。
  - 認定オンライン サポート スペシャリストへの迅速なアクセス
  - HP プリンターの HP ソフトウェアおよびドライバのアップデート
  - 一般的な問題に対する貴重なトラブルシューティング情報
  - プリンターを登録すると利用できる予防的なプリンターのアップデート、サポート警告、および HP ニュース

詳しくは、[電子サポートの取得](#)を参照してください。

- HP サポートに連絡します。ご利用いただけるサポート オプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。詳しくは、[電話による HP サポート](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電子サポートの取得](#)
- [電話による HP サポート](#)

## 電子サポートの取得

サポートおよび保証については、HP Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問合せください。

また、この Web サイトには、技術サポート、ドライバ、消耗品、注文に関する情報のほか、次のようなオプションが用意されています。

- オンライン サポートのページにアクセスする。
- 質問を電子メールで HP に送信する。
- オンライン チャットで、HP の技術者に問い合わせる。
- HP ソフトウェアのアップデートを確認する。

HP ソフトウェア (Windows または Mac OS X) から、一般的な印刷に関する問題の簡単なステップバイステップの解決法を入手できます。詳しくは、[プリンター管理ツール](#)を参照してください。

ご利用いただけるサポート オプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

## 電話による HP サポート

掲載されている電話サポート番号と費用は、この資料の発行時のもので、固定電話での電話に対してのみ適用されます。携帯電話の場合は、別料金が適用されます。

HP の電話サポート番号の最新リストと電話料金の情報については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。

保証期間中は、HP カスタマ ケア センターから無料でサポートを受けることができます。

**注記** HP は Linux での印刷に関する電話サポートを行っておりません。すべてのサポートは次の Web サイトでオンラインで提供されます <https://launchpad.net/hplip>。サポート手順を開始するには、**[Ask a question]** ボタンをクリックしてください。

HPLIP Web サイトは、Windows または Mac OS X に対するサポートは提供していません。これらのオペレーティング システムを使用している場合は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電話をかける前の用意](#)
- [電話サポートの期間](#)

- 電話サポート番号
- 電話サポート期間終了後のサポート

### 電話をかける前の用意

コンピューターとプリンターの前から HP サポート宛にご連絡ください。また、以下の情報を事前にご用意ください。

- モデル番号
- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)
- 問題が起こった際に表示されたメッセージ
- 次の質問に対する答え
  - この問題が以前にも起こったことがありますか？
  - 問題をもう 1 度再現できますか？
  - この問題が起こった頃に、新しいハードウェア、またはソフトウェアをコンピューターに追加しましたか？
  - この状況になる前に他に何か起こりましたか (落雷、プリンターを移動したなど)?

### 電話サポートの期間

1 年間有効の電話サポートは、北米、アジア太平洋、ラテンアメリカ (メキシコ含む) の各国で利用できます。ヨーロッパ、中東、アフリカ各国での電話サポートの期間については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。規定の通話料金がかかります。

### 電話サポート番号

多くの場所で、HP は保証期間中に無料の電話サポートを提供しています。ただし、サポート番号によっては料金がかかる場合があります。

電話サポート番号の最新リストについては、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。




[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)


Africa (English speaking)	(0027)112345872	Lietuva	+370 5 210 3333
Afrique (francophone)	0033 1 4993 9230	Jamaica	1-800-711-2884
021 672 280	الجزائر	日本	0120-96-1665
Algérie	021 67 22 80	0800 222 47	الأردن
Argentina (Buenos Aires)	54-11-4708-1600	한국	1588-3003
Argentina	0-800-555-5000	Luxembourg (Français)	900 40 006 0.15 €/min
Australia	1300 721 147	Luxemburg (Deutsch)	900 40 007 0.15 €/Min
Australia (out-of-warranty)	1902 910 910	Madagascar	262 262 51 21 21
Österreich	0820 874 417 doppelter Ortsanruf	Magyarország	06 40 200 629 7.2 HUF/perc vezetékes telefonra
Белоруссия	(375) 17 328 4640	Malaysia	1800 88 8588
172 12 049	البحرين	Maurice	262 262 210 404
België (Nederlands)	078 600 019 0.0546 euro/min piekuren 0.0273 euro/min daluren	México (Ciudad de México)	55-5258-9922
Belgique (Français)	078 600 020 0.0546 euro/min heures de pointe 0.0273 euro/min heures creuses	México	01-800-472-68368
България	0 700 1 0404	Maroc	0801 005 010
Hrvatska	0800 223213	Nederland	+31 0900 2020 165 0.10 €/Min
Brasil (Sao Paulo)	55-11-4004-7751	New Zealand	0800 441 147
Brasil	0-800-709-7751	Nigeria	(01) 271 2320
Canada	1-(800)-474-6836 (1-800 hp invent)	Norge	815 62 070 starter på 0,59 Kr per min., deretter 0,39 Kr per min. Fra mobiltelefon gjelder mobiltelefonaksar.
Central America & The Caribbean	www.hp.com/la/soporte	24791773	لبنان
Chile	800-360-999	Panamá	1-800-711-2884
中国	800-820-6616	Paraguay	009 800 54 1 0006
中国	400-885-6616	Perú	0-800-10111
Colombia (Bogotá)	571-606-9191	Philippines	2 867 3551
Colombia	01-8000-51-4746-8368	Polska	(22) 583 43 73 Koszt połączenia: z tel. stacjonarnego jak za 1 impuls wg taryfy operatora, z tel. komórkowego wg taryfy operatora.
Costa Rica	0-800-011-1046	Portugal	808 201 492 Custo: 8 céntimos no primeiro minuto e 3 céntimos restantes minutos
Česká republika	420 810 222 222 1.53 czt/min	Puerto Rico	1-877-232-0589
Danmark	70 20 28 45 Opkald: 0,145 (kr. pr. min.) Pr. min. man-tid 08.00-19.30: 0,25 Pr. min. aften- og nat-tid: 0,125	00974 - 44761936	قطر
Eesti	372 6813 823	República Dominicana	1-800-711-2884
Ecuador (Andínetel)	1-999-119 ☎	La Réunion	0820 890 323
Ecuador (Pacífitel)	1-800-225-528 ☎ 800-711-2884	România	0801 033 390 (021 204 7090) 0,029 pe minut
02 691 0602	مصر	Россия	800 500 9268
El Salvador	800-6160	800 897 1415	السعودية
España	902 010 059 Coste horario normal (de 8:00 a 20:00) 6,73 cts/min Coste horario reducido 4,03 cts/min Coste de establecimiento de llamada 8,33 cts	Singapore	+65 6272 5300
France	0969 320 435 Tarif local	Srbija	0700 301 301
Deutschland	089 29 993 434 0,14 €/Min aus dem deutschen Festnetz - bei Anrufen aus Mobilfunknetzen können andere Preise gelten	Slovenská republika	0850 111 256 miestna tarifa
Ελλάδα	801-11-75400 0,30 Ευρώ/λεπτό	Slovenija	01 432 2001
Κύπρος	800 9 2654	South Africa (RSA)	0860 104 771 Calls at Local Rate
Guatemala	1-800-711-2884	Suomi	0203 667 67 0.0147€/min
香港特別行政區	(852) 2802 4096	Sverige	0771-20 47 65 0,23 kr/min
India	1-800-425-7737	Schweiz (Deutsch)	0848 672 672 8Rp./Min
India	91-80-28526900	Suisse (Français)	0848 672 672 0,08CHF/min
Indonesia	+62 (21) 350 3408	Svizzera	0848 672 672 0,08CHF/min
+971 4 224 9189	العراق	臺灣	0800-010055 (免費)
+971 4 224 9189	البحرين	ไทย	+66 (2) 353 9000
Ireland	1890 923 902 Calls cost Cost 5.1 cent peak / 1.3 cent off-peak per minute	Trinidad & Tobago	1-800-711-2884
1-700-503-048	ישראל	Tunisie	23 927 000
Italia	848 800 871 costo telefonico locale	Türkiye	0(212) 444 0307 Yerel numara: 444 0307 0,08 TL/dk, yerel numara (Istanbul, Bursa, Ankara ve Izmir) ve 0,10 TL ulusal ücret
Казахстан	+7 7172 978 177	Україна	38 (044) 230-51-06
(965) 6767 0099	الكويت	600 54 47 47	الإمارات العربية المتحدة
Latvija	8000 80 12	United Kingdom	0844 369 0369 0.50 £ p/m
00961 1 217970	لبنان	United States	1-(800)-474-6836
		Uruguay	0004-054-177
		Venezuela (Caracas)	58-212-278-8666
		Venezuela	0-800-474-68368
		Viêt Nam	+84 88234530

## 電話サポート期間終了後のサポート


電話サポート期間終了後は、追加費用を支払うことで HP のサポートをご利用いただけます。サポートは、HP オンラインサポート Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) でもご利用いただけます。サポートオプションの詳細については、HP 取扱店またはお住まいの国/地域のサポート電話番号にご連絡ください。



## 一般的なトラブルシューティング ヒントとリソース

 **注記** 以下の手順のほとんどで HP ソフトウェアが必要です。HP ソフトウェアをインストールしていない場合、プリンターに付属している HP ソフトウェア CD を使用してこのソフトウェアをインストールするか、HP サポート Web サイト ([www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)) からこのソフトウェアをダウンロードしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

印刷問題のトラブルシューティングを開始する場合は、以下を確認してください。

- 用紙詰まりは、紙詰まりの解消を参照してください。
- 用紙が曲がったり持ち上がってしまうなどの給紙の問題は、給紙の問題の解決を参照してください。
-  (電源) ボタンが点灯していて、点滅していないことを確認します。プリンターに初めて電源を入れた場合、インク カートリッジの取り付け後、初期化に約 9 分かかります。
- 電源コードとそれ以外のケーブルが正しく機能し、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。正しく機能している交流 (AC) 電源にプリンターがしっかりと接続され、オンになっていることを確認します。電圧の要件については、電気仕様を参照してください。
- 用紙が給紙トレイに正しくセットされていて、紙詰まりがないことを確認します。
- 梱包テープと梱包材が取り外してあることを確認します。
- プリンターがデフォルト プリンターに設定されていることを確認します。Windows の場合、**[プリンター]** フォルダーでデフォルトに設定します。Mac OS X の場合、**[システム環境設定]**の**[プリントとファクス]**または**[プリントとスキャン]**セクションでデフォルトに設定します。詳細については、コンピューター付属のマニュアルを参照してください。
- Windows を実行しているコンピューターで**[印刷の一時停止]**が選択されていないことを確認します。
- タスクの実行中に、実行しているプログラム数が多すぎないことを確認します。タスクを再試行する前に、使っていないプログラムを閉じるか、またはコンピューターを再起動します。

## 印刷問題の解決法

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- プリンターが突然停止する場合
- プリンターから予期しないノイズが聞こえる
- 調整に失敗する
- プリンターの応答がない (何も印刷されない)
- 印刷が遅い
- 空白ページまたはページの一部だけが印刷される
- ページの一部が印刷されない、または正しくない
- テキストまたはグラフィックスの配置が適切でない


## プリンターが突然停止する場合


### 電源と電源接続の確認

- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。電圧の要件については、[電気仕様](#)を参照してください。

## プリンターから予期しないノイズが聞こえる

プリンターから予期しないノイズが聞こえる場合があります。これらのノイズは、プリントヘッドの状態を保持するためにプリンターが自動サービス機能を実行するときのサービス音です。

 **注記** プリンターの考えられる損傷を防ぐには：

プリンターがサービスを実行しているときに、プリンターの電源をオフにしないでください。プリンターの電源をオフにする場合は、プリンターが完全に停止するのを待ってから、 (電源) ボタンを使用してオフにします。詳細は、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。

インク カートリッジが正しく装着されていることを確認してください。インク カートリッジが取り付けられていない場合、プリンターはプリントヘッドを保護するためにさらにサービスを実行します。

## 調整に失敗する

調整プロセスに失敗した場合は、給紙トレイに未使用の普通紙がセットされていることを確認してください。色付きの用紙が給紙トレイにセットされていると、調整に失敗します。

引き続き調整に失敗する場合は、プリントヘッドのクリーニングを行う必要があります。プリントヘッドをクリーニングするには、[プリントヘッドをクリーニングする](#)を参照してください。

プリントヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問合せください。

## プリンターの応答がない (何も印刷されない)

### 印刷ジョブがつかえている

- 印刷キューを開き、すべてのドキュメントを取り消して、コンピューターを再起動します。コンピューターが再起動したら、印刷を実行してみます。詳細については、オペレーティング システムのヘルプを参照してください。

### プリンター設定の確認

- 詳しくは、[一般的なトラブルシューティング ヒントとリソース](#)を参照してください。

### HP ソフトウェアのインストールの確認

- 印刷中にプリンターをオフにすると、警告メッセージがコンピューターの画面に表示されます。表示されない場合は、プリンター付属の HP ソフトウェアが正しくインストールされていない可能性があります。これを解決するには、HP ソフトウェアを完全にアンインストールした後、再インストールします。詳しくは、HP ソフトウェアのアンインストールと再インストールを参照してください。

### ケーブル接続の確認

- USB ケーブルまたは Ethernet ケーブルの両端がしっかりと接続されていることを確認します。
- プリンターがネットワーク接続されている場合は、以下を確認します：
  - プリンター後部のリンク ランプを確認します。
  - プリンターの接続に電話線を使っていないことを確認します。

### コンピューターにパーソナル ファイアウォール ソフトウェアがインストールされているかどうかの確認

- パーソナル ソフトウェア ファイアウォールはセキュリティ プログラムで、コンピューターを侵入から保護します。ただし、ファイアウォールはコンピューターとプリンターの通信を妨げることがあります。プリンターとの通信に問題が生じた場合は、ファイアウォールを一時的に無効にします。問題が解決しない場合は、ファイアウォールは通信問題の原因ではありません。ファイアウォールを再度有効にします。

## 印刷が遅い

プリンターの印刷速度が遅すぎる場合は、次の解決方法を試してください。

- 解決策 1：印刷品質を低く設定する
- 解決策 2：インク レベルを確認する
- 解決策 3：HP サポートに問い合わせる

### 解決策 1：印刷品質を低く設定する

**解決方法：** 印刷品質の設定を確認します。[高画質] を使用すると最高の品質が得られますが、[きれい] や [はやい] を使用した場合に比べて、印刷が遅くなります。[はやい] を選択すれば、最も早く印刷できます。


**原因：** 印刷品質が高く設定されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

---

### 解決策 2：インク レベルを確認する

**解決方法：** インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

 **注記** インク残量の警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インクが残りわずかメッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

△ **注意** 新しいインク カートリッジを手元に用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。インク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。プリンターとインク カートリッジが損傷する可能性があります。

---

詳しくは、次を参照してください。

• **推定インク レベルの確認**

**原因:** インク カートリッジのインクが不足しています。インクが消費しているカートリッジで印刷すると、プリンターの速度が遅くなります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

---

### 解決策 3 : HP サポートに問い合わせる

**解決方法:** HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。 [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問合せください。



**原因:** プリンターに問題があります。

---

### 空白ページまたはページの一部だけが印刷される

#### プリントヘッドをクリーニングする

- プリントヘッドのクリーニングを行います。プリンターの電源を誤った方法でオフにした場合、プリントヘッドのクリーニングが必要となる場合があります。

📖 **注記** プリンターの電源を正しくオフにしないと、空白ページまたは部分ページのような印刷品質問題が発生する可能性があります。プリントヘッドのクリーニングによって、これらの問題を解消できますが、プリンターの電源を正しくオフにすれば、問題を最初に回避することができます。プリンターの電源をオフにするには、必ずプリンターの  (電源) ボタンを押します。  (電源) ボタンのランプが消灯してから、電源コードを抜いたりテーブル タップをオフにしてください。

---

#### 用紙設定の確認

- トレイにセットされた用紙に対して正しい印刷品質がプリンター ドライバで選択されていることを確認します。
- プリンター ドライバで選択したページ設定とトレイにセットされている用紙サイズが一致していることを確認してください。

#### 用紙が複数枚給紙される

- 給紙の問題の詳細については、[給紙の問題の解決](#)を参照してください。

ファイルに空白ページがある

- ファイルをチェックして空白ページがないことを確認してください。

## ページの一部が印刷されない、または正しくない

### 印刷品質ページの確認

- 印刷品質診断ページを印刷すると、印刷出力を改善するためにメンテナンス ツールを実行する必要があるかどうかを判断できます。詳しくは、[印刷品質レポートの印刷と評価](#)を参照してください。

### 余白設定の確認

- 原稿の余白設定値は、プリンターの印刷可能領域を超えないようにしてください。詳しくは、[最小余白の設定](#)を参照してください。

### プリンター本体の設置場所と USB ケーブルの長さの確認

- 高電磁界 (USB ケーブルによって生成されたものなど) によってプリントアウトが若干歪む場合があります。プリンターは電磁界の発生源から離してください。また、3メートル (9.8 フィート) 未満の長さの USB ケーブルを使用して、高電磁波領域の影響を最小限に抑えることをお勧めします。

### 用紙サイズの確認

- 選択した用紙サイズが実際にセットされている用紙サイズに一致することを確認します。

## テキストまたはグラフィックスの配置が適切でない

### 用紙のセット状況の確認

- 用紙ガイドが用紙の束にぴったりと合い、トレイにセットされた用紙が多すぎないことを確認します。詳細は、[用紙をセットする](#)を参照してください。

### 用紙サイズの確認

- ドキュメント サイズが使用中の用紙より大きい場合、ページがはみ出すことがあります。
- プリンター ドライバで選択した用紙サイズとトレイにセットされている用紙のサイズが一致していることを確認してください。

### 余白設定の確認

- ページの端からテキストまたはグラフィックスがはみ出す場合は、文書のマージン設定が、プリンターの印刷可能領域以内であることを確認します。詳しくは、[最小余白の設定](#)を参照してください。


### 用紙の向きの設定の確認

- アプリケーションで選択した用紙のサイズおよびページの方法がプリンター ドライバでの設定と一致していることを確認します。詳細は、[印刷](#)を参照してください。

### プリンター本体の設置場所と USB ケーブルの長さの確認

- 高電磁界 (USB ケーブルによって生成されたものなど) によってプリントアウトが若干歪む場合があります。プリンターは電磁界の発生源から離してください。また、3メートル (9.8 フィート) 未満の長さの USB ケーブルを使用して、高電磁波領域の影響を最小限に抑えることをお勧めします。

前述の解決策でも問題が解決しない場合、アプリケーションが印刷設定を正しく解釈できないことにより問題が生じている場合があります。特定のヘルプについては、リリースノートで既知のソフトウェアの競合がないかを確認するか、アプリケーションのマニュアルを参照するか、ソフトウェアの製造元にお問い合わせください。

 **ヒント** Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP オンラインサポート Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

## 印刷品質のトラブルシューティング


プリントアウトの印刷品質問題を解決するには、このセクションの解決策をお試しください。

- 解決策 1 : HP 純正インク カートリッジを使用していることを確認する
- 解決策 2 : インク レベルを確認する
- 解決策 3 : 給紙トレイにセットされた用紙を確認する
- 解決策 4 : 用紙の種類を確認する
- 解決策 5 : 印刷設定を確認する
- 解決策 6 : 印刷品質レポートの印刷と評価
- 解決策 7 : HP サポートに問い合わせる

### 解決策 1 : HP 純正インク カートリッジを使用していることを確認する

**解決方法:** インク カートリッジが HP 純正インク カートリッジかどうかを確認してください。

HP では、HP 純正インク カートリッジの使用を推奨しています。HP 純正インク カートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

 **注記** 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 社製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったプリンターのサービスや修理については保証対象になりません。

HP 純正インク カートリッジを購入されている場合、次のサイトを参照してください。

[www.hp.com/go/anticounterfeit](http://www.hp.com/go/anticounterfeit) にアクセスしてください。

**原因:** 他社製インク カートリッジが使用されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。



## 解決策 2： インク レベルを確認する

**解決方法:** インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

- ☒ **注記** インク残量の警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。
- ⚠ **注意** 新しいインク カートリッジを手元に用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。インク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。プリンターとインク カートリッジが損傷する可能性があります。

詳しくは、次を参照してください。

- 推定インク レベルの確認

**原因:** インク カートリッジのインクが不足しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

---

## 解決策 3： 給紙トレイにセットされた用紙を確認する

**解決方法:** 正しい用紙がセットされていて、しわが寄っていたり、厚すぎないことを確認してください。

- 印刷面を下に向けて用紙をセットします。
- 用紙が給紙トレイに平らにセットされていることと、それほどしわがないことを確認してください。印刷中に用紙がプリントヘッドに近づきすぎると、インクがにじむことがあります。用紙に盛り上がりやしわがあったり、厚みがある場合に、この現象が発生することがあります。

詳しくは、次を参照してください。

- 用紙をセットする

**原因:** 用紙が正しくセットされていないか、しわがあったり、厚すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

---

## 解決策 4： 用紙の種類を確認する

**解決方法:** HP 用紙、または ColorLok テクノロジーを採用している、プリンターに適した用紙の使用をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。

特殊な用紙は、元のパッケージにしまっただけで繰り返し密封できるビニール袋に入れ、低温で乾燥した、平らな場所に保存してください。印刷準備ができれば、すぐに使用する用

紙だけを取り出してください。印刷が完了したら、未使用の用紙をプラスチックの袋に戻してください。用紙がカールするのを防げます。

詳しくは、次を参照してください。

- 印刷用紙の選択


**原因:** 間違った種類の用紙が給紙トレイにセットされています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

---

### 解決策 5 : 印刷設定を確認する

**解決方法:** 印刷品質の設定が、プリンターにセットされている用紙の種類と一致していることを確認します。

 **注記** 一部のコンピューター画面では、用紙に印刷されたときと色が異なって表示されます。このような場合、プリンター、印刷設定、またはインクカートリッジには問題がありません。他にトラブルシューティングは必要ありません。

---

詳しくは、次を参照してください。

- 印刷用紙の選択

**原因:** 印刷の設定が間違っています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

---

### 解決策 6 : 印刷品質レポートの印刷と評価

**解決方法:** 印刷品質診断ページで、印刷システムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。詳しくは、印刷品質レポートの印刷と評価を参照してください。

**原因:** 印刷品質問題には、ソフトウェア設定、低画質の画像ファイル、印刷システム自体など、さまざまな原因があります。

---

### 解決策 7 : HP サポートに問い合わせる

**解決方法:** HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問い合わせください。

**原因:** プリンターに問題があります。

---



## 給紙の問題の解決

※ ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。

### 用紙がプリンターまたはトレイに対してサポートされていない

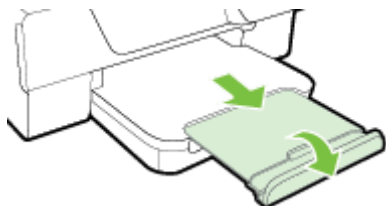
- プリンターと使用しているトレイがサポートしている用紙のみを使用します。詳細は、[用紙の仕様](#) を参照してください。

### 用紙がトレイから供給されない

- 用紙がトレイにセットされていることを確認します。詳細は、[用紙をセットする](#) を参照してください。用紙をセットする前に、扇状に広げます。
- セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- トレイの用紙が丸まっていないことを確認します。丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。

### 用紙が正しく排出されない

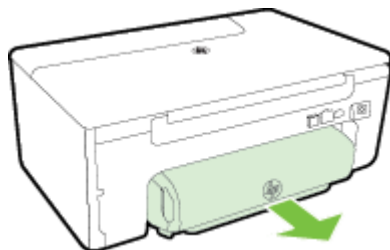
- 排紙トレイの拡張部が完全に引き出されていることを確認します。引き出されていないと、印刷されたページがプリンター内部に吸い込まれたり、プリンターから落ちるおそれがあります。



- 余分な用紙は排紙トレイから取り除いてください。トレイにセットできる枚数には制限があります。

### ページが曲がっている

- トレイにセットされた用紙が用紙ガイドにぴったり収まっていることを確認します。必要な場合、排紙トレイを持ち上げ、給紙トレイの正面にあるラッチを持ち上げ、給紙トレイの正面を下げ、用紙ガイドが正しい位置にあることを確認しながら、用紙を正しくセットし直します。
- 印刷中はプリンターに用紙をセットしないでください。
- 自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を取り外し、交換します。
  - 両面印刷ユニットの両側にあるボタンを押して、ユニットを取り外します。



- 両面印刷ユニットをプリンターに再挿入します。

#### 一度に 2 枚以上給紙される

- 用紙をセットする前に、扇状に広げます。
- セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。用紙ガイドの用紙高さインジケータを越えて用紙をセットしないでください。
- 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP 用紙を使用してください。

## コピーの問題の解決


以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、[HP サポート](#) を参照して HP にサポートを依頼してください。

- [コピーが印刷されない](#)
- [何もコピーされない](#)
- [サイズが小さくなる](#)
- [コピー品質が悪い](#)
- [ページの半分が印刷された後、用紙が排出される](#)
- [用紙の不一致](#)

### コピーが印刷されない

- **電源の確認**
  - 電源コードがしっかりと接続され、プリンター本体の電源がオンになっていることを確認します。
- **プリンター本体のステータスの確認**
  - プリンターが別のタスクでビジー状態であることがあります。ジョブのステータス情報を参照するため、コントロールパネルのディスプレイを確認します。処理中のジョブがあればそのジョブが完了するのを待ちます。
  - 紙詰まりが発生している場合があります。紙詰まりを確認します。[紙詰まりの解消](#)を参照してください。
- **トレイの確認**
  - 用紙がセットされていることを確認します。詳細は、[用紙をセットする](#) を参照してください。

## 何もコピーされない

- **用紙の確認**
  - プリンターにセットされた用紙の種類またはサイズが、コピーしようとしているドキュメントに一致していることを確認します。たとえば、A4 サイズを印刷しようとしているのに A6 の用紙がセットされていると、プリンターは空白ページを排出する可能性があります。サポートされる HP 用紙の種類とサイズの詳細については、用紙の仕様を参照してください。
- **設定の確認**
  - コントラスト設定が明るすぎる可能性があります。プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、[コピー] の横にあるボタンを押します。  (セットアップ) ボタンを押し、[薄く/濃く] までスクロールして選択してから、矢印を使用してコピーを濃くします。
- **トレイの確認**

原稿が正しくセットされていることを確認します。詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット (HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。

## サイズが小さくなる

- プリンターのコントロールパネルから拡大/縮小またはその他のコピー機能が設定されていて、スキャンした画像が縮小される場合があります。コピージョブの設定が標準サイズになっていることを確認してください。
- Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP ソフトウェア設定が、スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。必要に応じて、この設定を変更してください。

## コピー品質が悪い

### コピーの品質を高めるための手順の実行

- 品質の良い原稿を使用します。コピーの精度は、原稿の品質とサイズに依存します。[コピー] メニューを使用してコピーの明るさを調整します。原稿が明るすぎる場合は、コントラストを調整してもコピーを補正できない可能性があります。
- 用紙を正しくセットします。用紙が正しくセットされていないと、用紙がまっすぐ給紙されず、明瞭にコピーされないことがあります。詳細は、用紙の仕様を参照してください。
- 原稿を保護するキャリアシートを使用します。

### プリンターの確認

- スキャナーのカバーが正しく閉じられていない可能性があります。
- 必要に応じて、スキャナーのガラス面またはスキャナーの保護シートをクリーニングします。詳細は、スキャナー ガラスとカバーのクリーニングを参照してください。
- 自動ドキュメントフィーダーにクリーニングが必要です。詳しくは、自動ドキュメントフィーダー (ADF) のクリーニング (HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。

### 設定の確認

- 品質の設定が [はやい] (ドラフト品質のコピーが作成されます) になっていると、原稿の一部がコピーされないことや、コピーが薄くなることがあります。設定を [標準] または [高画質] に変更します。

印刷品質診断ページを印刷し、ページの指示に従ってコピー品質の低下の問題を解決します。詳しくは、印刷品質レポートの印刷と評価を参照してください。

- **縦方向の白いまたはかすれたしま模様**
  - 用紙が Hewlett-Packard 用紙仕様に適合していない (用紙が湿っている、粗いなど) 可能性があります。詳細は、用紙の仕様を参照してください。
- **明るすぎる、または暗すぎる**
  - コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
- **不要な線**
  - 必要に応じて、スキャナーのガラス面、スキャナーの保護シートまたはスキャナーフレームをクリーニングします。詳細は、プリンターの保守を参照してください。
- **黒い点または縞**
  - インク、接着剤、修正液、またはゴミがスキャナーのガラス面または保護シートに付着している可能性があります。プリンターをクリーニングします。詳細は、プリンターの保守を参照してください。
- **コピーが曲がっているか、ゆがんでいる**

自動ドキュメントフィーダーを使用している場合(HP Officejet Pro 3620 のみ)、以下を確認してください。

  - 自動ドキュメントフィーダーまたは給紙トレイにセットされているメディアの量が多すぎないことを確認します。
  - 自動ドキュメントフィーダーの用紙ガイドが用紙の端にぴったりと合っていることを確認します。

詳細は、自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
- **テキストがはっきりしない**
  - コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
  - デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。詳しくは、コピー設定の変更を参照してください。
- **テキストまたはグラフィックスにムラがある**
  - コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
- **大きいモノクロ文字がまだらで、なめらかでない。**
  - デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。詳しくは、コピー設定の変更を参照してください。
- **ライトグレーからミディアムグレーの部分にざらざらしたまたは白い横線が現れる**
  - デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。詳しくは、コピー設定の変更を参照してください。

## ページの半分が印刷された後、用紙が排出される

### プリントカートリッジの確認

- 正しいインクカートリッジが装着され、インクカートリッジのインクが残りわずかではないこと確認してください。詳細については、プリンター管理ツールおよびプリンターステータスレポートについてを参照してください。  
HP では、他社製のインクカートリッジの品質を保証することはできません。

## 用紙の不一致

### 設定の確認

- セットした用紙のサイズおよび種類がコントロールパネルの設定に一致していることを確認してください。

## スキャンの問題の解決

☼ ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。

- スキャナーが動作しない
- スキャンに時間がかかりすぎる
- 文書の一部またはテキストがスキャンされない
- テキストを編集できない
- エラー メッセージが表示される
- スキャンした画像の品質が悪い
- 正しくスキャンされない

### スキャナーが動作しない

- **原稿の確認**
  - 原稿が正しくセットされていることを確認します。詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
- **プリンターの確認**
  - プリンターは、非動作状態の後にスリープモードからの移行状態となり、ほんの一瞬処理が遅れることがあります。プリンターに [ホーム] 画面が表示されるまでお待ちください。
- **HP ソフトウェアの確認**

HP プリンター ソフトウェアがインストールされており、正しく機能していること、およびスキャン機能がオンになっていることを確認します。

☼ 注記 スキャンを頻繁に使用しない場合は、スキャン機能をオフにすることもできます。

- **Windows** : HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳細は、HP プリンター ソフトウェアを開く (Windows) を参照してください。表示されたウィンドウで、[印刷、スキャンおよびファクス] または [印刷およびスキャン] を選択し、[スキャン] で [ドキュメントまたは写真のスキャン] を選択します。
- **Mac OS X** : HP Utility を開きます。詳細は、HP Utility (Mac OS X) を参照してください。[スキャン設定] で、[コンピュータにスキャン] をクリックし、[コンピュータにスキャンを有効にする] が選択されていることを確認します。

## スキャンに時間がかかりすぎる

- **設定の確認**
  - スキャン解像度が高いほど、スキャンに時間がかかり、ファイルサイズが増加します。必要な場合にだけ高解像度を使用してください。解像度を低くするとスキャンの速度が向上します。
  - Windows コンピューターで TWAIN 経由で画像を取得する場合は、原稿をモノクロでスキャンするように設定を変更することができます。詳細については、TWAIN プログラムのオンスクリーン ヘルプを参照してください。Mac 用の HP スキャンソフトウェアでスキャン設定をモノクロに変更することもできます。

## 文書の一部またはテキストがスキャンされない

- **原稿の確認**
  - 原稿が正しくセットされていることを確認してください。詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット (HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
  - ドキュメントを自動ドキュメントフィーダーからスキャンした場合は、スキャナーのガラス面から直接スキャンしてみます。詳細は、スキャナーのガラス面への原稿のセットを参照してください。
  - 背景に色が付いていると、前景の画像が背景に混ざることがあります。原稿をスキャンする前に設定を調整するか、原稿をスキャンした後に画像を強調してみます。
- **設定の確認**
  - HP プリンターソフトウェアで指定されているスキャンサイズが、スキャン対象の原稿に対して十分な大きさであることを確認します。
  - HP プリンターソフトウェアを使用する場合、HP プリンターソフトウェアのデフォルトの設定が、ユーザーが実行しようとしているタスク以外のタスクを自動的に実行するように設定されている場合があります。プロパティの変更手順については、HP プリンターソフトウェアのオンスクリーン ヘルプを参照してください。


## テキストを編集できない

- OCR がインストールされていることを確認します。
  - OCR がインストールされていることを確認します。  
**Windows** : コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[プログラム] または [すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、[プリンターのセットアップとソフトウェア] を選択します。[さらにソフトウェアを追加]、[ソフトウェア選択のカスタマイズ] の順にクリックし、OCR オプションが選択されていることを確認します。  
 - または -  
**[スタート]** 画面で、**プリンターのセットアップとソフトウェア** をクリックします。  
**Mac OS X** : 最小インストール オプションを使用して HP ソフトウェアをインストールした場合、OCR ソフトウェアがインストールされていない可能性があります。このソフトウェアをインストールするには、HP ソフトウェア CD をコンピューターに挿入し、ソフトウェア CD の HP インストーラ アイコンをダブルクリックし、指示が表示されたら、**HP 推奨ソフトウェア オプション** を選択します。
  - 原稿をスキャンする場合、ソフトウェアで編集可能なテキストを作成するドキュメントの種類を選択していることを確認してください。テキストが図として分類されると、それはテキストには変換されません。

- 個別の OCR (光学文字識別) プログラムを使用している場合、OCR プログラムが OCR タスクを実行しないワード プロセッサにリンクされている可能性があります。詳細は、OCR プログラムに付属のマニュアルを参照してください。
- スキャンしているドキュメントに使用されている言語に対応する OCR 言語を選択していることを確認してください。詳細は、OCR プログラムに付属のマニュアルを参照してください。
- **原稿の確認**
  - ドキュメントを自動ドキュメントフィーダーから編集可能なテキストとしてスキャンするときには(HP Officejet Pro 3620 のみ)、原稿の表を上に向け、上部を先頭にして自動ドキュメントフィーダーにセットする必要があります。スキャナーのガラス面からスキャンする場合は、原稿の上端をスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットする必要があります。ドキュメントがゆがんでいないことも確認します。詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
  - ソフトウェアは、間隔の狭いテキストを認識しない可能性があります。ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn" が "m" と認識される場合があります。
  - ソフトウェアの精度は、画像の品質、テキストのサイズ、原稿の構造、スキャン自体の品質に依存します。原稿の画像品質が良いことを確認してください。
  - 背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。

## エラーメッセージが表示される

- **[TWAIN ソースを有効にできません] または [画像の取得中にエラーが発生しました]**
  - 別のスキャナーなど、画像を別のデバイスから取り込んでいる場合、デバイスが TWAIN 準拠であることを確認します。TWAIN 準拠でないデバイスは、プリンターに付属されている HP ソフトウェアでは動作しません。
  - USB 接続を使用している場合、USB デバイス ケーブルをコンピューター背面の正しいポートに接続していることを確認します。
  - 正しい TWAIN ソースが選択されていることを確認します。HP ソフトウェアで、**[ファイル] メニューの [スキャナの選択]** を選択します。

 **注記** HP スキャン ソフトウェアは、Mac OS X を実行しているコンピューターでは TWAIN および WIA スキャンをサポートしません。

- **[原稿をセットし直した後、ジョブを再開してください]**
  - プリンターのコントロールパネルで **[OK]** の横にあるボタンを押してから、残りのドキュメントを自動ドキュメントフィーダーにリロードします。詳しくは、自動ドキュメントフィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。

## スキャンした画像の品質が悪い

- **原稿が二次的な写真または画像である**  
新聞や雑誌などの印刷された写真は、細かなドットで元の写真を再現する方法が使用されているため、品質が低下しています。多くの場合、インクのドットは、画像のスキャンや印刷を行うとき、または画像を画面上に表示するとき不要なパターンを生み出す


可能性があります。以下の方法で問題が解決しない場合は、現在よりも品質の良い原稿を使用する必要があります。

- パターンを削除するには、スキャン後に画像のサイズを縮小してみます。
- スキャンした画像を印刷し、品質が改善されるかどうかを確認します。
- 解像度と色の設定がスキャン ジョブの種類に適していることを確認します。
- 最良の結果を得るには、スキャンには 自動ドキュメント フィーダー ではなく、スキャナーのガラス面を使用します(HP Officejet Pro 3620 のみ)。
- **原稿の裏面のテキストや画像がスキャンされる**
  - 薄い用紙または透明度の高い用紙に印刷されている両面原稿は、裏側のテキストまたは画像が表面に透け、スキャナーに取り込まれることがあります。
- **スキャンした画像がゆがんでいる**
  - 原稿が正しくセットされていない可能性があります。原稿を 自動ドキュメント フィーダー にセットするときは必ず用紙ガイドを使用してください。詳細は、自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット(HP Officejet Pro 3620 のみ) を参照してください。  
最良の結果を得るには、スキャンには 自動ドキュメント フィーダー ではなく、スキャナー ガラスを使用します。
- **印刷した方が画質が良い**

画面に表示される画像は、スキャンの質を必ずしも正確に表現しているとは限りません。

  - コンピューター モニタの設定を調整して、使用する色数 (グレーのレベル数) を増やしてみます。Windows コンピューターでこの調整を行うには、通常、Windows のコントロール パネルの **[画面]** を使用します。
  - 解像度と色の設定を調整してみます。
- **スキャンした画像に汚れ、線、縦の白いしま模様などの問題がある**
  - スキャナーのガラス面が汚れていると、最適な鮮明度の画像が得られません。 プリンターの保守を参照してクリーニングを実施します。
  - スキャン処理ではなく、原稿自体に問題がある可能性があります。
- **グラフィックスが原稿と異なって見える**
  - 解像度を上げてスキャンしてください。

---

 **注記** 高解像度でスキャンすると時間がかかり、コンピューターの容量を大量に使用する可能性があります。

---
- **スキャンの質を高めるための手順の実行**
  - 自動ドキュメント フィーダー ではなく、スキャナーのガラス面を使用してスキャンを実行します(HP Officejet Pro 3620 のみ)。
  - 用紙を正しく置きます。用紙がスキャナーのガラス面に正しくセットされていないと、用紙がまっすぐ給紙されず、明瞭にスキャンされないことがあります。詳細は、スキャナーのガラス面への原稿のセット を参照してください。
  - スキャンしたページの用途に応じて、HP ソフトウェアの設定を調整します。
  - 原稿を保護するキャリア シートを使用します。
  - スキャナーのガラス面をクリーニングします。詳細は、スキャナー ガラスとカバーのクリーニング を参照してください。



## 正しくスキャンされない

- **空白ページ**
  - 原稿が正しくセットされていることを確認します。フラットベッド型スキャナーでは、原稿の表を下に向け、原稿の左上隅をスキャナー ガラスの右下隅に合わせてセットします。
- **明るすぎる、または暗すぎる**
  - 設定を調整してみます。正しい解像度と色設定を必ず使用してください。
  - 原稿が非常に明るい (または暗い) か、色の付いた用紙に印刷されている可能性があります。
- **不要な線、黒い点、または縞**
  - インク、接着剤、修正液、またはゴミがスキャナーのガラス面に付着している可能性があります。スキャナーのガラス面が汚れている、または傷が付いている可能性があります。または、スキャナーの保護シートが汚れている可能性があります。スキャナーのガラス面と保護シートをクリーニングしてみてください。詳細は、[スキャナー ガラスとカバーのクリーニング](#) を参照してください。クリーニングしても問題が解決しない場合は、必要に応じて、スキャナーのガラス面またはスキャナーの保護シートを交換します。
  - スキャン処理ではなく、原稿自体に問題がある可能性があります。
- **テキストがはっきりしない**
  - 設定を調整してみます。解像度と色の設定が正しいことを確認してください。
- **サイズが小さくなる**
  - HP ソフトウェア設定が、スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。この設定の変更の詳細については、HP プリンター ソフトウェアのヘルプを参照してください。

## ファクスの問題の解決(HP Officejet Pro 3620 のみ)

このセクションでは、プリンターのセットアップについてのトラブルシューティングを説明します。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていない場合、ファクスの送受信時に問題が発生する可能性があります。

ファクスに問題が発生したときには、ファクス テスト レポートを印刷してプリンターのステータスを確認できます。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていないと、テストに失敗します。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。詳しくは、[ファクスの設定のテスト](#)を参照してください。

テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認してください。詳しくは、[ファクス テストに失敗した](#)を参照してください。

詳細については、[ここをクリックしてオンラインで情報を参照してください](#)。(現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません。)

詳細については、HP オンライン サポート サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。

- [ファクス テストに失敗した](#)
- [ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される](#)
- [プリンターでファクスの送受信ができない](#)
- [プリンターでファクスを手動で送信できない](#)
- [プリンターでファクスを送信できるが受信できない](#)

- プリンターでファクスを受信できるが送信できない
- ファクス トーンが留守番電話に録音されている
- プリンター付属の電話コードの長さが足りない
- コンピュータでファクスを受信できない (PC ファクス受信および Mac にファクス)

## ファクス テストに失敗した


ファクス テストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したか確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した
- 「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した
- 「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した
- 「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した
- 「ダイヤル トーン検出」テストに失敗した
- 「ファクス回線状態」テストに失敗した

### 「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した

#### 解決方法

- プリンターのコントロール パネルの  (電源) ボタンを押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。
- **[ファクス セットアップ ウィザード]** (Windows) または **[HP セットアップ アシスタント]** (Mac OS X) からテストを実行している場合、プリンターがファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。コントロール パネル ディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ファクス ハードウェア テスト]** の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されてい

ます。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、[お問い合わせ] をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問い合わせください。

---

## 「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

### 解決方法

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。ファクスを使用できるようにプリンターをセットアップする方法については、追加のファクス セットアップ(HP Officejet Pro 3620 のみ)を参照してください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。


問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

---

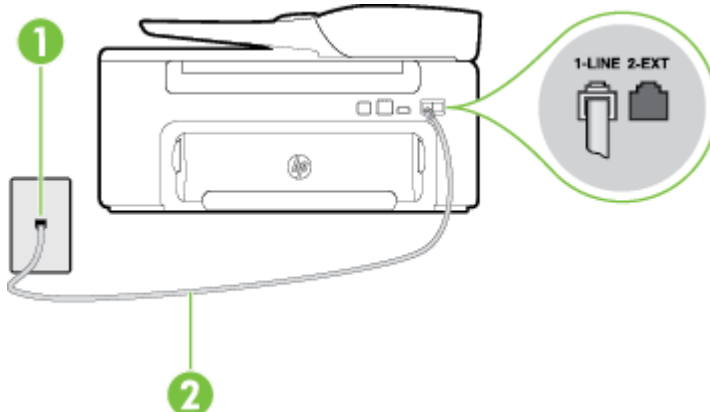
## 「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

解決方法: 電話コードを正しいポートに接続します。

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記** 2-EXT を使用して壁側のモジュラージャックに接続する場合、ファクスの送受信ができません。2-EXT ポートは、留守番電話などの他の機器に接続する場合にのみ使用します。

## プリンターの背面図



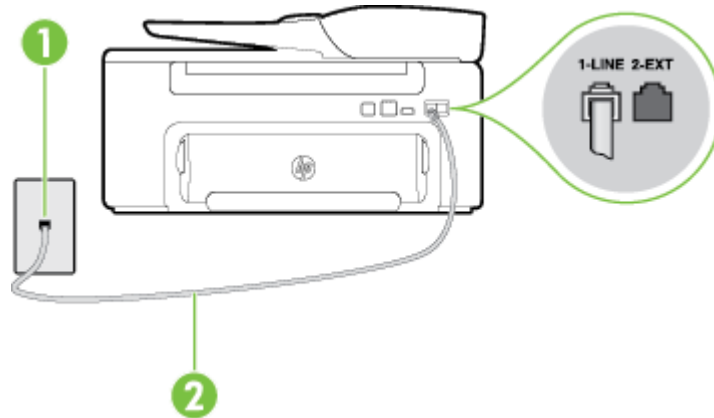
1	壁側のモジュージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

2. 1-LINE と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクス テストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テスト ファクスを送信または受信してみてください。
  - 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
  - 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

## 「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

## 解決方法

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュージャックに接続していることを確認してください。図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある 1-LINE と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュージャックに接続します。



1	壁側のモジュージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

## 「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した

### 解決方法

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに[ダイヤルトーン検出テスト]に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- プリンターが壁側のモジュージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。
- PBX システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤル トーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テスト ファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。国/地域が設定されていないか、間違って設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。通常ダイヤル トーンが聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。**[ダイヤル トーン検出]** テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

## 「ファクス回線状態」テストに失敗した

### 解決方法

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。通常ダイヤル トーンが聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- プリンターが壁側のモジュージャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
  - 他の機器がないときに**[ファクス回線状態テスト]**に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
  - 他の機器が無くても、**[ファクス回線状態テスト]**に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[ファクス回線状態] テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。

---



## ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

**解決方法:** 誤った種類の電話コードを使用しています。プリンターと電話回線を接続するためにプリンター付属の電話コードを使用していることを確認してください。プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

**解決方法:** プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話 (同じ電話回線上にあるがプリンターには接続されていない電話) や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

---

## プリンターでファクスの送受信ができない

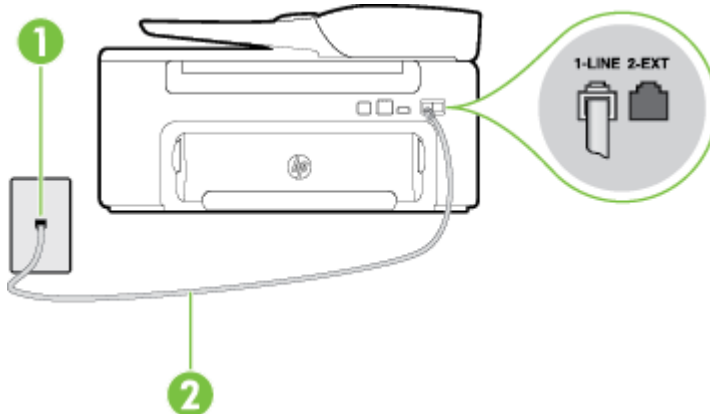
**解決方法:** プリンターの電源がオンであることを確認します。プリンターのディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、 (電源) ボタンが点灯していない場合は、プリンターの電源が入っていません。電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。 (電源) ボタンを押して、プリンターの電源を入れてください。

プリンターの電源をオンにしたら、5 分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

**解決方法:** [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] が有効になっていると、ファクス メモリがいっぱいである場合 (プリンター メモリによって制限) ファクスの送受信ができない場合があります。

## 解決方法

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュージャックに接続していることを確認してください。図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある 1-LINE と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュージャックに接続します。



1	壁側のモジュージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します


プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターダイヤルアップモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラーメッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。電話回線の音質が悪い(ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話を壁側のモジュージャックに接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。ノイズが聞こえたら、**[エラー補正モード]**(ECM)をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。ECM の変更方法の詳細については、エラー補正モードを設定するを参照してください。問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。
- デジタル加入者線(DSL)サービスの使用時は、DSL フィルターが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。詳しくは、ケース B : DSL の環境でのプリンターのセットアップを参照してください。



- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュージャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。通常のダイヤル トーンが聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX (構内交換機) または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナル アダプタがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。詳しくは、ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップを参照してください。
- プリンターが DSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い (ノイズがある) と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。DSL モデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。

---

 **注記** 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。


電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュージャックに直接接続してください。

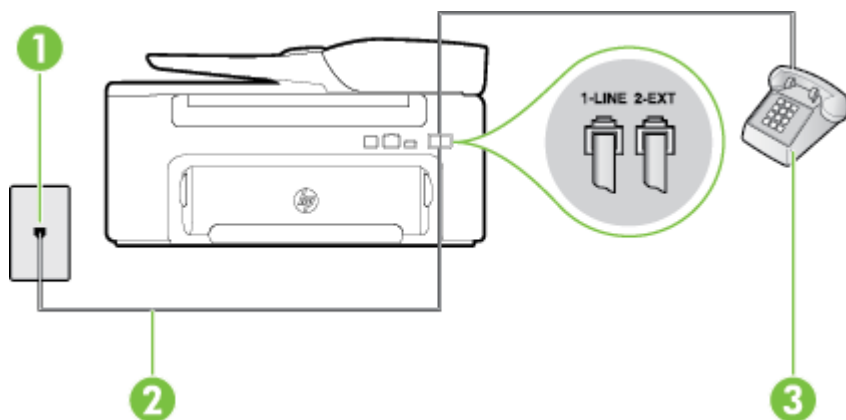
---

## プリンターでファクスを手動で送信できない

### 解決方法


 **注記** この解決策は、プリンターに 2 線式電話コードが付属している次の国または地域にのみ適用されます。アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、ギリシャ、インド、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ラテンアメリカ、マレーシア、メキシコ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、米国、ベネズエラ、ベトナム。

- ファクスを実行するために使用する電話機が、直接プリンターに接続されていることを確認してください。ファクスを手動で送信するには、図に示すように、プリンターの後部にある 2-EXT と書かれたポートに電話機を直接接続してください。



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します
3	電話

- プリンターに直接接続された電話から手動でファクスを送信する場合、ファクス送信には電話機のキーパッドを使用する必要があります。プリンターのコントロールパネルのキーパッドは使用できません。

 **注記** シリアル方式の電話を使用している場合、壁のプラグが接続された本体ケーブルの一番先に電話を直接接続します。

## プリンターでファクスを送信できるが受信できない


### 解決方法

- 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの[応答呼出し音のパターン]機能が[すべての呼び出し]になっていることを確認します。詳しくは、着信識別 応答呼び出し音のパターンを変更するを参照してください。
- [自動応答]が[オフ]の場合は、手動でファクスを受信する必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。ファクスを手動で受信する方法については、ファクスの手動受信を参照してください。
- ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを使用している場合は、ファクスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。また、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ボイス メール サービスを使用しているときにプリンターをセットアップする方法については、ケース F: 電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用するを参照してください。ファクスを手動で受信する方法については、ファクスの手動受信を参照してください。
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューターダイヤルアップモデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファクスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファクスを受信できなくなります。

- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。
  - 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
  - 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクス トーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
  - プリンターがファクス トーンを検出できるだけの十分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後でない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、ケース1: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用するの説明のとおり、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。ファクスを自動的に受信するようにプリンターをセットアップする方法については、ファクスの受信を参照してください。
- **[応答呼出し回数]**設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。詳しくは、応答までの呼び出し回数を設定するを参照してください。
- 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。約 10 秒の長さのメッセージを録音します。メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンド ノイズが入らないよう注意します。もう一度ファクスを受信してください。

 **注記** デジタル留守番電話には、発信メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。発信メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューター ダイヤルアップ モデム、マルチポートスイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。
 

他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を 1 つずつ追加してそのたびにファクスを受信し、問題の原因となっている機器を特定してください。
- ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの **[応答呼出し音のパターン]**設定を確認してください。詳しくは、着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するを参照してください。

## プリンターでファクスを受信できるが送信できない

### 解決方法

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が 95555555 で、9 が外線へのアクセス番号である場合、9-555-5555 のように間隔を挿入します。9-555-5555. 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([ - ]) が表示されるまで [\*] ボタンを押します。  
 ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます。詳しくは、ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信するを参照してください。
- ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が発生しています。それを調べるには、電話からファクス番号をダイヤルし、ファクス トーンを聞いてみてください。ファクス トーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていなかったりする場合があります。また、ボイス メール サービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

## ファクス トーンが留守番電話に録音されている

### 解決方法

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、ケース 1: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用するの説明のとおり、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。HP の推奨する方法に従って留守番電話が接続されていない場合、留守番電話にファクス トーンが録音されないことがあります。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていること、さらに **[応答呼出し回数]** 設定が正しいことを確認します。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。留守番電話の応答回数と応答呼び出し回数が同じ回数に設定されていると、電話とファクスの両方が着信に応答してしまうため、ファクス トーンが留守番電話に録音されます。
- 留守番電話の呼出し回数を少なくし、サポートするプリンターの呼出し回数を最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。詳しくは、応答までの呼び出し回数を設定するを参照してください。

## プリンター付属の電話コードの長さが足りない

**解決方法:** プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

- 
- ☀ **ヒント** プリンターに 2 線式電話コードアダプタが付属している場合、これを 4 線式電話コードと共に使用して電話コードを延長させることができます。2 線式電話コードアダプタの使用方法については、付属のマニュアルを参照してください。
- 

電話コードを延長するには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端をカプラーに、もう一方の端をプリンター本体背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。
  2. もう 1 本の電話コードを、カプラーの空いているポートと壁側のモジュラージャックに接続します。
- 

## コンピュータでファクスを受信できない (PC ファクス受信および Mac にファクス)

**原因:** ファクスの受信用として選択したコンピューターがオフです。

**解決方法:** ファクス受信用として選択したコンピューターが常にオンであるようにしてください。

---

**原因:** セットアップ用とファクス受信用に設定したコンピューターが異なり、いずれかの電源がオフです。

**解決方法:** ファクスを受信するコンピューターがセットアップに使用したコンピューターと異なる場合、両方のコンピューターの電源が常に入っている必要があります。

---

**原因:** [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] が無効になっているか、コンピューターがファクスを受信するように設定されていません。

**解決方法:** [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] を有効にし、コンピューターがファクスを受信するように設定されていることを確認します。

---

## HP ePrint と HP Web サイトの使用についての問題の解決

このセクションでは、HP ePrint と HP Web サイトの使用についての一般的な問題の解決方法について説明します。

- [HP ePrint の使用についての問題の解決](#)
- [HP Web サイトの使用についての問題の解決](#)

### HP ePrint の使用についての問題の解決

HP ePrint を使用するとき問題が発生する場合、次の点を確認してください。

- プリンターが Ethernet 接続でインターネットに接続されていることを確認します。

☒ **注記** プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

---

- プリンターに製品の最新のアップデートがインストールされていることを確認します。詳細は、[プリンターのアップデート](#) を参照してください。
- プリンターで HP ePrint が有効になっていることを確認します。詳細は、[HP ePrint のセットアップ](#) を参照してください。



- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。
- プリンターのネットワークへの接続に電話コードまたはクロスオーバー ケーブルを使用していないこと、および Ethernet ケーブルがプリンターにしっかり接続されていることを確認します。詳細は、[ネットワークの問題の解決](#) を参照してください。
- HP ePrint を使用している場合、以下を確認してください。
  - プリンターの電子メール アドレスが正しいことを確認してください。
  - [宛先] または [Cc] 欄に複数の電子メールが含まれる場合、HP ePrint サーバーは電子メールの印刷ジョブを受け付けません。[宛先] 欄にお使いの HP プリンターのアドレスだけを入力してください。その他の欄には、追加の電子メール アドレスを入力しないでください。
  - 送信するドキュメントが HP ePrint 要件を満たしていることを確認します。詳細は、[HP ePrint の仕様](#) を参照してください。
- お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、入力しているプロキシ設定が正しいことを確認します。
  - Internet Explorer、Firefox、Safari など、使用している Web ブラウザーで使用されている設定を確認します。
  - IT 管理者またはファイアウォールを設定した人物に確認します。  
ファイアウォールによって使用されているプロキシ設定を変更した場合は、プリンターのコントロール パネルでこれらのプロキシ設定を更新する必要があります。これらの設定を更新しないと、HP ePrint を使用できなくなります。  
詳細は、[プリンターのコントロール パネルを使用した HP ePrint のセットアップ](#) を参照してください。

---

💡 **ヒント** HP ePrint のセットアップと使用方法のその他のヘルプについては、ePrintCenter の Web サイト ([www.eprintcenter.com](http://www.eprintcenter.com)) をご覧ください。

---

## HP Web サイトの使用についての問題の解決

コンピューターから HP Web サイトを使用するときに問題が発生する場合、以下を確認してください。

- お使いのコンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
- Web ブラウザーがシステム最小要件を満たしていることを確認します。詳細は、[HP の Web サイトの仕様](#) を参照してください。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。詳細については、使用している Web ブラウザーに付属しているマニュアルを参照してください。

## ネットワークの問題の解決

このセクションでは、プリンターをネットワークに接続できない場合の一般的な問題の解決法を紹介します。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [Ethernet ネットワーク問題の解決](#)
- [プリンターのネットワーク設定のリセット](#)

## Ethernet ネットワーク問題の解決

プリンターを Ethernet ネットワークに接続できない場合、次のことを確認します。

- Ethernet ケーブルがプリンターに差し込まれている場所の Ethernet ランプが点灯している。
- コンピューターとプリンターにすべてのケーブルがしっかりと接続されている。
- ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになっている。
- Windows が動作しているコンピューターの場合、ウィルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、およびファイアウォールを含むすべてのアプリケーションが終了しているか無効にされている。
- プリンターを使用するコンピューターと同じサブネット上にプリンターがインストールされていることを確認する。
- インストール プログラムがプリンターを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストール プログラムに IP アドレスを手動で入力します。詳細については、[ネットワーク設定ページの理解](#)を参照してください。
- HP ソフトウェアを再インストールします。詳細は、[HP ソフトウェアのアンインストールと再インストール](#)を参照してください。

プリンターに静的 IP アドレスを割り当てると、パーソナル ファイアウォールとの競合などのインストールの問題が解決されることがあります (推奨しません)。



---

※ ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。

---

## プリンターのネットワーク設定のリセット

プリンターのネットワーク設定をリセットするには、次の手順を実行します。

1. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押し、右側のボタンを使用して、[ネットワーク] を選択します。[デフォルトに戻す] までスクロールして選択し、[はい] を選択します。デフォルトのネットワークに戻ったことを知らせるメッセージが表示されます。
2. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押し、右側のボタンを使用して、[ネットワーク] を選択します。[設定ページの印刷] までスクロールして選択してネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされていることを確認します。

---

※ ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。

---

## プリンターで動作するようにファイアウォール ソフトウェアを構成する

コンピューターでパーソナル ファイアウォールなどのセキュリティ ソフトウェアが動作していると、プリンターとコンピューター間のネットワーク通信がブロックされることがあります。

このような場合、次のような問題が発生します。

- HP ソフトウェアのインストール中にプリンターが見つからない
- 印刷できない、印刷待ちのジョブが残ったり、プリンターがオフラインになる
- スキャン通信エラーまたはスキャナーがビジー状態というメッセージが表示される
- コンピューターでプリンターの状態を確認できない

ファイアウォールにより、プリンターがネットワーク上のコンピューターに自分の場所を知らせることができていない可能性があります。


Windows を実行しているコンピューターで HP ソフトウェアを使用しており、プリンターがネットワーク接続されているのにインストール中にプリンターを検出できない場合、または HP ソフトウェアが正しくインストールされているのに問題が発生した場合は、以下を確認してください。

- HP ソフトウェアをインストールした直後であれば、コンピューターとプリンターの電源をオフにしてから、もう一度オンにしてみます。
- セキュリティ ソフトウェアを最新の状態に保ちます。多くのセキュリティ ソフトウェアベンダーが、既知の問題を修正し、新しいセキュリティ上の脅威に対する最新の防護策を提供するアップデートを提供しています。
- ファイアウォールのセキュリティ設定に「高」、「中」、「低」がある場合、コンピューターをネットワークに接続するときにはこの設定を「中」にします。
- ファイアウォール設定をデフォルトから変更した場合は、デフォルトの設定に戻します。
- ファイアウォールに「信頼済みゾーン」と呼ばれる設定がある場合、コンピューターをネットワークに接続するときにはその設定を使用します。
- ファイアウォールに「警告メッセージを表示しない」ための設定がある場合、設定を無効にする必要があります。HP ソフトウェアをインストールし、HP プリンターを使用する場合、「許容」、「許可」、「ブロック解除」といったオプションのあるファイアウォールソフトウェアからの警告メッセージが表示されることがあります。アラートを発生する HP ソフトウェアを許可する必要があります。また、アラートに「このアクションを記憶する」や「これに対するルールを作成する」などの選択肢がある場合、それを選択します。これにより、ファイアウォールはネットワーク上で信頼できるデバイスを学習します。
- コンピューター上で複数のファイアウォールを同時に有効にしないでください。たとえば、Windows オペレーティング システムの Windows ファイアウォールとサードパーティ製のファイアウォールの両方を同時に有効にしている場合があります。複数のファイアウォールを同時に有効にすると、コンピューターの安全性は強化されず、問題の原因となります。

## プリンターの管理に関する問題の解決

このセクションは、プリンター管理に関する共通の問題へのソリューションを示します。このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 内蔵 Web サーバーを開けない

 **注記** 内蔵 Web サーバーを使用するには、プリンターとコンピューターが同じネットワークに接続されている必要があります。



※ ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。

---

## 内蔵 Web サーバーを開けない

### ネットワーク設定の確認

- 電話コードまたはクロスオーバー ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないことを確認します。
- ネットワーク ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

### コンピューターの確認

- お使いのコンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。


☞ 注記 EWS を使用するには、プリンターをネットワークに接続する必要があります。プリンターとコンピューターが USB ケーブルで接続されている場合は内蔵 Web サーバーを使用できません。

---

### Web ブラウザーの確認

- Web ブラウザーがシステム最小要件を満たしていることを確認します。詳しくは、内蔵 Web サーバーの仕様を参照してください。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。詳細については、使用している Web ブラウザーで使用可能なマニュアルを参照してください。
- お使いの Web ブラウザーで JavaScript と cookie が有効になっていることを確認してください。詳細については、使用している Web ブラウザーで使用可能なマニュアルを参照してください。

### プリンターの IP アドレスの確認

- プリンターの IP アドレスを確認するには、ネットワーク設定ページを印刷して IP アドレスを取得します。プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押し、右側のボタンを使用して、**[ネットワーク]** を選択し、**[設定ページの印刷]** までスクロールして選択します。
- コマンド プロンプト (Windows) またはネットワーク ユーティリティ (Mac OS X) から、プリンターの IP アドレスを使用して PING コマンドを実行します。(ネットワーク ユーティリティは、ハードディスクのトップ レベルにある **[アプリケーション]** フォルダー内の **[ユーティリティ]** フォルダーに存在します。)

例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下をコマンド プロンプトに入力します (Windows)。

```
C:\Ping 123.123.123.123
```

または

ネットワーク ユーティリティ (Mac OS X) で、**[Ping]** タブをクリックし、ボックスに 123.123.123.123 を入力して、**[Ping]** をクリックします。

応答が表示された場合、IP アドレスは正しいということです。タイムアウト応答が表示された場合は、IP アドレスが間違っています。

- ☀ **ヒント** Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP オンライン サポート Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

## インストール時の問題のトラブルシューティング

以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、[HP サポート](#) を参照して HP にサポートを依頼してください。

- ☀ **ヒント** プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) をご覧ください。

- [ハードウェアのインストールに関する提案](#)
- [HP ソフトウェアのインストールに関する提案](#)

### ハードウェアのインストールに関する提案

#### プリンターを確認する

- プリンターの外部および内部からすべての梱包材や梱包用テープが取り外されていることを確認します。
- プリンターに用紙がセットされていることを確認します。
- 準備完了ランプが点灯している以外、点灯または点滅しているランプがないことを確認します。注意ランプが点滅している場合は、プリンターのコントロール パネルに表示されているメッセージを確認してください。

#### ハードウェアの接続状態を確認する

- 使用しているコードやケーブルが良好な状態であることを確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

#### プリントカートリッジの確認

- インク カートリッジがしっかりと装着されていることを確認してください。正しく装着されているインク カートリッジは、軽く引っ張っても動きません。カートリッジが装着されていないと、プリンターは動作しません。


### HP ソフトウェアのインストールに関する提案

#### コンピューター システムを確認する

- コンピューターで、サポートされている OS のいずれかが実行されていることを確認します。詳しくは、[システム要件](#)を参照してください。
- コンピューターが少なくともシステムの最小要件を満たしていることを確認します。詳しくは、[システム要件](#)を参照してください。
- Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、Windows のデバイス マネージャーで、USB ドライバが無効にされていないことを確認します。
- コンピューターで Windows を実行していて、コンピューターがプリンターを検知できない場合は、アンインストール ユーティリティ (インストール CD の `util\ccc\uninstall.bat`) を実行してプリンター ドライバの完全なアンインストールを実行します。コンピューターを再起動し、プリンター ドライバを再インストールします。

## インストールの準備

- オペレーティング システムに対応した HP ソフトウェアが収録されているインストール CD を使用します。
- HP ソフトウェアをインストールする前に、それ以外のプログラムがすべて終了していることを確認します。
- 入力した CD-ROM ドライブへのパスが認識されない場合は、正しいドライブ名を指定していることを確認します。
- CD-ROM ドライブのインストール CD を認識できない場合は、インストール CD が破損していないかどうか調べます。プリンター ドライブは、HP Web サイト ([www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)) からダウンロードできます。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。


 **注記** 問題を修正した後、インストール プログラムを再度実行します。

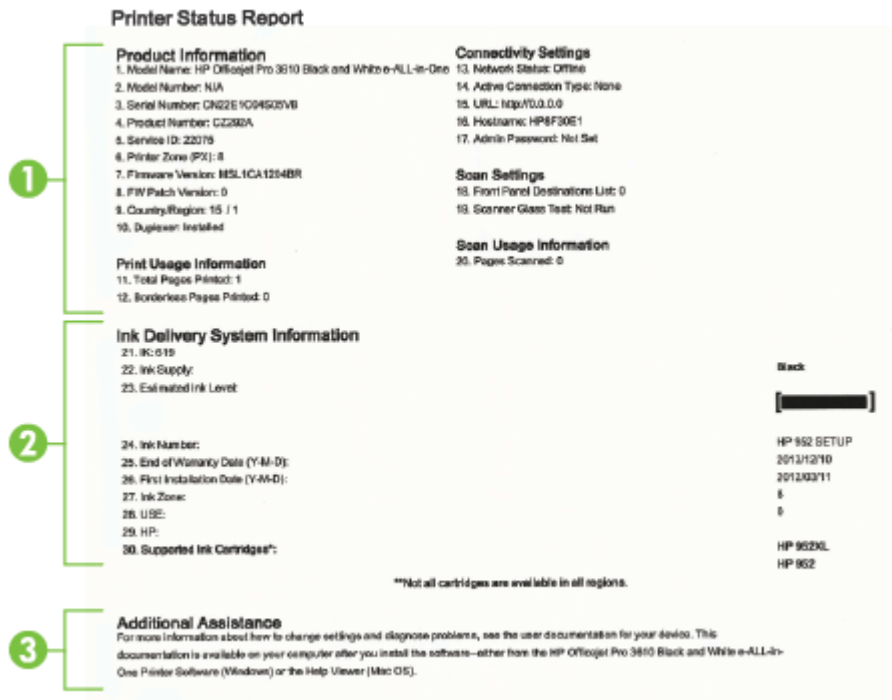
## プリンター ステータス レポートについて

プリンター ステータス レポートでは、現在のプリンター情報、インク カートリッジの状態、最近のイベントのリストを確認して、プリンターの問題のトラブルシューティングに役立てることができます。

HP に問い合わせるとき、事前にプリンター ステータス レポートを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

プリンター ステータス レポートを印刷するには

- プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。右側のボタンを使用して、[レポート] までスクロールして選択してから、[プリンター ステータス レポート] を選択します。



**Printer Status Report**

**1** Product Information

1. Model Name: HP Officejet Pro 3810 Black and White e-ALL-in-One
2. Model Number: N/A
3. Serial Number: CN22E1094920V8
4. Product Number: G2382A
5. Service ID: 23079
6. Printer Zone (PZ): 8
7. Firmware Version: MSL1CA1254BR
8. FW Patch Version: 0
9. Country/Region: US / 1
10. Duplexes: Installed

**2** Ink Delivery System Information

21. IC: 619
22. Ink Supply:
23. Estimated Ink Level:

**3** Additional Assistance

For more information about how to change settings and diagnose problems, see the user documentation for your device. This documentation is available on your computer after you install the software—either from the HP Officejet Pro 3810 Black and White e-ALL-in-One Printer Software (Windows) or the Help Viewer (Mac OS).

**Connectivity Settings**

13. Network Status: Offline
14. Active Connection Type: None
15. URL: http://0.0.0.0
16. Hostname: HP8F30E1
17. Admin Password: Not Set

**Scan Settings**

18. Front Panel Destinations List: 0
19. Scanner Glass Test: Not Run


**Scan Usage Information**

20. Pages Scanned: 0

**Print Usage Information**


11. Total Pages Printed: 1
12. Borderless Pages Printed: 0

**Supported Ink Cartridges:**

Black:	
HP 952 SETUP	
2013/02/10	
2012/03/11	
6	
0	
HP 952XL	
HP 952	

\*\*Not all cartridges are available in all regions.

1. **プリンター情報**：プリンター情報 (プリンター名、モデル番号、シリアル番号、ファームウェア バージョン番号など)、取り付けられているアクセサリ (自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) など)、およびトレイとアクセサリから印刷されたページ数が表示されます。
2. **インク供給システム情報**：インク カートリッジの推定インク レベル (グラフィックスによって表示)、パーツ番号、および保証有効期限が表示されます。


 **注記** インクレベルの警告機能とインジケータは、推定インク レベルを表示します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

3. **追加情報**：プリンターの詳細の入手先、およびファクス テストのセットアップ方法に関する情報が提供されます (HP Officejet Pro 3620 のみ)。

## ネットワーク設定ページの理解

プリンターをネットワークに接続すると、ネットワーク設定ページを印刷してプリンターのネットワーク設定を確認できます。ネットワーク接続に関する問題の解決に役立つために、ネットワーク設定ページを使用できます。HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

ネットワーク設定ページを印刷するには


- プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押し、右側のボタンを使用して、[ネットワーク] を選択し、[設定ページの印刷] までスクロールして選択します。

## HP Network Configuration Page

1	<b>General Information</b>				
	Network Status			Ready	
	Active Connection Type			Wired	
	URL(s) for Embedded Web Server			http://HPA3478E http://16.155.208.134	
	Firmware Revision			MLL1CAic660X	
	Hostname			HPA3478E	
	Serial Number			GN22E1C0K305VC	
	Internet			Connected	
	2	<b>802.3 Wired</b>			
		Hardware Address (MAC)			02:ba:d0:a3:47:8e
Link Configuration				100TX - Full	
<b>IPv4</b>					
IP Address				16.155.208.134	
Subnet Mask				255.255.252.0	
Default Gateway				16.155.208.1	
Configuration Source				DHCP	
Primary DNS Server				16.110.135.51	
Secondary DNS Server				16.110.135.52	
Total Packets Transmitted				1620	
Total Packets Received				26871	
<b>IPv6</b>					
Primary DNS Server				::	
Secondary DNS Server			::		
Address	Prefix Length	Configured By			
FE80::BA:D0FF:FEA3:478E	64	Self			
3	<b>Port 9100</b>				
	Status			Enabled	
	<b>Bonjour</b>				
	Status			Enabled	
	Service Name			Officejet Pro 3620 [8F20A8]	
	<b>SLP</b>				
	Status			Enabled	
	<b>Microsoft Web Services</b>				
	<b>WS Discovery</b>				
	Status			Enabled	
	<b>WS Print</b>				
Status			Enabled		
<b>IPP</b>					
Status			Enabled		

1. **一般情報** : ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバーの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
2. **Ethernet** : IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどのアクティブな Ethernet ネットワーク接続に関する情報と、プリンターのハードウェアアドレスが表示されます。
3. **その他** : より詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。
  - **ポート 9100** : プリンターでは、TCP ポート 9100 経由の Raw IP 印刷がサポートされています。プリンターにある HP 独自のこの TCP/IP ポートは、印刷用のデフォルトポートです。このポートには、HP ソフトウェアからアクセスします (例 : HP Standard Port)。
  - **IPP** : IPP (Internet Printing Protocol) は、リモート印刷の標準ネットワークプロトコルです。他のリモート IP ベースプロトコルと異なり、IPP ではアクセス制御、認証、暗号化がサポートされるため、よりセキュリティの強化された印刷が可能です。
  - **Bonjour** : Bonjour サービス (mDNS (Multicast Domain Name System) を使用) は主に、従来の DNS サーバーが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。

- **SLP** : SLP (Service Location Protocol) はインターネットの標準的なネットワーク プロトコルで、ネットワーク アプリケーションがエンタープライズ ネットワークのネットワーク サービスの存在、位置、および構成を発見するようにフレームワークを提供します。このプロトコルは、プリンター、Web サーバー、ファクス機、ビデオ カメラ、ファイル システム、バックアップ デバイス (テープ ドライブ)、データベース、ディレクトリ、メール サーバ、カレンダーなどのネットワーク リソースの検出と使用を単純化します。
- **Microsoft Web Services** : プリンターでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスの有効/無効を切り替えます。使用されていない印刷サービスを無効にし、それらのサービスからのアクセスを遮断します。


 **注記** WS Discovery と WSD Print の詳細については、[www.microsoft.com](http://www.microsoft.com) を参照してください。

## HP ソフトウェアのアンインストールと再インストール

インストールが不完全な場合、または HP ソフトウェア インストール画面で指示される前に USB ケーブルをコンピューターに接続した場合は、プリンター付属の HP ソフトウェアをアンインストールしてから再インストールする必要があります。プリンターのアプリケーション ファイルをコンピューターから単に削除するだけでは不十分です。

Windows コンピューターからアンインストールするには :

1. コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[設定] を選択し、[コントロール パネル] をクリックして、[プログラムの追加と削除] をクリックします。  
- または -  
コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[コントロール パネル] をクリックし、[プログラムのアンインストール] をクリックするか、[プログラムと機能] をダブルクリックします。  
- または -  
[スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、App バーの [すべての Apps] をクリックし、[コントロール パネル]、[プログラムのアンインストール] を順にクリックします。
2. HP プリンター ソフトウェアを選択し、[アンインストール] をクリックします。
3. お使いのコンピューターからプリンターの接続を解除します。
4. コンピューターを再起動します。

 **注記** 重要なことは、コンピューターを再起動する前にプリンターの接続を解除することです。HP ソフトウェアの再インストールが完了するまでプリンターをコンピューターに接続しないでください。

5. コンピューターの CD ドライブに HP ソフトウェア CD を挿入し、セットアッププログラムを起動します。
6. 画面の指示に従ってください。



Mac からアンインストールするには：

1. [アプリケーション/Hewlett-Packard] フォルダの [HP アンインストーラ] をダブルクリックし、[続行] をクリックします。
2. 画面の指示に従って適切な管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
3. 画面の指示に従ってください。
4. [HP アンインストーラ] が完了したら、コンピューターを再起動します。

## プリントヘッドのメンテナンス

印刷時に問題が発生した場合は、プリントヘッドに問題がある可能性があります。次のセクションで書かれた手順は、印刷品質を改善するために指示された場合のみ実行してください。不必要な調整やクリーニングは、インクを無駄に使い、インクカートリッジの寿命を縮めません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- [プリントヘッドを調整する](#)
- [印刷品質レポートの印刷と評価](#)

### プリントヘッドをクリーニングする

印刷した出力に縞模様が見られる場合、プリントヘッドのクリーニングが必要です。

クリーニングは、3段階で行われます。各段階は2分程続き、この間、1枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。

この3段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの調整を行ってください。クリーニングと調整によっても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。詳細は、[HP サポート](#) を参照してください。

**注記** クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合しか行わないでください。クリーニングには数分かかります。処理中に雑音が発生することがあります。プリントヘッドをクリーニングする前に、用紙がセットされていることを確認してください。詳しくは、[用紙をセットする](#)を参照してください。

プリンターの電源を正しくオフにしないと、印刷品質問題が発生する可能性があります。詳しくは、[プリンターの電源を切る](#)を参照してください。

---

ツールボックスからプリントヘッドをクリーニングするには (Windows の場合)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[標準サイズの内紙のセット](#)を参照してください。
2. ツールボックスを開きます。詳細は、[ツールボックス \(Windows\)](#) を参照してください。
3. [プリンタ サービス] タブで、[プリントヘッドのクリーニング] の左にあるアイコンをクリックします。
4. 画面の指示に従ってください。

HP Utility からプリントヘッドをクリーニングするには (Mac OS X の場合)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[標準サイズの内紙のセット](#) を参照してください。
2. HP Utility を開きます。詳細は、[HP Utility \(Mac OS X\)](#) を参照してください。
3. **[情報とサポート]** セクションで、**[プリントヘッドのクリーニング]** をクリックします。
4. **[クリーニング]** をクリックしてから、画面の指示に従います。

内蔵 Web サーバー (EWS) からプリントヘッドをクリーニングするには


1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[標準サイズの内紙のセット](#) を参照してください。
2. EWS を開きます。詳細は、[内蔵 Web サーバーを開くには](#) を参照してください。
3. **[ツール]** タブをクリックし、**[Utilities]** セクションの **[印刷品質ツールボックス]** をクリックします。
4. **[プリントヘッドのクリーニング]** をクリックし、画面の指示に従います。

## プリントヘッドを調整する

プリンターは初期設定の際、自動的にプリントヘッドの位置調整を行います。

この機能は、プリンターステータスレポートでカラーブロックに筋や白線が表示されたとき、または印刷品質に問題があるときに使用してください。

プリンターのコントロールパネルからプリントヘッドを調整するには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[標準サイズの内紙のセット](#) を参照してください。
2. **[ホーム]** 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、**[ツール]** までスクロールして選択してから、**[プリントヘッドの調整]** を選択します。

ツールボックスからプリントヘッドを調整するには (Windows の場合)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[標準サイズの内紙のセット](#) を参照してください。
2. ツールボックスを開きます。詳細は、[ツールボックス \(Windows\)](#) を参照してください。
3. **[プリンタ サービス]** タブで、**[プリントヘッドの調整]** の左にあるアイコンをクリックします。
4. 画面の指示に従ってください。

HP Utility からプリントヘッドを調整するには (Mac OS X の場合)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[標準サイズの内紙のセット](#) を参照してください。
2. HP Utility を開きます。詳細は、[HP Utility \(Mac OS X\)](#) を参照してください。
3. **[情報とサポート]** セクションの **[プリントヘッドの調整]** をクリックします。
4. **[調整]** をクリックしてから、画面の指示に従います。



内蔵 Web サーバー (EWS) からプリントヘッドを調整するには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。詳細は、[標準サイズの用紙のセット](#) を参照してください。
2. EWS を開きます。詳細は、[内蔵 Web サーバーを開くには](#) を参照してください。
3. **[ツール]** タブをクリックし、**[Utilities]** セクションの **[印刷品質ツールボックス]** をクリックします。
4. **[プリンタの調整]** をクリックして画面上の指示に従います。


## 印刷品質レポートの印刷と評価

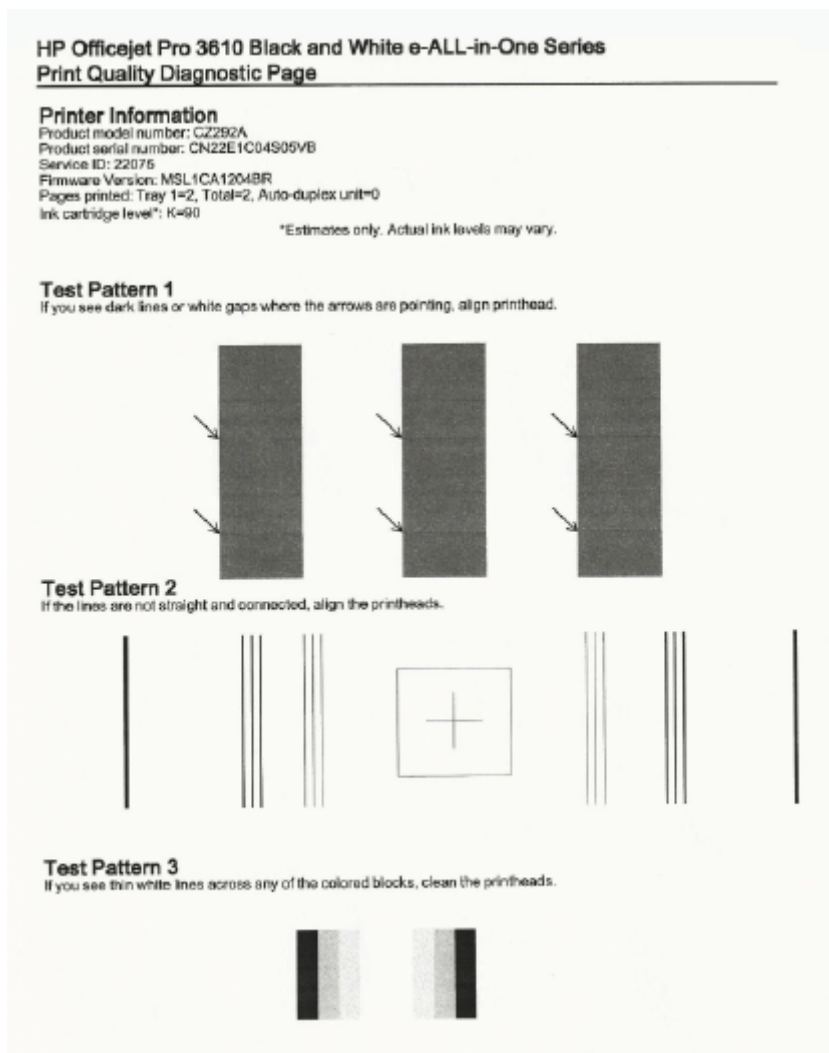
印刷品質の問題の原因は、以下をはじめとするさまざまな原因が考えられます。ソフトウェアの設定、画質の悪い画像ファイル、印刷システムそれ自身。印刷の質に不満がある場合は、印刷品質ページを印刷すると、印刷システムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。

この項では、以下の項目について説明します。

- [印刷品質レポートを印刷するには](#)
- [印刷品質ページを評価するには](#)

### 印刷品質レポートを印刷するには

- **コントロールパネル** : [ホーム] 画面で  (セットアップ) ボタンを押します。右側のボタンを使用して、[レポート] までスクロールして選択してから、**[印刷品質レポート]** を選択します。
- **内蔵 Web サーバー** : [ツール] タブをクリックし、**[ユーティリティ]** の下で **[印刷品質ツールボックス]** をクリックし、**[印刷品質レポート]** ボタンをクリックします。
- **HP Utility (Mac OS X)** : **[情報とサポート]** セクションで、**[印刷品質診断]** をクリックし、**[プリント]** をクリックします。



## 印刷品質ページを評価するには

ページに不具合が表示されている場合、以下の手順に従います。

1. テストパターン1の矢印が指す場所に暗い線や白いギャップが現れている場合は、プリンターを調整します。詳細は、[プリントヘッドを調整する](#)を参照してください。
2. テストパターン2の線がまっすぐにつながっていない場合は、プリンターを調整します。詳細は、[プリントヘッドを調整する](#)を参照してください。
3. テストパターン3のブロックに白い線が現れている場合は、プリントヘッドをクリーニングします。詳細は、[プリントヘッドをクリーニングする](#)を参照してください。

不具合が表示されていない場合、プリンターとインクシステムが正しく動作しています。出力の印刷品質の問題が解決されない場合、前の解決策の説明に従ってソフトウェアの設定と用紙をダブルチェックしてください。

## 紙詰まりの解消

印刷中に用紙が詰まることがよくあります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 紙詰まりの除去
- 紙詰まりの防止

## 紙詰まりの除去

紙詰まりは、プリンター内部か、または自動ドキュメントフィーダーで発生します(HP Officejet Pro 3620 のみ)。

△ **注意** プリントヘッドの損傷を避けるため、できるだけ早く紙詰まりを解消します。

※ **ヒント** 印刷品質が低下している場合は、プリントヘッドをクリーニングします。詳細は、プリントヘッドをクリーニングするを参照してください。

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

プリンター内部の紙詰まりを解消するには

1. 排紙トレイからすべての用紙を取り出します。

△ **注意** プリンターの正面から詰まった紙を取り除くと、プリンター本体が損傷する場合があります。必ず自動両面印刷アクセサリ(両面印刷ユニット)を開けて、詰まった用紙を取り除いてください。

2. 両面印刷ユニットを確認します。

- a. 両面印刷ユニットの両側にあるボタンを押して、ユニットを取り外します。



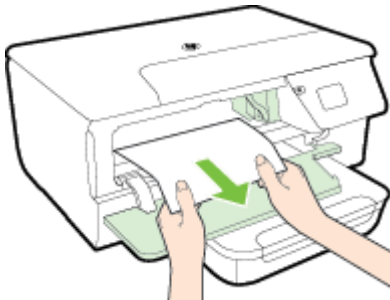
1	ボタン
2	自動両面印刷アクセサリ(両面印刷ユニット)

- b. プリンター内部に詰まった用紙を見つけ、両手でつかんで手前に引きます。

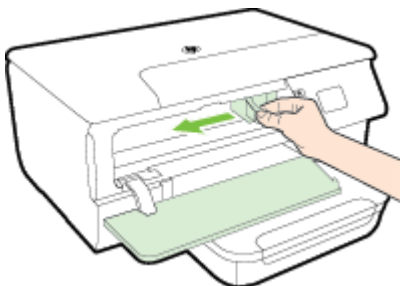
△ **注意** ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが繰り返しやすくなります。

- c. そこに紙詰まりがない場合は、両面印刷ユニット上部のラッチを押し、ユニットのカバーを下げます。内部に用紙が詰まっている場合は、用紙を慎重に取り除きます。カバーを閉じます。
- d. 両面印刷ユニットをカチッとハマるまでスライドさせて、プリンターに再度取り付けます。

3. プリンターの正面を確認します。
  - a. インク カートリッジのアクセス ドアを開きます。
  - b. プリンター内に用紙が残っている場合、インクホルダーがプリンターの右側に移動していることを確認してから、紙の切れ端や皺になった用紙を取り除いたり、プリンター正面から用紙を引っ張って出します。



- c. インクホルダーを左に移動し、プリンター内のインクホルダーの右側に詰まった用紙がないか探して、紙の切れ端や皺になった用紙を取り除いたり、プリンター正面から用紙を引っ張って出します。

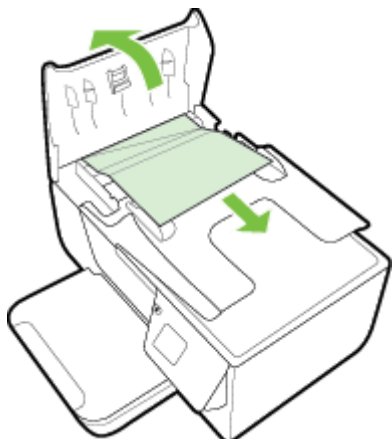


△ **警告** 電源がオンになっている、またはホルダーが止まってしまったときに、プリンターの内部に手を入れないでください。インクカートリッジアクセスドアを開くと、通常、キャリッジはプリンター右側の位置に戻ります。右端に戻らない場合は、紙詰まりを取り除く前にプリンターの電源を切ります。

4. 紙詰まりを除去した後は、すべてのカバーを閉じてプリンターの電源を入れ (電源が入っていない場合)、印刷ジョブを再度送信します。

自動ドキュメントフィーダー (ADF) から詰まった紙を取り除くには (HP Officejet Pro 3620 のみ)

1. 自動ドキュメントフィーダーのカバーを持ち上げます。



2. 自動ドキュメント フィーダー の正面にあるタブを持ち上げます。
3. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引き出します。

---

△ **注意** ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。

---
4. 自動ドキュメント フィーダー のカバーを閉じ、カチッとハマるまでしっかりと下に押し込みます。

## 紙詰まりの防止

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- しわが寄っていたり、折れ曲がっていたり、傷んでいる用紙を使用していないことを確認します。
- 未使用の用紙はジッパー付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないように保管してください。
- プリンターで厚すぎたり薄すぎたりする用紙を使用しないでください。
- トレイにメディアが正しくセットされていること、セットされているメディアの数が多すぎないことを確認します。詳細については、用紙をセットするを参照してください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- ドキュメント フィーダ トレイに紙を入れすぎないでください。自動ドキュメント フィーダーにセット可能な原稿の最大数については、用紙の仕様を参照してください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットする用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの用紙ガイドを調整してください。用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。給紙トレイが傾いた状態で用紙をセットしないでください。用紙ガイドがすべての用紙を揃えられないおそれがあります。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- ページの両面に印刷している場合、飽和画像を薄い用紙に印刷しないでください。
- ご使用のプリンターで推奨している用紙の種類をお使いください。詳細については、用紙の仕様を参照してください。
- プリンターが用紙切れの状態で作動しようとしている場合、プリンターが用紙切れの状態で作動した後に用紙を追加してください。プリンターが用紙をピックアップしようとしている最中に用紙を追加しないでください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。詳細については、プリンターの保守を参照してください。

---

# A 技術情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [保証情報](#)
- [プリンターの仕様](#)
- [規定情報](#)
- [環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム](#)
- [サードパーティ ライセンス](#)

## 保証情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [Hewlett-Packard 保証条項](#)
- [インク カートリッジ保証情報](#)

## Hewlett-Packard 保証条項

HP 製品	限定保証期間
ソフトウェア メディア	90 日
プリンタ	1 年
プリントまたはインク カートリッジ	HP インクが空になった時点か、カートリッジに記載されている「保証期間」のいずれか早い時点まで。本保証は、インクの詰め替え、改造、誤使用、または不正な改修が行われた HP インク製品には適用されません。
印字ヘッド (顧客が交換可能な製品にのみ適用)	1 年
アクセサリ	特に指定のない限り、1 年間

### A. 限定保証の有効範囲

- Hewlett-Packard (以下 HP) は、ご購入日から上記の指定期間中、設計上および製造上の不具合のないことを保証いたします。
- HP のソフトウェア製品に関する保証は、プログラムの実行エラーのみに限定されています。HP は、製品操作によって電磁波障害が引き起こされた場合は保証しません。
- HP の限定保証は、製品の通常使用により発生した欠陥のみを対象とします。下記に起因する不具合を含むその他の不具合には適用されません。
  - 不適切なメンテナンスや改修
  - 他社により提供またはサポートされているソフトウェア、部品、またはサプライ品の使用
  - 製品使用外の操作
  - 不正な改修や、誤使用
- HP プリンタ製品に HP 製品以外のインク カートリッジやインクを詰め替えたカートリッジを使用した場合は、保証の対象、または HP サポートの対象から外れます。ただし、プリンタの故障や損傷が HP 製以外の詰め替え用インク カートリッジの使用によって発生した場合は、HP は標準時間と実費にて特定の故障または損傷を修理いたします。
- HP は、保証期間中に HP の保証対象となる製品の不良通知を受け取った場合、HP の判断に従って製品を修理または交換するものとします。
- HP の保証対象となる欠陥製品の修理や交換が適用範囲で行えない場合、HP は、欠陥通知を受け取ってからしばらくの期間内に購入代金返還を行います。
- HP は、お客様が欠陥製品を HP へ返却するまでは、修理、交換、返金を行う義務はないものとします。
- 交換製品は、新品、またはそれに類する製品で、機能的には少なくとも交換に出された製品と同等のものとします。
- HP 製品は、パーツ、コンポーネントや素材を再利用して製造する場合がありますが、これらの性能は新しいものと同等です。
- HP の限定保証は、HP 製品が販売されているすべての国と地域で有効とします。出張修理などの追加保証サービス契約については、HP 製品販売国/地域における正規の HP サービス センタ、または正規輸入代理店までご相談ください。

### B. 保証の限定

国/地域の法律によって認められる範囲内で、HP および第三者の納入業者のいずれも、保証条件、製品品質、および特定の目的に関して本保証以外に明示的または黙示的に保証をすることはありません。

### C. 限定責任

- 国/地域の法律によって認められる範囲内で、本保証に規定された救済が、お客様のみで限定された唯一の救済になります。
- 本保証に規定された義務を除いて、HP または第三者は、損傷について、直接的、間接的、特別、偶発的、必然的であるかどうか、あるいは、契約、不法行為、その他の法的理論に基づくかどうかに関わらず、またそのような損傷の可能性を説明しているかどうかに関わらず、責任を負わないものとします。

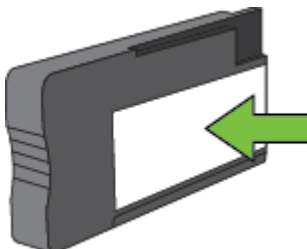
### D. 国/地域ごとの法律

- 本保証によって、お客様に特定の法的権利が付与されます。この権利は、米國およびカナダについては州ごとに、その他の国については国ごとに付与されることがあります。
- この保証書の内容と国/地域の法律が整合しない場合、本保証書は地域の法律に合致するように修正されるものとします。このような国/地域の法律の下で、一部の警告文と限定保証はお客様に適用されない場合があります。たとえば、米國の複数の州、また米國以外の政府 (カナダの州を含む) などでは、以下のとおりとなります。
  - 本保証書の警告文と限定保証を、お客様の法廷権利の制限からあらかじめ除外する場合があります (例: イギリス)。
  - その他に製造元が保証を認めないことや限定を設けることについて規制すること。
  - お客様に追加の保証権利を提供すること、製造業者が責任を逃れられない暗黙の保証期間を規定すること、および暗黙の保証期間に対する限定を認めないこと。
- 本保証の条項は法律の及ぶ範囲内までとし、除外、制限、または修正などはしないものとします。また、義務づけられた法的権利は、お客様への HP 製品の販売に適用されます。

## インク カートリッジ保証情報

HP インク カートリッジの保証は、指定された HP 製プリンティング デバイスで使用された場合に適用されます。この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インク製品には適用されません。

保証期間内に HP インクを使い切っていないこと、保証期限が切れていないことが製品に保証が適用される条件です。保証期間終了日は、製品に YYYY/MM 形式で表示されている場合があります。



Hewlett-Packard 保証規定については、Hewlett-Packard 保証条項 を参照してください。



# プリンターの仕様

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [物理的仕様](#)
- [製品機能と容量](#)
- [プロセッサとメモリの仕様](#)
- [システム要件](#)
- [ネットワーク プロトコルの仕様](#)
- [内蔵 Web サーバーの仕様](#)
- [用紙の仕様](#)
- [印刷の解像度](#)
- [コピーの仕様](#)
- [ファクスの仕様\(HP Officejet Pro 3620 のみ\)](#)
- [スキヤンの仕様](#)
- [HP ePrint の仕様](#)
- [HP の Web サイトの仕様](#)
- [環境仕様](#)
- [電気仕様](#)
- [発生音量仕様](#)

## 物理的仕様

プリンターの寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)

- HP Officejet Pro 3610 : 460 x 200 x 469 mm (18.1 x 7.9 x 18.5 インチ)
- HP Officejet Pro 3620 : 465 x 250 x 469 mm (18.3 x 9.8 x 18.5 インチ)

プリンターの重量

プリンターの重量には、自動両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) と印刷サプライ品が含まれます。

- HP Officejet Pro 3610 : 7.45 kg (16.4 lb)
- HP Officejet Pro 3620 : 8.25 kg (18.2 lb)

## 製品機能と容量

機能	容量
接続	<ul style="list-style-type: none"><li>• USB 2.0 ハイスピード</li><li>• Ethernet ネットワーク</li></ul>
インク カートリッジ	黒インク カートリッジ 1 個
サプライ品の印刷可能枚数	インク カートリッジの推定残量の詳細については、 <a href="http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies/">www.hp.com/go/learnaboutsupplies/</a> を参照してください。
プリンターの言語	HP PCL 3

機能	容量
サポートするフォント	US フォント : CG Times、CG Times Italic、Universe、Universe Italic、Courier、Courier Italic、Letter Gothic、Letter Gothic Italic。
負荷サイクル	12,000 ページ/月まで
プリンターのコントロール パネルの言語サポート 使用可能な言語は国/地域によって異なります。	アラビア語、ブルガリア語、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、イタリア語、韓国語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、簡体字中国語、スロバキア語、スロベニア語、スペイン語、スウェーデン語、繁体字中国語、トルコ語。

## プロセッサとメモリの仕様

### プリンター プロセッサ


- ARM R4

### プリンター メモリ

- 128 MB 内蔵 RAM

## システム要件

プリンター ソフトウェア CD の Readme ファイルを参照してください。

 **注記** サポートするオペレーティング システムとシステム要件の最新情報については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。


## ネットワーク プロトコルの仕様

プリンター ソフトウェア CD の Readme ファイルを参照してください。

## 内蔵 Web サーバーの仕様

### 必要な条件

- TCP/IP ベースのネットワーク (IPX/SPX ベースのネットワークはサポートされていません)
- Web ブラウザー (Microsoft Internet Explorer 7.0 以降、Mozilla Firefox 3.0 以降、Safari 3.0 以降、または Google Chrome 5.0 以降)
- ネットワーク接続 (USB ケーブルでコンピューターに接続されているプリンターとは使用できません)
- インターネット接続 (一部の機能で必要)

 **注記 1** 内蔵 Web サーバーはインターネットに接続せずに開くことができます。ただし、一部の機能が使用できません。

**注記 2** 内蔵 Web サーバーは、プリンターとファイアウォールの同じ側になければなりません。

## 用紙の仕様

このセクションでは、プリンターで使用するのに適した用紙と機能の判定に関する情報を提供します。

- サポートする用紙の仕様について
- 最小余白の設定
- ページの両面に印刷する場合のガイドライン

### サポートする用紙の仕様について

表を使用して、プリンターで使用する正しい用紙と、その用紙に利用できる機能を判断します。

- サポートするサイズについて
- サポートする用紙の種類と重量について

### サポートするサイズについて

用紙のサイズ	給紙トレイ	自動ドキュメントフィーダー (HP Officejet Pro 3620 のみ)	両面印刷ユニット
<b>標準サイズの内紙</b>			
U.S. レター (216 x 279 mm、8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓
216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	
U.S. リーガル (216 x 356 mm、8.5 x 14 インチ)	✓	✓	
A4 (210 x 297 mm、8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓
U.S. エグゼクティブ (184 x 267 mm、7.25 x 10.5 インチ)	✓	✓	
U.S. ステートメント (140 x 216 mm、5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	
B5 (JIS) (182 x 257 mm、7.17 x 10.12 インチ)	✓	✓	
A5 (148 x 210 mm、5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓	
<b>封筒</b>			
米国 10 号封筒 (105 x 241 mm、4.12 x 9.5 インチ)	✓		
Monarch 封筒 (98 x 191 mm、3.88 x 7.5 インチ)	✓		
カード封筒 (111 x 152 mm; 4.4 x 6 インチ)	✓		

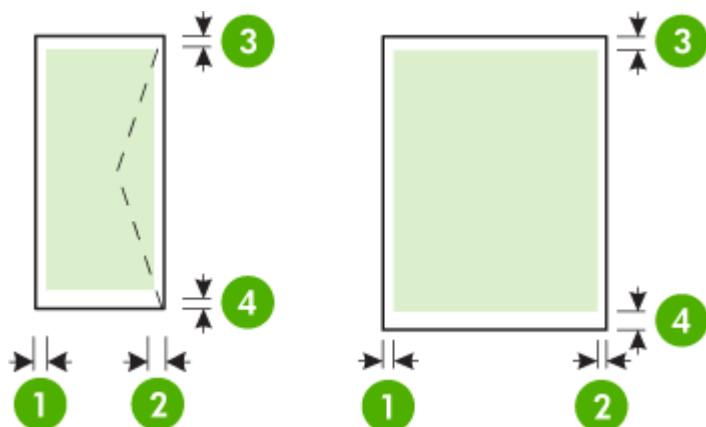
用紙のサイズ	給紙トレイ	自動ドキュメント フィーダー (HP Officejet Pro 3620 のみ)	両面印刷ユニット
A2 封筒 (111 x 146 mm、4.37 x 5.75 インチ)	✓		
DL 封筒 (110 x 220 mm、4.3 x 8.7 イ ンチ)	✓		
C5 封筒 (162 x 229 mm、6.4 x 9 イン チ)	✓		
C6 封筒 (114 x 162 mm、4.5 x 6.4 イ ンチ)	✓		
<b>カード</b>			
インデックス カード (76.2 x 127 mm、3 x 5 インチ)	✓		
インデックス カード (102 x 152 mm、 4 x 6 インチ)	✓		
インデックス カード (127 x 203 mm、 5 x 8 インチ)	✓		
A6 カード (105 x 148.5 mm、4.13 x 5.83 インチ)	✓		
6 x 8 インチ (152 x 203 mm)	✓		
インデックス カード A4 (210 x 297 mm、8.3 x 11.7 インチ)	✓		✓
インデックス カード レター (216 x 279 mm、8.5 x 11 インチ)	✓		✓
<b>その他の用紙</b>			
<b>注記</b> カスタム用紙サイズの定義は、Mac 用プリンター ドライバーでのみ可能です。詳細は、 <u>カスタムサイズのセットアップ (Mac OS X)</u> を参照してください。			
幅 76.2 ~ 216 mm、長さ 127 ~ 356 mm まで (幅 3 ~ 8.5 インチ、長さ 5 ~ 14 インチまで) のカスタムサイ ズ の用紙	✓		
幅 147 ~ 216 mm、長さ 210 ~ 356 mm まで (幅 5.8 ~ 8.5 インチ、長さ 8.3 ~ 14 インチまで) のカスタムサ イズの用紙 (ADF)		✓	

## サポートする用紙の種類と重量について

トレイ	種類	重量	容量
給紙トレイ	用紙	60 ~ 105 g/m <sup>2</sup> (ボンド紙 16 ~ 28 ポンド)	20 ポンド普通紙で 250 枚まで (厚さ 25 mm または 1 インチ)
	封筒	75 ~ 90 g/m <sup>2</sup> (ボンド紙封筒 20 ~ 24 ポンド)	最高 30 枚 (厚さ 17 mm または 0.67 インチ)
	カード	200 g/m <sup>2</sup> まで (インデックス カード 110 ポンド)	80 枚まで
両面印刷ユニット	普通紙とブローシャ	60 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (ボンド紙 16 ~ 32 ポンド)	該当なし
排紙トレイ	サポートする用紙すべて		普通紙 75 枚まで (テキスト印刷)
自動ドキュメントフィーダー (HP Officejet Pro 3620 のみ)	用紙	60 ~ 90 g/m <sup>2</sup> (ボンド紙 16 ~ 24 ポンド)	20 ポンド普通紙 35 枚

### 最小余白の設定

文書のマージンは、縦方向に指定されたマージン以上に設定する必要があります。



用紙	(1) 左マージン	(2) 右マージン	(3) 上部マージン	(4) 下余白
U.S. レター U.S. リーガル A4 U.S. エグゼクティブ U.S. ステートメント 8.5 x 13 インチ B5 A5 カード カスタムサイズ用の紙 (Mac OS X のみ)	3.3 mm (0.13 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ) <b>注記</b> 両面印刷では、下部余白の条件が異なる場合があります。
封筒	3.3 mm (0.13 インチ)	3.3 mm (0.13 インチ)	16.5 mm (0.65 インチ)	16.5 mm (0.65 インチ)

### ページの両面に印刷する場合のガイドライン

- プリンターの仕様に合った用紙を使用してください。詳細は、用紙の仕様 を参照してください。
- アプリケーションまたはプリンター ドライバで両面印刷オプションを指定します。
- 封筒、光沢紙、60 g/m<sup>2</sup> (ボンド紙 16 ボンド) 未満の用紙、または 105 g/m<sup>2</sup> (ボンド紙 28 ボンド) を超える用紙には、両面印刷を行わないでください。これらの用紙は、紙詰まりの原因となる場合があります。
- 用紙の種類によっては、ページの両面に印刷する際に特定の方向にセットする必要があります。このようなメディアには、レターヘッド、プレプリント用紙、透かし模様やあらかじめ穴があけられている用紙などが含まれます。Windows を実行しているコンピューターから印刷すると、用紙の最初の面から印刷されます。印刷面を下に向けて用紙をセットします。
- 自動両面印刷の場合、用紙の片面の印刷が終了すると、インクが乾くあいだ、プリンターがメディアを保持した状態で一時停止します。インクが乾燥すると、用紙はプリンターに再度給紙され、2 番目の面が印刷されます。印刷が完了すると、用紙は排紙トレイに排出されます。印刷が完了するまで手に取らないでください。
- サポートされているカスタムサイズの用紙の両面に印刷するには、用紙の上下を逆にして、もう一度プリンターに給紙します。詳細は、用紙の仕様 を参照してください。

### 印刷の解像度

ドラフトモード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モノクロ レンダリング : 300x300dpi</li> <li>• 出力 (黒) : 自動</li> </ul>
標準モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モノクロ レンダリング : 600x600dpi</li> <li>• 出力 (黒) : 自動</li> </ul>
普通紙-高画質モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モノクロ レンダリング : 600x600dpi</li> <li>• 出力 (黒) : 自動</li> </ul>

(続き)

ブローシャ & フライヤ用紙 (つや消し) -高画質モード	<ul style="list-style-type: none"><li>モノクロ レンダリング : 600x600dpi</li><li>出力 (黒) : 600x1200dpi</li></ul>
-------------------------------	---

### コピーの仕様

- デジタルイメージ処理
- オリジナルから最大 99 コピー
- デジタルズーム : 25 ~ 400%
- 用紙適合、コピーのプレビュー

### ファクスの仕様(HP Officejet Pro 3620 のみ)


- ファクス送信はモノクロまたはカラー。
- ファクス受信はモノクロ。
- 最大 99 の短縮ダイヤルの設定。
- 最大 99 ページメモリ (標準解像度で ITU-T Test Image #1 に基づく場合)。複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 手動ファクス送受信。
- 最大 5 回のビジー自動リダイヤル (モデルによって異なります)。
- 1 回の応答なし自動リダイヤル (モデルによって異なります)。
- 確認レポートおよびアクティビティ レポート。
- CCITT/ITU Group 3 ファクス (エラー訂正モード対応)。
- 伝送速度 33.6 Kbps。
- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 4 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え。

	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
モノクロ	206 x 196	206 x 98
カラー	206 x 200	206 x 200

### PC ファクス受信および Mac にファクス機能の要件

- サポートされるファイルの種類 : 未圧縮 TIFF
- サポートされるファクス形式 : モノクロ ファクス

### スキャンの仕様

 **注記** 自動ドキュメント フィーダー (ADF) は HP Officejet Pro 3620 でのみ使用できません。


- 統合 OCR ソフトウェアによってスキャンしたテキストを編集可能なテキストに自動的に変換 (Windows のみ)
- Twain 互換インタフェース (Windows) およびイメージ キャプチャ互換インタフェース (Mac OS X)
- 解像度 :
  - スキャナー ガラス : 1200 x 1200 ppi
  - ADF : 300 x 300 ppi

- カラー : 24 ビット カラー、8 ビット グレースケール (256 階調)
- 最大スキャン サイズ :
  - スキャナ ガラス : 216 x 297 cm\* (8.5 x 11.7 インチ)
  - ADF : 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)

### HP ePrint の仕様

- Ethernet 接続を使用したインターネット接続
- 電子メールと添付ファイルの最大サイズ : 5 MB
- 添付ファイルの最大数 : 10


---

 **注記** [宛先] または [Cc] 欄に複数の電子メールが含まれる場合、HP ePrint サーバーは電子メールの印刷ジョブを受け付けません。[宛先] 欄にお使いの HP プリンターのアドレスだけを入力してください。その他の欄には、追加の電子メール アドレスを入力しないでください。

---

- サポートされているファイル形式 :
  - PDF
  - HTML
  - 標準テキスト ファイル形式
  - Microsoft Word、PowerPoint
  - PNG、JPEG、TIFF、GIF、BMP などの画像ファイル

---

 **注記** HP ePrint では他の種類のファイルを使用できる可能性もありますが、HP では、他の種類のファイルについて本プリンターで完全にテストしていないので、適切に動作するかどうかは保証いたしません。

---

### HP の Web サイトの仕様

- Web ブラウザー (Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Mozilla Firefox 2.0 以降、Safari 3.2.3 以降、または Google Chrome 5.0) と Adobe Flash プラグイン (バージョン 10 以降)
- インターネット接続

### 環境仕様

#### 動作環境

- 動作温度 : 摂氏 5° ~ 40°C (華氏 41° ~ 104°F)  
動作時推奨条件 : 摂氏 15° ~ 33° C (華氏 59° ~ 91.4° F)  
推奨相対湿度 : 20 ~ 80% 結露しないこと

#### 保管環境

- 保管温度 : -40° ~ 60° C (-40° ~ 140° F)  
保管時相対湿度 : 最高 90%、結露しないこと (140° F)

### 電気仕様

プリンターに付属するセットアップ ガイドを参照してください。



## 発生音量仕様

ドラフト モードで印刷、ISO 7779 に基づくノイズ レベル

### HP Officejet Pro 3610

- 音圧 (そばに立っている状態)
  - LpAm 56.20 (dBA) (mono Draft print)
- 音響
  - LwAd 5.96 (BA)

### HP Officejet Pro 3620

- 音圧 (そばに立っている状態)
  - LpAm 54.40 (dBA) (mono Draft print)
- 音響
  - LwAd 5.85 (BA)

## 規定情報

プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。  
このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [規制モデル番号](#)
- [FCC 準拠声明](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザに対する VCCI \(クラス B\) 基準に関する告知](#)
- [日本のユーザに対する告知 \(電源コードについて\)](#)
- [ドイツの騒音放出に関する告知](#)
- [GS 宣言書 \(ドイツ\)](#)
- [米国電話網ユーザーへの告知 : FCC 準拠声明](#)
- [カナダ電話網ユーザーへの告知](#)
- [ドイツ電話網ユーザーへの告知](#)
- [欧州経済地域のユーザーに対する告知](#)
- [オーストラリアでの有線ファクスの接続について](#)
- [EU の規制に関する告知](#)

### 規制モデル番号

規制上の識別を行うために、本製品には規制モデル番号が指定されています。本製品の規制モデル番号は、SNPRH-1104 (HP Officejet Pro 3610) または SNPRH-1105 (HP Officejet Pro 3620) です。この規制番号を、製品名 (HP Officejet Pro 3610 Black and White e-All-in-One または HP Officejet Pro 3620 Black and White e-All-in-One) や製品番号 (CZ292A または CZ293A) と混同しないようご注意ください。

## FCC 準拠声明

### FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:  
Manager of Corporate Product Regulations  
Hewlett-Packard Company  
3000 Hanover Street  
Palo Alto, Ca 94304  
(650) 857-1501

### Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

## 韓国のユーザーに対する告知

B 급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
------------------------	--

## 日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

## 日本のユーザに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。  
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

## ドイツの騒音放出に関する告知

**Geräuschemission**  
LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

## GS 宣言書 (ドイツ)

### **GS-Erklärung (Deutschland)**

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

## 米国電話網ユーザへの告知 : FCC 準拠声明

☞ 注記 このセクションは、ファクス機能を持つプリンターだけに適用されます。

#### Notice to users of the U.S Telephone network: FCC requirements

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ11C.

A plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. A compliant telephone cord and modular plug is provided with this product. It is designed to be connected to a compatible modular jack that is also compliant. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the number of devices that may be connected to a telephone line. Excessive RENs on a telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most but not all areas, the sum of RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to a line, as determined by the total RENs, contact the local telephone company. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US:AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 00 is a REN of 0.0).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. But if advance notice isn't practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens the telephone company will provide advance notice in order for you to make necessary modifications to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair or warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment until the problem is resolved.

Connection to party line service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission or corporation commission for information.

If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

#### WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND/OR MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

- 1) Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
- 2) Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evenings.



**Note** The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.


## カナダ電話網ユーザーへの告知

 **注記** このセクションは、ファクス機能を持つプリンターだけに適用されます。

**Note à l'attention des utilisateurs du réseau téléphonique canadien/Notice to users of the Canadian telephone network**

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Industrie Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation IC qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Industrie Canada.


Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.

 **Remarque** Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.08.


This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.

 **Note** The REN (Ringer Equivalence Number) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.08, based on FCC Part 68 test results.

## ドイツ電話網ユーザーへの告知

 **注記** このセクションは、ファクス機能を持つプリンターだけに適用されます。

### Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzes

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

## 欧州経済地域のユーザーに対する告知

### Notice to users in the European Economic Area

This product is designed to be connected to the analog Switched Telecommunication Networks (PSTN) of the European Economic Area (EEA) countries/regions.


Network compatibility depends on customer selected settings, which must be reset to use the equipment on a telephone network in a country/region other than where the product was purchased. Contact the vendor or Hewlett-Packard Company if additional product support is necessary.

This equipment has been certified by the manufacturer in accordance with Directive 1999/5/EC (annex III) for Pan-European single-terminal connection to the public switched telephone network (PSTN). However, due to differences between the individual PSTNs provided in different countries, the approval does not, of itself, give an unconditional assurance of successful operation on every PSTN network termination point.

In the event of problems, you should contact your equipment supplier in the first instance.

This equipment is designed for DTMF tone dialing and loop disconnect dialing. In the unlikely event of problems with loop disconnect dialing, it is recommended to use this equipment only with the DTMF tone dial setting.

## オーストラリアでの有線ファクスの接続について

 **注記** このセクションは、ファクス機能を持つプリンターだけに適用されます。

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF 5008.

## EU の規制に関する告知

CE マークが付いた製品は、以下の EU 指令に適合します：

- Low Voltage Directive 2006/95/EC
- EMC Directive 2004/108/EC
- Ecodesign Directive 2009/125/EC (該当する場合)

本製品の CE コンプライアンスは、HP が提供する適切な CE マークの付いた AC アダプターを使用して電源を供給する場合にのみ有効です。

本製品に有線またはワイヤレス通信機能がある場合は、以下の EU 指令の基本要件にも適合します：

- R&TTE Directive 1999/5/EC

これらの指令に準拠することで、HP が本製品または製品ファミリに対して発行しており、製品ドキュメント内または以下の Web サイトで入手可能な (英語のみ) EU Declaration of Conformity のリストに記載された適用可能な統一ヨーロッパ規格 (European Norms) にも適合しています：[www.hp.com/go/certificates](http://www.hp.com/go/certificates) (検索フィールドに製品番号を入力してください)。



コンプライアンスは、製品に付けられた以下の適合マークのいずれかによって示されます：

	<p>非通信製品の場合および EU 統一通信製品の場合 (10mW 未満の電源クラス内の Bluetooth® など)</p>
	<p>EU 非統一通信製品の場合 (該当する場合、4 桁の通知機関番号が CE と ! のあいだに挿入されます)。</p>

製品に付属の規制ラベルを参照してください。

本製品の通信機能は、以下の EU および EFTA 加盟国で使用することができます：オーストリア、ベルギー、ブルガリア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロヴェニア、スペイン、スウェーデン、スイス、英国。

電話コネクタ (一部の製品でのみ使用可能) は、アナログ電話回線への接続用です。

#### 製品をワイヤレス LAN デバイスと使用する場合

- 国によっては、屋内使用限定、使用可能なチャネル数の制限など、ワイヤレス LAN ネットワークの運用に関する特定の義務または特別の要件が定められています。ワイヤレスネットワークの国設定が正しいことを確認してください。

#### フランス

- 本製品の 2.4 GHz ワイヤレス LAN 操作には、特定の制限が適用されます：屋内では、本機は、2400 ~ 2483.5 MHz の周波数帯全域 (チャネル 1 ~ 13) で使用できます。屋外での使用については、2400 ~ 2454 MHz の周波数帯 (チャネル 1 ~ 7) だけが使用できます。最新の要件については、[www.arcep.fr](http://www.arcep.fr) を参照してください。

規制関連の連絡先：

Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS: HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY

# 環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に配慮した持続可能な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。

- この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。
- 高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。
- 素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。
- 金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。
- 重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳しくは、[www.hp.com/ecosolutions](http://www.hp.com/ecosolutions) を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [用紙の使用](#)
- [プラスチック](#)
- [化学物質安全性データシート](#)
- [リサイクルプログラム](#)
- [HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム](#)
- [EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理](#)
- [電力消費](#)
- [化学物質](#)
- [バッテリーに関する情報](#)
- [RoHS に関する告知 \(中国のみ\)](#)
- [RoHS に関する告知 \(ウクライナのみ\)](#)

## 用紙の使用

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 にしたがったリサイクル用紙の使用に適しています。

## プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

## 化学物質安全性データシート

化学物質等安全データシート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手できます。

[www.hp.com/go/msds](http://www.hp.com/go/msds)

## リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクルプログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/)

# HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリントカートリッジおよびインクカートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/)

## EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理



**Disposal of Waste Equipment by Users in Private Households in the European Union**  
 This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste according to the symbol it bears in a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate symbol on the packaging of your waste equipment indicates the type of disposal you have to make. For more information about this symbol, please consult the packaging of your waste equipment or contact your local authorities.

**Entsorgung des elektrischen/elektronischen Gerätes im privaten Haushalt in der EU**  
 Dieses Symbol auf dem Produkt oder auf der Verpackung zeigt an, dass das Produkt nicht zusammen mit dem häuslichen Abfall entsorgt werden darf. Stattdessen liegt Ihre Verantwortung dafür, das Produkt an einer gesonderten Sammelstelle für das Recycling von elektrischem/elektronischem Gerät zu entsorgen. Ein separates Symbol auf der Verpackung Ihres Abfalls zeigt an, welche Art der Entsorgung Sie machen müssen. Für weitere Informationen über dieses Symbol oder die Entsorgung von elektrischem/elektronischem Gerät wenden Sie sich bitte an Ihre örtlichen Behörden.

**Disposal of Waste Equipment by Users in Private Households in the European Union**  
 This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste according to the symbol it bears in a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate symbol on the packaging of your waste equipment indicates the type of disposal you have to make. For more information about this symbol, please consult the packaging of your waste equipment or contact your local authorities.

**Entsorgung des elektrischen/elektronischen Gerätes im privaten Haushalt in der EU**  
 Dieses Symbol auf dem Produkt oder auf der Verpackung zeigt an, dass das Produkt nicht zusammen mit dem häuslichen Abfall entsorgt werden darf. Stattdessen liegt Ihre Verantwortung dafür, das Produkt an einer gesonderten Sammelstelle für das Recycling von elektrischem/elektronischem Gerät zu entsorgen. Ein separates Symbol auf der Verpackung Ihres Abfalls zeigt an, welche Art der Entsorgung Sie machen müssen. Für weitere Informationen über dieses Symbol oder die Entsorgung von elektrischem/elektronischem Gerät wenden Sie sich bitte an Ihre örtlichen Behörden.

**Disposal of Waste Equipment by Users in Private Households in the European Union**  
 This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste according to the symbol it bears in a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate symbol on the packaging of your waste equipment indicates the type of disposal you have to make. For more information about this symbol, please consult the packaging of your waste equipment or contact your local authorities.

**Entsorgung des elektrischen/elektronischen Gerätes im privaten Haushalt in der EU**  
 Dieses Symbol auf dem Produkt oder auf der Verpackung zeigt an, dass das Produkt nicht zusammen mit dem häuslichen Abfall entsorgt werden darf. Stattdessen liegt Ihre Verantwortung dafür, das Produkt an einer gesonderten Sammelstelle für das Recycling von elektrischem/elektronischem Gerät zu entsorgen. Ein separates Symbol auf der Verpackung Ihres Abfalls zeigt an, welche Art der Entsorgung Sie machen müssen. Für weitere Informationen über dieses Symbol oder die Entsorgung von elektrischem/elektronischem Gerät wenden Sie sich bitte an Ihre örtlichen Behörden.

## 電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた Hewlett-Packard 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) のイメージング機器のエネルギー スター仕様に従って認定されています。エネルギー スター認定のイメージング製品には、以下のマークが付いています。



追加のエネルギー スター認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。

[www.hp.com/go/energystar](http://www.hp.com/go/energystar)

## 化学物質

HP では、REACH (**Regulation EC No 1907/2006 of the European Parliament and the Council**) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。お使いの製品の化学物質情報に関する報告書を参照するには、[www.hp.com/go/reach](http://www.hp.com/go/reach) (英語サイト) にアクセスしてください。

## バッテリーに関する情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
- [カリフォルニアのユーザーへの注意](#)
- [オランダにおけるバッテリーの廃棄](#)

### 台湾におけるバッテリーの廃棄



廃電池請回収

Please recycle waste batteries.

### カリフォルニアのユーザーへの注意

#### California Perchlorate Material Notice

Perchlorate material - special handling may apply. See:  
<http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

## オランダにおけるバッテリーの廃棄

(NL) Batterij niet weggooien, maar inleveren als KCA.

Dit HP Product bevat een lithium-manganees-dioxide batterij. Deze bevindt zich op de hoofdprintplaat. Wanneer deze batterij leeg is, moet deze volgens de geldende regels worden afgevoerd.

## RoHS に関する告知 (中国のみ)

### 毒性危険有害物質表

有毒有害物質表						
根據中國《電子信息產品污染控制管理辦法》						
零件描述	有毒有害物質和元素					
	鉛	汞	鎘	六價鉻	多溴聯苯	多溴聯苯醚
印刷電路板*	0	0	0	0	0	0
電池*	0	0	0	0	0	0
印刷包裝紙*	X	0	0	0	0	0
打印系統*	X	0	0	0	0	0
處理器*	X	0	0	0	0	0
噴霧打印機墨盒*	0	0	0	0	0	0
驅動文庫*	X	0	0	0	0	0
打印機*	X	X	0	0	0	0
附件零件*	X	0	0	0	0	0
電池板*	X	0	0	0	0	0
自動噴墨打印系統*	0	0	0	0	0	0
印刷電路*	X	0	0	0	0	0

0: 按此零件的所有均一材質中包含的這種有毒有害物質，含量低於SJ/T11383-2006 的限制  
 X: 按此零件使用的均一材質中至少有一種包含的這種有毒有害物質，含量高於SJ/T11383-2006 的限制  
 注：環保使用期限的參考值取決於產品正常工作的溫度和濕度等條件  
 \*以上只適用於使用這些零件的產品

## RoHS に関する告知 (ウクライナのみ)

**Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)**

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

# サードパーティ ライセンス

LICENSE.aes-pubdom--crypto

-----

/\* rijndael-alg-fst.c

\*

\* @version 3.0 (December 2000)

\*

\* Optimised ANSI C code for the Rijndael cipher (now AES)

\*

\* @author Vincent Rijmen <vincent.rijmen@esat.kuleuven.ac.be>

\* @author Antoon Bosselaers <antoon.bosselaers@esat.kuleuven.ac.be>

\* @author Paulo Barreto <paulo.barreto@terra.com.br>

\*

\* This code is hereby placed in the public domain.

\*

\* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHORS "AS IS" AND ANY EXPRESS  
\* OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED  
\* WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE  
\* ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR CONTRIBUTORS BE  
\* LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR  
\* CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT  
OF

\* SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR  
\* BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF  
LIABILITY,

\* WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE  
\* OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE,  
\* EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

\*/

LICENSE.expats-mit--expat

-----

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

LICENSE.hmac-sha2-bsd--nos\_crypto

-----

/\* HMAC-SHA-224/256/384/512 implementation

\* Last update: 06/15/2005

\* Issue date: 06/15/2005

\*

\* Copyright (C) 2005 Olivier Gay <olivier.gay@a3.epfl.ch>

\* All rights reserved.

\*

\* Redistribution and use in source and binary forms, with or without

\* modification, are permitted provided that the following conditions

\* are met:



- \* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* 3. Neither the name of the project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
- \*
- \* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE PROJECT AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
- \*/

LICENSE.open\_ssl--open\_ssl

-----

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)

All rights reserved.

This package is an SSL implementation written

by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.

This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:  
"This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"  
The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:  
"This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS" AND

ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

=====

Copyright (c) 1998-2001 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:

"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact [openssl-core@openssl.org](mailto:openssl-core@openssl.org).

5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:

"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

=====

This product includes cryptographic software written by Eric Young

(eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

=====

Copyright (c) 1998-2006 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:  
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact [openssl-core@openssl.org](mailto:openssl-core@openssl.org).
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following

acknowledgment:

"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

=====

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

=====

Copyright 2002 Sun Microsystems, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.  
ECC cipher suite support in OpenSSL originally developed by SUN MICROSYSTEMS, INC., and contributed to the OpenSSL project.

LICENSE.sha2-bsd--nos\_crypto

-----

/\* FIPS 180-2 SHA-224/256/384/512 implementation

\* Last update: 02/02/2007

\* Issue date: 04/30/2005

\*

\* Copyright (C) 2005, 2007 Olivier Gay <olivier.gay@a3.epfl.ch>

\* All rights reserved.

\*

\* Redistribution and use in source and binary forms, with or without

\* modification, are permitted provided that the following conditions

\* are met:

\* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright

\* notice, this list of conditions and the following disclaimer.

\* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright

\* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the

\* documentation and/or other materials provided with the distribution.

\* 3. Neither the name of the project nor the names of its contributors

\* may be used to endorse or promote products derived from this software

\* without specific prior written permission.

\*

\* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE PROJECT AND CONTRIBUTORS ``AS IS"  
AND

\* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE  
\* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR  
\* PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE PROJECT OR  
CONTRIBUTORS

\* BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR  
\* CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT  
OF

\* SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR  
BUSINESS

\* INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,  
WHETHER IN

\* CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR  
OTHERWISE)

\* ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF  
\* THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

\*/



LICENSE.zlib--zlib

-----

zlib.h -- interface of the 'zlib' general purpose compression library  
version 1.2.3, July 18th, 2005

Copyright (C) 1995-2005 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly Mark Adler

jloup@gzip.org madler@alumni.caltech.edu

The data format used by the zlib library is described by RFCs (Request for Comments) 1950 to 1952 in the files <http://www.ietf.org/rfc/rfc1950.txt> (zlib format), [rfc1951.txt](http://www.ietf.org/rfc/rfc1951.txt) (deflate format) and [rfc1952.txt](http://www.ietf.org/rfc/rfc1952.txt) (gzip format).

## B HP サプライ品とアクセサリ

このセクションには、本プリンター向けの HP サプライ品とアクセサリ情報が記載されています。この情報は変更されることがあります。最新情報については、HP Web サイト ([www.hpshopping.com](http://www.hpshopping.com)) をご覧ください。また、Web サイトからご購入いただくこともできます。

---

 **注記** 一部のインク カートリッジは、国/地域によってはご利用になれません。

---

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- [印刷用サプライ品のオンライン注文](#)
- [サプライ品](#)

### 印刷用サプライ品のオンライン注文

サプライ品をオンライン注文したり、印刷可能なショッピング リストを作成するには、本プリンターに付属している HP ソフトウェアを開いて、**[ショッピング]** をクリックします。**[サプライのオンライン ショップ]** を選択します。お客様の許可を得た上で、HP ソフトウェアはモデル番号、シリアル番号、推定インク レベルなどのプリンタ情報をアップロードします。ご使用のプリンターに対応する HP サプライ品があらかじめ選択されています。HP ストアおよびその他のオンラインストアでは、数量の変更、製品の追加または削除、ショッピングリストの印刷、オンライン購入などが行えます (オプションは国または地域によって異なります)。インク カートリッジ情報やオンライン ショッピングへのリンクは、インクの警告メッセージでも表示されます。

[www.hp.com/buy/supplies](http://www.hp.com/buy/supplies) にアクセスして、オンラインでご注文いただくこともできます。お住まいの国/地域を選択し、続いて画面の指示に従ってプリンター、次にサプライ品を選択してください。

---

 **注記** インク カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピング リストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。さらに、[www.hp.com/buy/supplies](http://www.hp.com/buy/supplies) ページの一番上にある **[ご購入方法]** で、HP 製品購入に関する情報が得られます。

---

### サプライ品

- [インク カートリッジ](#)
- [HP 用紙](#)

#### インク カートリッジ

インク カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピング リストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。さらに、[www.hp.com/buy/supplies](http://www.hp.com/buy/supplies) ページの一番上にある **ご購入方法** で、HP 製品購入に関する情報が得られます。

交換するインク カートリッジと同じカートリッジ番号を持つ交換用インク カートリッジだけを使用してください。カートリッジ番号は次の場所で確認できます。

- 内蔵 Web サーバーで、[ツール] タブをクリックし、[製品情報] の下の [インク ゲージ] をクリックします。詳しくは、内蔵 Web サーバーを参照してください。
- プリンター ステータス レポート (プリンター ステータス レポートについてを参照)。
- 交換するインク カートリッジのラベル。  
プリンターの内部のステッカー。

△ **注意** プリンターに付属の**セットアップ** インク カートリッジは別途購入することができません。EWS、プリンター ステータス レポート、またはプリンターの内部のステッカーで、正しいカートリッジ番号を確認してください。

📄 **注記** インクレベルの警告機能とインジケータは、推定インク レベルを表示します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

## HP 用紙

HP プレミアム用紙などの用紙を注文するには、[www.hp.com](http://www.hp.com) にアクセスしてください。



HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものでメーカーにより提供されています。

---

## C 追加のファクス セットアップ(HP Officejet Pro 3620 のみ)

セットアップガイドに記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。セットアップガイドは後で使用できるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

---

☞ **ヒント** ファクス設定ウィザード (Windows) または HP セットアップ アシスタント (Mac OS X) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

---

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス機能のセットアップ \(パラレル方式の電話システム\)](#)
- [シリアル方式のファクスのセットアップ](#)
- [ファクスの設定のテスト](#)

### ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地域で採用されている電話の種類を確認してください。採用されている電話システムの方式がシリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 表に記載する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタが異なるため、本プリンターの“2-EXT”ポートに物理接続することができません。代わりに、すべての機器を壁側のモジュラージャックに接続する必要があります。

☞ **注記** シリアル方式の電話システムを使用する一部の国/地域では、壁側のプラグを追加して、そこにプリンターに付属している電話コードを接続しなければならない場合があります。このようにすると、プリンターを差し込んでいる壁側のモジュラージャックに別の通信機器を接続できます。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

- お住まいの国または地域が表にあれば、パラレルタイプの電話方式をご使用のほずです。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の“2-EXT”ポートを使用して電話回線に接続できます。

☞ **注記** パラレル方式の電話システムの場合は、プリンターに付属している 2 線式電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックにプリンターを接続することをお勧めします。

---

**パラレル タイプの電話の国または地域**

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。


- 自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する
- ケース A：単独のファクス回線 (電話の着信なし)
- ケース B：DSL の環境でのプリンターのセットアップ
- ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
- ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する
- ケース E：電話とファクスを一緒に利用する
- ケース F：電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する
- ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
- ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
- ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
- ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
- ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

**自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する**

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続す

る必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要性が生じる可能性があるためです。

1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)を参照してください。
  - a. シリアル方式の電話システムの場合 - シリアル方式のファクスのセットアップを参照してください。
  - b. パラレル方式の電話システムの場合 - 手順 2 に進みます。
2. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。
  - DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用 (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
  - PBX：構内交換機 (PBX) システムまたは統合サービス デジタル通信網 (ISDN) システム。
  - 着信識別サービス：電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
  - 電話：電話をプリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で受信します。
  - コンピューター ダイヤルアップ モデム：プリンターと同じ電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューター ダイヤルアップ モデムを利用しています。
    - ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している。
    - ダイヤルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
    - ダイヤルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。
  - 留守番電話：プリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で電話に回答する留守番電話。
  - ボイス メール サービス：プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイス メール サービスへの加入。
3. 表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクス セットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

 **注記** 自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを通常のアナログ電話のようにセットアップします。付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端を本プリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。他の電話コードを使用している場合は、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクス セットアップ
DSL	PBX	着信識 別サー ビス	電話	コンピ ューター ダイヤル アップ モデム	留守番電話	ボイス メール サービ ス	
							ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)
✓							ケース B : DSL の環境でのプリンターのセットアップ
	✓						ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
		✓					ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する
			✓				ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する
			✓			✓	ケース F : 電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する
				✓			ケース G : 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
			✓	✓			ケース H : 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
			✓		✓		ケース I : 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
			✓	✓	✓		ケース J : 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する



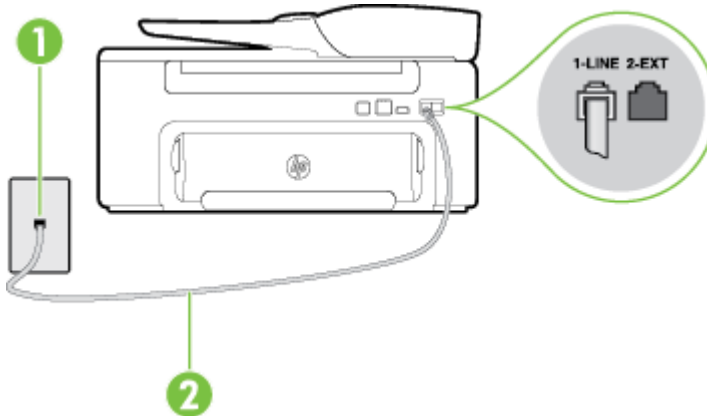
(続き)

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクス セットアップ
DSL	PBX	着信識 別サー ビス	電話	コンピ ューター ダイヤルア ップモデ ム	留守番電話	ボイス メール サービ ス	
			✓	✓		✓	ケース K : 電話とフ ァクスとコンピ ューターダイヤルア ップモデムとボイス メールと一緒に利用 する

### ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。


#### プリンターの背面図



1	壁側のモジュラーjack
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラーjackに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラーjackとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオンにします。

3. (オプション)[応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
4. ファクス テストを実行します。

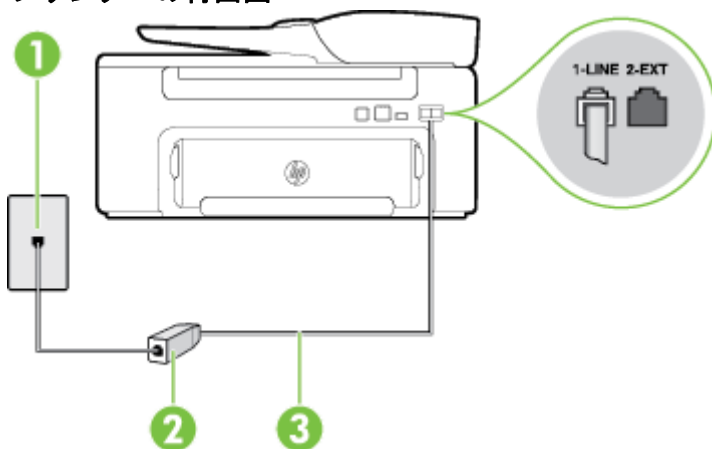
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数した後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

### ケース B : DSL の環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュージャックと本プリンターの間に DSL フィルターを接続してください。DSL フィルターはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

**注記** DSL を利用していて DSL フィルターを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。

#### プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL (または ADSL) フィルターおよびコード
3	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンター付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターの開いているポートに接続し、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

---

☞ **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

付属の電話コードは 1 本なので、このセットアップでは追加の電話コードが必要になる場合があります。

- 
3. DSL フィルターの追加の電話コードを壁側のモジュラージャックに接続します。
  4. ファクス テストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

### ケース C : PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX 電話システムまたは ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナル アダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチ タイプに設定されていることも確認してください。

---

☞ **注記** ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。ポートには、"multi-combi" などのようなラベルが付けられています。

- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

---

☞ **注記** デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。

---

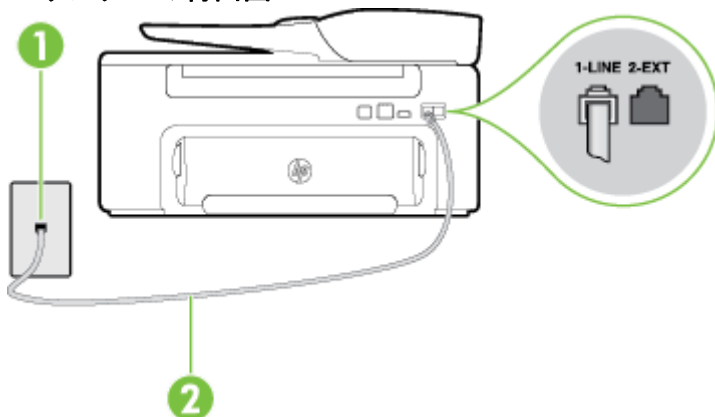
- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 付属のコードで本プリンターと壁側のモジュラーjackを接続していることを確認します。接続していない場合、ファクスの送受信を正常に行うことができません。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。付属の電話コードの長さが足りない場合は、最寄りの電気店でケーブルを購入し、電話コードを延長してください。  
国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

### ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

#### プリンターの背面図



1	壁側のモジュラーjack
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラーjackに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

**注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラーjackとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオンにします。

3. **[応答呼出し音のパターン]** 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

---

☞ **注記** デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように **[応答呼出し音のパターン]** を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。

💡 **ヒント** プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。詳細は、着信識別応答呼び出し音のパターンを変更する を参照してください。

---

4. (オプション)**[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
5. ファクス テストを実行します。

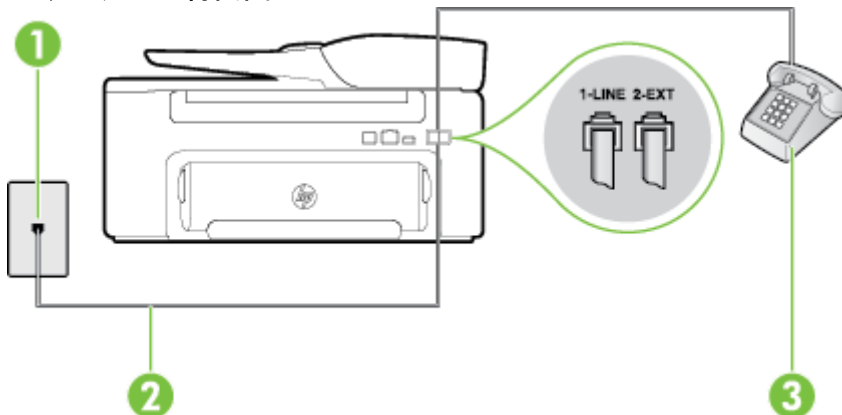
プリンターは、指定した呼び出し回数 (**[応答呼出し音のパターン]** 設定) の後、指定した呼び出しパターン (**[応答呼出し回数]** 設定) が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

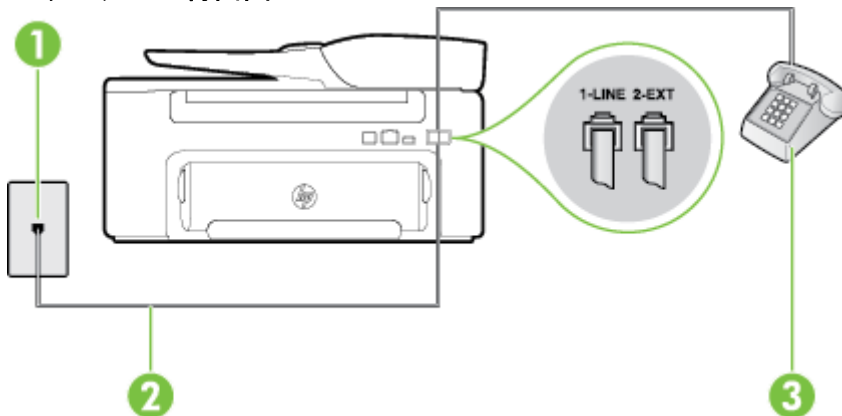
### ケース E：電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイスメールサービス) を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

#### プリンターの背面図




#### プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。


2. 次のいずれかの操作を行います。
  - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
  - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンター ケーブルの一番先に電話を直接差し込みます。
3. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
  - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
  - ファクスに**手動**で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。
4. ファクス テストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

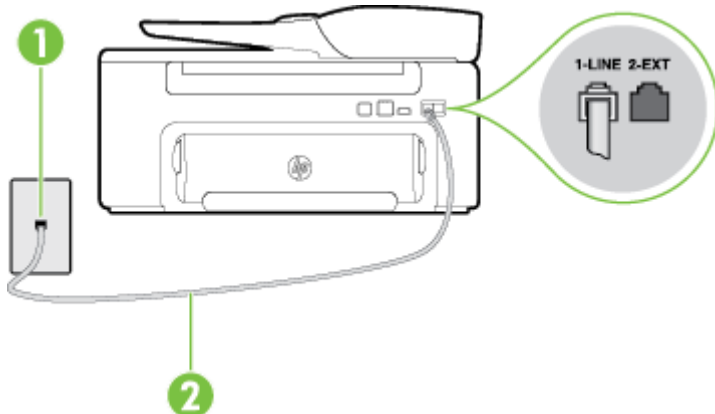
## ケース F：電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

 **注記** ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。




## プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	<p>プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。</p> <p>国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。</p>

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。  
国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

 **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** 設定をオフにします。
3. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

### ケース G : 同じ回線でファクスとコンピューター モデムと一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。



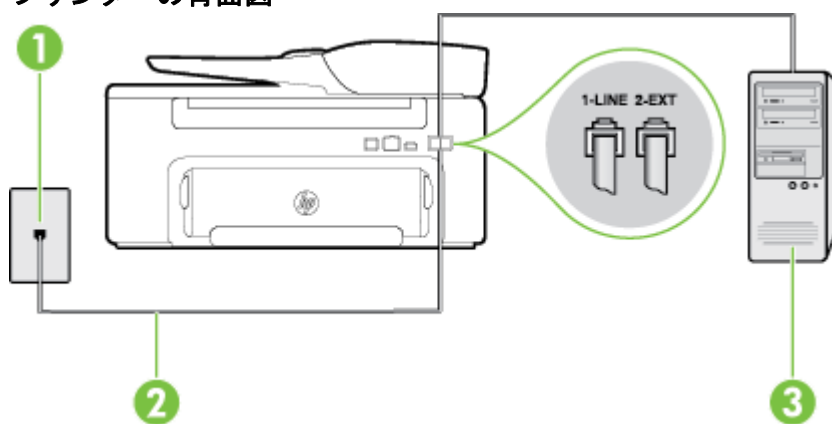
注記 コンピューターダイヤルアップモデムを使用する場合、コンピューターダイヤルアップモデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターダイヤルアップモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- コンピューターダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには
- コンピューターのDSL/ADSLモデム環境でのプリンターのセットアップ

### コンピューターダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには

1つの電話回線をファクスの送信とコンピューターダイヤルアップモデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

#### プリンターの背面図




1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター

#### コンピューターダイヤルアップモデムの環境でプリンターをセットアップするには


1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューターダイヤルアップモデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなことがあるあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

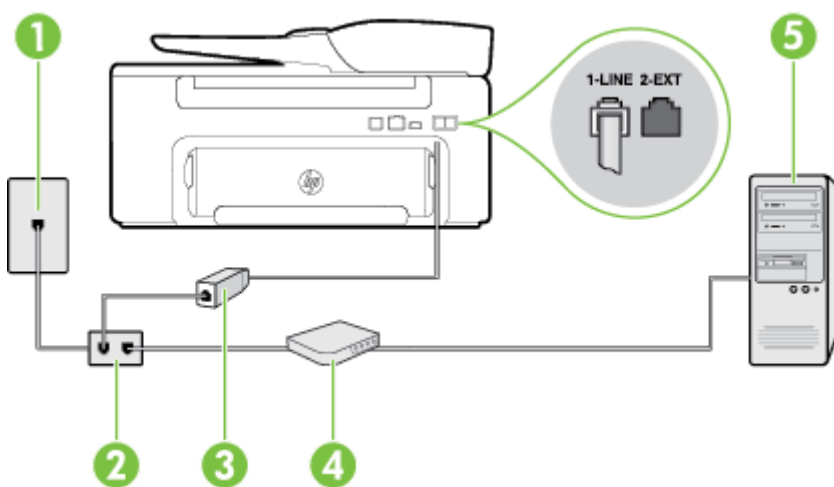
5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. (オプション)**[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数した後、自動的に着信に应答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

### コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ


DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター

(続き)


	プリンターに付属している壁側のモジュージャックの一方の端を、プリンター背面の 1-LINE ポートに、コードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
4	コンピューター
5	コンピューターの DSL/ADSL モデム

 **注記** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルターとプリンターの背面を接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL フィルターをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュージャックに接続します。
6. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンを発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用するプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

**注記** コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

- 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムを一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューターのDSL/ADSLモデムを一緒に利用する

### 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用しているプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

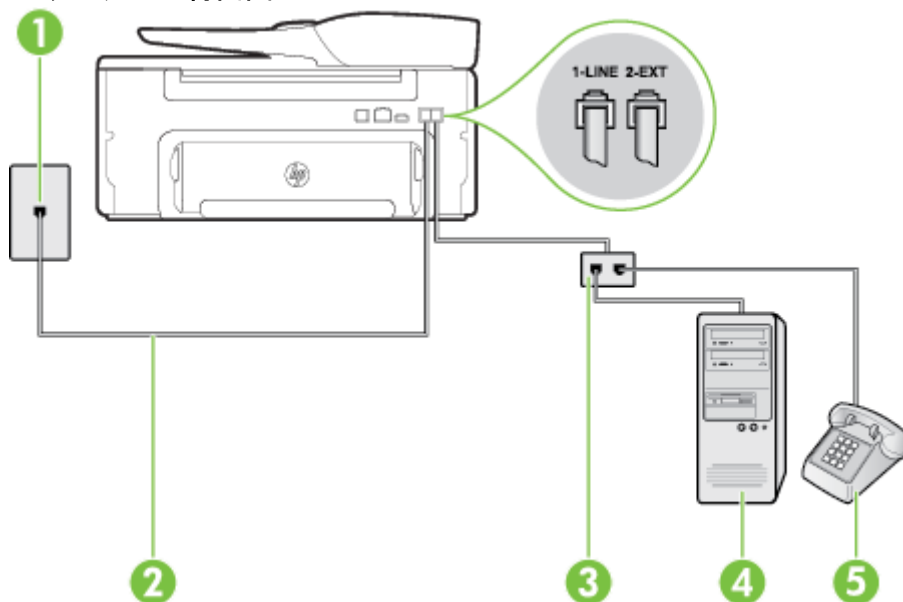
**注記** コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

### パラレルスプリッターの例



電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

### プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。
3	パラレル スプリッター
4	モデム搭載コンピューター
5	電話

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取りま  
す。
2. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジ  
ュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コード  
を壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの  
付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎ  
ます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう  
一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

☞ **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する  
必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファ  
クスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自  
宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定し  
ている場合は、その設定を解除してください。

☞ **注記** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリ  
ンターでファクスを受信できなくなります。

6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決  
めます。
  - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての  
着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電  
話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリン  
ターが応答する前に電話に出る必要があります。着信に自動的に応答する  
ようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオンにします。
  - ファクスに**手動**で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユー  
ザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターは  
ファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセ  
ットアップするには、**[自動応答]**設定をオフにします。
7. ファクステストを実行します。

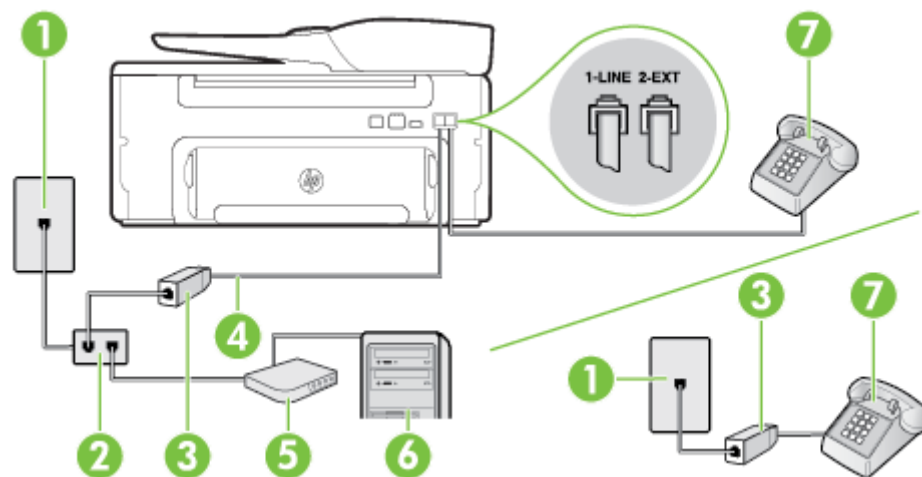
プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーン  
が聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターダイヤルアップモデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

### 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

コンピューターに DSL/ADSL モデムがある場合は、次の手順に従います。



1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話

**注記** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダから入手してください。

☞ **注記** DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルターに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

☞ **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. 平行方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
4. DSL フィルターを平行 スプリッターに接続します。
5. DSL モデムを平行 スプリッターに接続します。
6. 平行 スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクス テストを実行します。

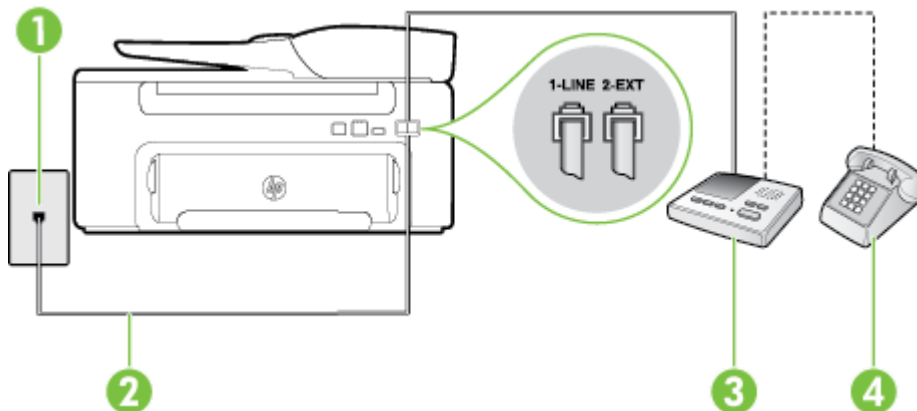
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンを発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース 1: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

### プリンターの背面図







1	壁側のモジュージャック
2	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取りません。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。


 **注記** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
7. プリンターの **[応答呼び出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
8. ファクス テストを実行します。


電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。



プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する


同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記** コンピューター ダイアルアップ モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューター ダイアルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

### 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

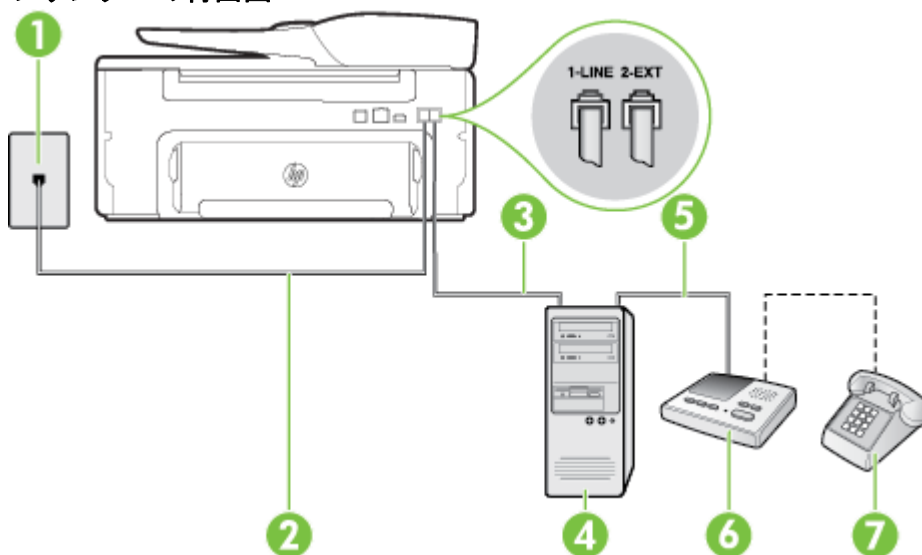
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用しているプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

 **注記** コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。




### パラレル スプリッターの例



電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには  
プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピューター
7	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

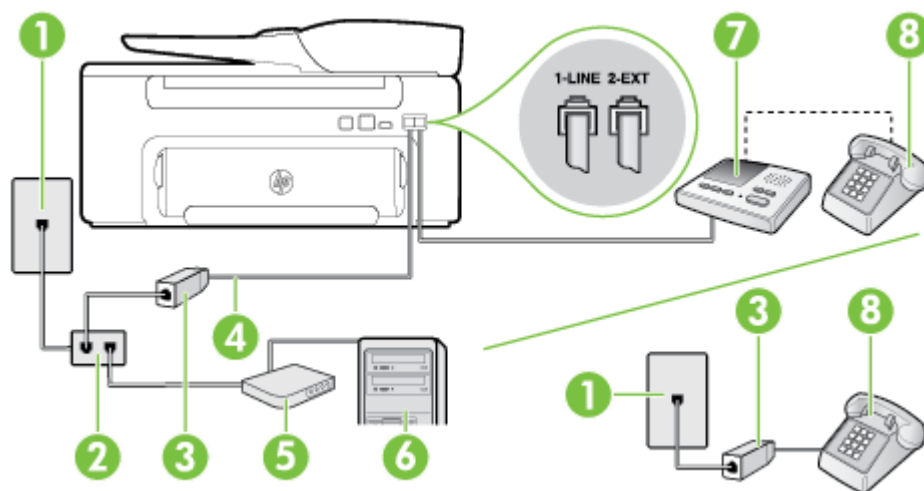
- プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取りません。
  - コンピューター (コンピューター ダイアルアップ モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
  - 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、コンピューター (コンピューター ダイアルアップ モデム) 背面の "OUT" というラベルの付いたポートに接続します。
  - プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
-  **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
- 付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。
- (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。
-  **注記** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。
- モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。
-  **注記** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。
- [自動応答]** の設定をオンにします。
  - 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。

9. プリンターの **応答呼出し回数** 設定を変更し、製呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
10. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

#### 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する



1	壁側のモジュラーjack
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	プリンター背面の 1-LINE ポートに接続されているプリンター付属の電話コード 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	留守番電話
8	電話機 (オプション)

**注記** パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。



コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルターは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。

**注記** DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルターに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

**注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL/ADSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL/ADSL フィルターをスプリッターに接続します。
4. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

**注記** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの **[応答呼び出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

**注記** 呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

**注記** ファクスと同じ電話番号でボイスメール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用するプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

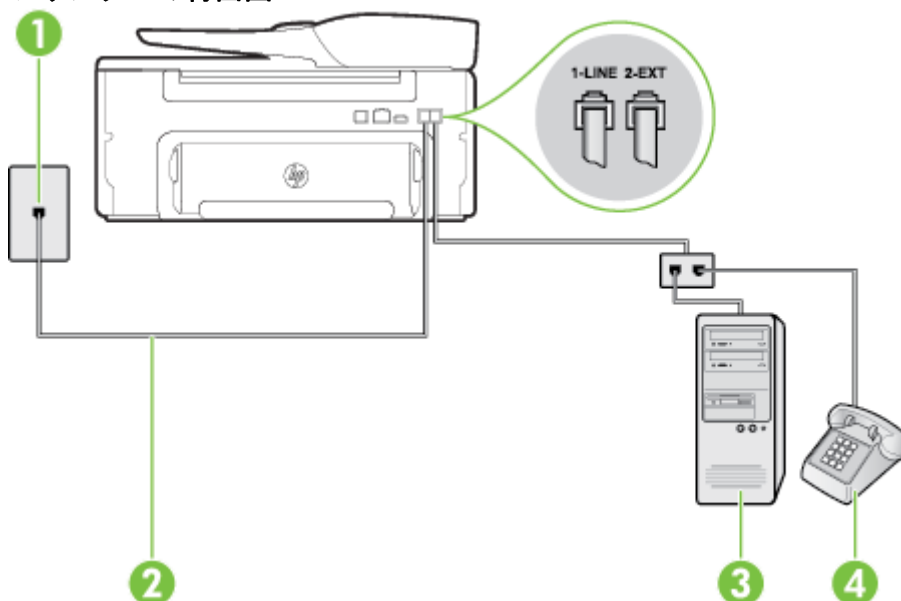
- コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

### パラレル スプリッターの例



- コンピューターの電話ポートが 2 つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。


### プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話


電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター ダイアルアップ モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイアルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** 設定をオフにします。
7. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## シリアル方式のファクスのセットアップ

シリアル方式の電話システムを使用してファクス用にプリンターをセットアップする方法の詳細については、お住まいの国/地域のファクス構成専用 Web サイトを参照してください。

オーストリア	<a href="http://www.hp.com/at/faxconfig">www.hp.com/at/faxconfig</a>
--------	--

(続き)

ドイツ	<a href="http://www.hp.com/de/faxconfig">www.hp.com/de/faxconfig</a>
スイス(フランス語)	<a href="http://www.hp.com/ch/fr/faxconfig">www.hp.com/ch/fr/faxconfig</a>
スイス(ドイツ語)	<a href="http://www.hp.com/ch/de/faxconfig">www.hp.com/ch/de/faxconfig</a>
イギリス	<a href="http://www.hp.com/uk/faxconfig">www.hp.com/uk/faxconfig</a>
フィンランド	<a href="http://www.hp.fi/faxconfig">www.hp.fi/faxconfig</a>
デンマーク	<a href="http://www.hp.dk/faxconfig">www.hp.dk/faxconfig</a>
スウェーデン	<a href="http://www.hp.se/faxconfig">www.hp.se/faxconfig</a>
ノルウェイ	<a href="http://www.hp.no/faxconfig">www.hp.no/faxconfig</a>
オランダ	<a href="http://www.hp.nl/faxconfig">www.hp.nl/faxconfig</a>
ベルギー (オランダ語)	<a href="http://www.hp.be/nl/faxconfig">www.hp.be/nl/faxconfig</a>
ベルギー (フランス語)	<a href="http://www.hp.be/fr/faxconfig">www.hp.be/fr/faxconfig</a>
ポルトガル	<a href="http://www.hp.pt/faxconfig">www.hp.pt/faxconfig</a>
スペイン	<a href="http://www.hp.es/faxconfig">www.hp.es/faxconfig</a>
フランス	<a href="http://www.hp.com/fr/faxconfig">www.hp.com/fr/faxconfig</a>
アイルランド	<a href="http://www.hp.com/ie/faxconfig">www.hp.com/ie/faxconfig</a>
イタリア	<a href="http://www.hp.com/it/faxconfig">www.hp.com/it/faxconfig</a>


## ファクスの設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクス セットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤル トーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インク カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。



4. 右側のボタンを使用して、[ツール] までスクロールして選択してから、[ファクステストを実行] を選択します。  
プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
5. レポートの内容を確認します。
  - テストにパスしてもファクスの送受信に問題がある場合は、レポートに記載されているファクス設定をチェックして、正しく設定されているかどうかを確認します。ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
  - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。



---

## D ネットワーク設定

次のセクションで説明する手順に従って、プリンターのコントロールパネルでプリンターのネットワーク設定を管理することができます。また、内蔵 Web サーバーを使用すればより詳細なネットワーク設定を行うことができます。この Web サーバーは既存のネットワーク接続を使用して Web ブラウザーからアクセスできるネットワーク構成およびステータスツールです。詳しくは、[内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ネットワークの基本設定の変更](#)
- [詳細なネットワーク設定の変更](#)

### ネットワークの基本設定の変更

コントロールパネルのオプションでは、さまざまなネットワーク管理タスクを行うことができます。このタスクには、ネットワーク設定の表示、ネットワークのデフォルト設定の復元、ネットワーク設定の変更などが含まれます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ネットワーク設定の表示と印刷](#)

#### ネットワーク設定の表示と印刷

プリンターのコントロールパネルまたはプリンター付属の HP ソフトウェアに各種ネットワーク設定を表示することができます。IP アドレス、リンク速度、DNS、mDNS など、重要なネットワーク設定がすべて一覧表示された、より詳細なネットワーク設定ページを印刷できます。詳しくは、[ネットワーク設定ページの理解](#)を参照してください。

### 詳細なネットワーク設定の変更

△ **注意** 必要に応じて、ネットワークを設定することができます。ただし、ネットワーク管理に詳しくない場合は、リンク速度、IP 設定、デフォルトゲートウェイなどの設定を変更しないでください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [IP 設定の表示](#)
- [IP 設定の変更](#)
- [ネットワーク設定のリセット](#)

#### IP 設定の表示

プリンターの IP アドレスを表示するには：

- ネットワーク設定ページを印刷します。詳しくは、[ネットワーク設定ページの理解](#)を参照してください。
- HP ソフトウェアを開き (Windows)、**[推定インク レベル]** をクリックして、**[デバイス情報]** タブをクリックします。IP アドレスは、**[ネットワーク情報]** セクションに表示されています。


## IP 設定の変更

デフォルトの IP 設定は **[自動]** で、IP 設定を自動的に行いますが、ネットワーク管理に詳しい場合は、IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイなどを手動で変更できます。

---


△ **注意** IP アドレスを手動で割り当てる場合は慎重に行ってください。インストール時に入力した IP アドレスが正しくないと、お使いのネットワーク コンポーネントをプリンターに接続できなくなります。

---

1. プリンターのコントロール パネルの **[ホーム]** 画面で、 (セッティング) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ネットワーク]** を選択し、**[詳細設定]** までスクロールして選択してから **[IP 設定]** を選択します。
3. IP アドレスを変更するとプリンターがネットワークから削除されることを知らせるメッセージが表示されます。**[OK]** の横にあるボタンを押して続行します。
4. デフォルトで **[自動]** が選択されています。設定を手動で変更するには、**[手動]** を選択し、次の設定に対する適切な情報を入力します。
  - **[IP アドレス]**
  - **[サブネットマスク]**
  - **[デフォルト ゲートウェイ]**
  - **[DNS アドレス]**
5. 変更内容を入力してから、**[OK]** の横にあるボタンを押します。

## ネットワーク設定のリセット

管理者パスワードとネットワーク設定をリセットするには

1. プリンターのコントロール パネルの **[ホーム]** 画面で、 (セッティング) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ネットワーク]** を選択し、**[デフォルトに戻す]** までスクロールして選択してから **[はい]** を選択します。  
デフォルトのネットワークに戻ったことを知らせるメッセージが表示されます。

---

☞ **注記** ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認します。詳しくは、[ネットワーク設定ページの理解を参照してください](#)。

---

---

## E プリンター管理ツール


このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ツールボックス \(Windows\)](#)
- [HP Utility \(Mac OS X\)](#)
- [内蔵 Web サーバー](#)

### ツールボックス (Windows)

ツールボックスでは、プリンターのメンテナンス情報が提供されます。

---

 **注記** お使いのコンピューターがシステム要件を満たしている場合は、HP ソフトウェア CD からツールボックスをインストールできます。

---

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ツールボックスを開く](#)


#### ツールボックスを開く

1. 次のいずれかの手順で、HP プリンター ソフトウェアを開きます。
  - コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]**、プリンターのフォルダー、プリンター名のアイコンの順にクリックします。
  - **[スタート]** 画面で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、App バーの **[すべての Apps]** をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。
2. 表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャンおよびファクス]** または **[印刷およびスキャン]** を選択し、**[印刷]** の下の **[プリンターのメンテナンス]** を選択します。

### HP Utility (Mac OS X)

HP Utility には、プリント設定の構成、プリンターの位置調整、サプライ品のオンライン注文、Web サイトのサポート情報の検索などのツールが含まれています。

---

 **注記** HP Utility で使用できる機能は、選択したプリンターによって異なります。

インクレベルの警告機能とインジケータは、推定インク レベルを表示します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のインクカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインクカートリッジを交換する必要はありません。

---

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [HP Utility を開くには](#)

#### HP Utility を開くには

**[アプリケーション/Hewlett-Packard]** フォルダーの **[HP Utility]** をダブルクリックします。

## 内蔵 Web サーバー

プリンターがネットワークに接続されている場合、プリンターのホーム ページ (内蔵 Web サーバー、EWS) を使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができます。

---

**注記** 内蔵 Web サーバーのシステム必要条件のリストについては、内蔵 Web サーバーの仕様を参照してください。

一部の設定を表示または変更するには、パスワードが必要です。

内蔵 Web サーバーは、インターネットに接続しなくても、開いて使用できます。ただし、一部の機能が使用できません。

---

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [cookie について](#)
- [内蔵 Web サーバーを開くには](#)

### cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザーからページを表示したときに小さいテキスト ファイル (cookie) をハード ディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。たとえば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の cookie (選択した言語を記憶しておく cookie など) は各セッションの終了時に消去されますが、その他のもの (ユーザー固有の設定を記憶する cookie など) は手動で消去するまでコンピューター上に保存されます。

---

**注記** EWS がコンピューターに保存する cookie は、コンピューターに設定を保存するため、またはプリンターとコンピューター間で情報を共有するためにだけ使用されます。これらの cookie が HP の Web サイトに送信されることはありません。

ブラウザーの設定によって、すべての cookie を受け入れることも、cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザーを使用して不要な cookie を削除することもできます。


---

**注記** プリンターによっては、cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- アプリケーションの中断した箇所から始める (セットアップ ウィザード実行時に特に有効)
- EWS ブラウザーの言語設定を記憶する
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび cookie 設定の変更方法と、cookie の表示および削除方法については、Web ブラウザーで利用できるドキュメントを参照してください。

## 内蔵 Web サーバーを開くには

1. プリンターの IP アドレスまたはホスト名を取得します。
  - a. プリンターのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
  - b. 右側のボタンを使用して、[ネットワーク] を選択してから、[ネットワーク概要の表示] を選択します。
2. コンピューターでサポートされている Web ブラウザーで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。  
例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザーに入力します。「http://123.123.123.123」

---

※ ヒント 1 内蔵 Web サーバーを開いた後、お気に入りに保存すると、すばやく戻ることができます。

ヒント 2 Mac OS X で Safari Web ブラウザーを使用している場合、Bonjour ブックマークを使用すれば、IP アドレスの入力なしで EWS を開くことができます。Bonjour ブックマークを使用するには、Safari を開いて、[Safari] メニューの [環境設定] をクリックします。[ブックマーク] タブの [ブックマーク] バー セクションで、[Bonjour を表示] を選択し、ウィンドウを閉じます。[Bonjour] ブックマークをクリックし、ネットワーク接続されたプリンターを選択して EWS を開きます。

---

---

## F 使用方法

- はじめに
- 印刷
- スキャン
- コピー
- ファクス(HP Officejet Pro 3620 のみ)
- インク カートリッジのメンテナンス
- 問題の解決法

---

## G エラー (Windows)

### メモリがいっぱいです

バックアップ ファクス受信または HP デジタル ファクス ([PC ファクス受信] または [Mac にファクス]) が有効になっていて、プリンターに問題 (紙詰まりなど) がある場合、プリンターは問題が解決されるまで、受信ファクスをメモリに保存します。ただし、印刷されていないか、コンピューターに転送されていないファクスでプリンターのメモリがいっぱいになる可能性があります。

この問題を解決するには、プリンターに関する問題を解決します。


詳しくは、[ファクスの問題の解決\(HP Officejet Pro 3620 のみ\)](#)を参照してください。

### プリンターと通信できない

コンピューターは、次のイベントのいずれかが発生したため、プリンターと通信できません。

- プリンターの電源がオフになっている。
- プリンターに接続するケーブル (USB ケーブルやネットワーク (Ethernet) ケーブルなど) が取り外されている。

この問題を解決するには、以下の解決方法を試してください。


- プリンターの電源がオンで  (電源) ランプが点灯していることを確認します。
- 電源コードとそれ以外のケーブルが正しく機能し、プリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 正しく機能している交流 (AC) 電源に電源コードがしっかりと接続されていることを確認してください。
- プリンターがネットワークに接続されている場合、ネットワークが正しく動作していることを確認します。詳細は、[ネットワークの問題の解決](#)を参照してください。

### インクが少ない

メッセージで特定されたインク カートリッジのインク残量がわずかです。

インクレベルの警告機能とインジケータは、推定インク レベルを表示します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

インク カートリッジの交換については、[インク カートリッジを交換する](#)を参照してください。インク カートリッジの注文については、[印刷用サプライ品のオンライン注文](#)を参照してください。使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、[HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム](#)を参照してください。

 **注記** インク カートリッジ内のインクは、初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際など、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細については、[www.hp.com/go/inkusage](http://www.hp.com/go/inkusage) を参照してください。

---

## インク カートリッジの問題

このメッセージに表示されているインク カートリッジが見つからないか、損傷しているか、互換性のないカートリッジであるか、またはプリンターの誤ったスロットに挿入されています。

---

☞ **注記** メッセージでインク カートリッジに互換性がないと表示されている場合、プリンターに合ったカートリッジの入手方法については、[印刷用サプライ品のオンライン注文](#)を参照してください。

---

この問題を解決するには、次の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

### 解決策 1：プリンターの電源をオフにしてからオンにする

プリンターの電源をオフにし、再びオンにします。

問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。

### 解決策 2：インク カートリッジを正しく取り付ける

インク カートリッジが正しく装着されていることを確認します。

1. インク カートリッジのアクセス ドアをゆっくりと開きます。
2. インク カートリッジを中に押し、固定を解除してから、手前に強く引いて取り出します。
3. カートリッジをスロットに挿入します。カートリッジをしっかりと押し込み、正しく装着したことを確認してください。
4. インク カートリッジのアクセス ドアを閉め、エラー メッセージが表示されなくなったかどうか確認します。

## インク カートリッジを交換する

ランプが点滅しているインク カートリッジを交換します。詳細は、[インク カートリッジを交換する](#)を参照してください。

---

☞ **注記** インク カートリッジが保証期限に達していない場合は、HP サポートに連絡して、修理または交換を依頼してください。インク カートリッジの保証の詳細については、[インク カートリッジ保証情報](#)を参照してください。カートリッジを交換しても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。詳細は、[HP サポート](#)を参照してください。

---

## 用紙の不一致

プリンター ドライバで選択されている用紙サイズまたは用紙の種類が、プリンターにセットされた用紙と一致しません。プリンターに正しい用紙がセットされていることを確認し、文書をもう一度印刷します。詳しくは、[用紙をセットする](#)を参照してください。

---

☞ **注記** プリンターにセットされている用紙が正しいサイズである場合は、プリンター ドライバで選択した用紙サイズを変更し、文書をもう一度印刷します。

---



## 用紙が短すぎる

用紙サイズが、プリンターでサポートされていません。

プリンターでサポートされる用紙サイズの詳細については、[サポートするサイズについて](#)を参照してください。

用紙のセット方法の詳細については、[用紙をセットする](#)を参照してください。

## インク カートリッジホルダが動かない

何かがインク カートリッジホルダ (インク カートリッジを支えるプリンタの部品) をさえぎっています。

障害物を取り除くには、**⏻** (電源) ボタンを押してプリンターの電源をオフにしてから、プリンターの詰まりを確認します。

詳しくは、[紙詰まりの解消](#)を参照してください。

## 紙詰まり

プリンターに紙がつまっています。

紙詰まりを解消する前に以下を確認します。

- 仕様に合った、しわがなく、折れ曲がっていない、傷のない用紙がセットされていることを確認します。詳しくは、[用紙の仕様](#)を参照してください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。詳しくは、[プリンターの保守](#)を参照してください。
- 給紙トレイまたは自動ドキュメントフィーダーが正しくセットされ、用紙を入れ過ぎていないことを確認します。詳細については、[用紙をセットするまたは自動ドキュメントフィーダー \(ADF\) への原稿のセット \(HP Officejet Pro 3620 のみ\)](#)を参照してください。

紙詰まりの解消方法と紙詰まりを避ける方法については、[紙詰まりの解消](#)を参照してください。

## プリンターに用紙がない

デフォルトトレイが空です。

追加の用紙をセットしてから、**[OK]** の横にあるボタンを押します。

詳しくは、[用紙をセットする](#)を参照してください。

## プリンターはオフライン

プリンターは現在オフラインです。オフラインのあいだ、プリンターを使用できません。

プリンターの状態を変更するには、以下の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** または **[デバイスとプリンター]** をクリックします。  
- または -  
**[スタート]** をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。  
- または -  
**[スタート]** 画面で、**[コントロール パネル]** をクリックし、**[デバイスとプリンターの表示]** をクリックします。
2. ダイアログ ボックスに表示されたプリンターが、詳細ビューに表示されていない場合は、**[表示]** メニューをクリックしてから、**[詳細]** をクリックします。
3. プリンターがオフラインの場合、プリンターを右クリックして **[プリンタをオンラインで使用する]** をクリックします。
4. プリンターをもう一度使ってみます。

## プリンターは一時停止中

プリンターは現在一時停止しています。一時停止中、新しいジョブはキューに追加されますが、印刷されません。

プリンターの状態を変更するには、次の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** または **[デバイスとプリンター]** をクリックします。  
- または -  
**[スタート]** をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。  
- または -  
**[スタート]** 画面で、**[コントロール パネル]** をクリックし、**[デバイスとプリンターの表示]** をクリックします。
2. ダイアログ ボックスに表示されたプリンターが、詳細ビューに表示されていない場合は、**[表示]** メニューをクリックしてから、**[詳細]** をクリックします。
3. プリンターが一時停止の場合、プリンターを右クリックして **[印刷の再開]** をクリックします。
4. プリンターをもう一度使ってみます。

## 印刷できなかったドキュメント

印刷システムに問題が発生したため、ドキュメントを印刷できませんでした。

印刷問題の解決については、[印刷問題の解決法](#)を参照してください。

## プリンター エラー

プリンターに問題があります。通常、こうした問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. **⏻** (電源) ボタンを押して、プリンターの電源をオフにします。
2. 電源コードを抜き、再度差し込みます。
3. **⏻** (電源) ボタンを押して、プリンターの電源を入れてください。

それでも問題が解決しない場合は、メッセージ内に記載されたエラーコードを書き留めて、HP サポートにお問い合わせください。HP サポートへの連絡方法については、[HP サポート](#)を参照してください。

## ドアまたはカバーが開いている

プリンターが文書の印刷を開始するには、すべてのドアとカバーが閉じている必要があります。

☞ **ヒント** 完全に閉めると、ほとんどのドアやカバーは、定位置にカチッと収まります。

すべてのドアとカバーをしっかりと閉めても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。詳細は、[HP サポート](#)を参照してください。

## 前に使用したインク カートリッジが取り付けられている

メッセージで特定されたインク カートリッジは、別のプリンターで前に使用したものでした。

別のプリンターのインク カートリッジを使用できますが、カートリッジがプリンターから取り外された状態で長期間放置されていた場合、文書の印刷品質に影響を及ぼす可能性があります。また、別のプリンターで使用されていたインク カートリッジを使用すると、インク レベルインジケーターが不正確であったり、使用できなかつたりする場合があります。

印刷品質に問題がある場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

☞ **注記** インク カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細については、[www.hp.com/go/inkusage](http://www.hp.com/go/inkusage)を参照してください。

インク カートリッジの保管の詳細については、[サプライ品](#)を参照してください。

## インク カートリッジのインクがなくなりました

印刷を再開するには、メッセージに示されたインク カートリッジを交換する必要があります。インク カートリッジは、交換用のインク カートリッジの取り付け準備が整うまで外さないでください。

詳しくは、[インク カートリッジを交換する](#)を参照してください。

## インク カートリッジに問題があります

メッセージに示されたインク カートリッジは、破損または故障しています。

[インク カートリッジを交換する](#)を参照してください。

## プリントヘッドの故障

プリントヘッドに問題があります。HP サポートに連絡して修理または交換してください。HP サポートへの連絡方法については、[HP サポート](#)を参照してください。

## プリンター サプライ品のアップグレード

メッセージに示されたインク カートリッジは、1つのプリンターのアップグレードにのみ使用することができます。このプリンターで使用するには、OK をクリックします。このプリンターのサプライ品のアップグレードを続行しない場合、[印刷キャンセル] をクリックし、カートリッジを取り外します。

## プリンター サプライ品はアップグレードされました

サプライ品のアップグレードが成功しました。メッセージに示されたインク カートリッジをプリンターで使用できるようになりました。

## プリンターのサプライ品のアップグレードの問題

プリンターがサプライ アップグレードインク カートリッジを認識するようにします。

1. サプライ アップグレード カートリッジを取り外します。
2. 元のカートリッジをホルダーに挿入します。
3. アクセス ドアを閉め、ホルダーが移動を停止するまで待ちます。
4. 元のカートリッジを取り外し、サプライ アップグレード カートリッジと交換します。
5. アクセス ドアを閉め、ホルダーが移動を停止するまで待ちます。

それでもサプライ品のアップグレードのエラー メッセージが表示される場合は、HP サポートへお問い合わせください。HP サポートへの連絡方法については、[HP サポート](#)を参照してください。

## HP 製でないインク カートリッジが装着されています

他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 社製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったプリンターのサービスや修理については保証対象になりません。HP 純正インク カートリッジを購入されている場合、詳細、または詐欺行為の疑いの報告については、HP の Web サイト、[www.hp.com/go/anticounterfeit](http://www.hp.com/go/anticounterfeit) をご覧ください。

## HP 製のインク カートリッジの使用に対してお礼を差し上げております

HP では、HP のサプライ品の使用に対する感謝のしるしとしてお礼を差し上げております。お礼をオンラインで表示するには、メッセージの下のボタンをクリックしてください。お礼は地域によってはご利用いただけない場合があります。

## 偽造インク カートリッジに関するアドバイス

装着されているインク カートリッジは HP 製の新しいカートリッジではありません。このカートリッジを購入した販売店に連絡してください。偽造品について報告するには、HP のサイト [www.hp.com/go/anticounterfeit](http://www.hp.com/go/anticounterfeit) にアクセスしてください。カートリッジの使用を続けるには、[続行] をクリックします。

## 使用済み、詰め替え、または偽造品のインクカートリッジが横出されました

インクカートリッジの HP 製のインクがなくなりました。この問題を解決するには、インクカートリッジを交換する必要があります。または [OK] をクリックしてカートリッジの使用を続けます。カートリッジの交換の詳細については、[インクカートリッジを交換する](#)を参照してください。HP では、HP のサプライ品の使用に対する感謝のしるしとしてお礼を差し上げております。お礼をオンラインで表示するには、メッセージの下のボタンをクリックしてください。お礼は地域によってはご利用いただけない場合があります。

△ **警告** HP 製でないインクやカートリッジは、HP のインクカートリッジの保証の対象外となります。HP 製でないカートリッジやインクを使用したために必要になった修理やサービスは、HP のプリンターの保証の対象外となります。他社製インクの品質および信頼性は保証できません。インクレベルの情報が使用できません。

## セットアップカートリッジを使用

プリンターを初めてセットアップするときには、プリンターの箱に同梱されていたカートリッジを装着する必要があります。これらのカートリッジには SETUP というラベルが貼られており、これらのカートリッジによって最初の印刷ジョブの前にプリンターが調整されます。初期製品セットアップ中に SETUP カートリッジを装着しないと、エラーが発生します。通常のインクカートリッジセットを装着した場合、プリンターのセットアップを完了するには、それらを取り外して、SETUP カートリッジを装着します。プリンターのセットアップの完了後は、プリンターで通常のカートリッジを使用できます。

それでもエラーメッセージが表示され、プリンターがインクシステムの初期化を完了できない場合は、HP サポートまでご連絡ください。詳細は、[HP サポート](#)を参照してください。

詳細については、[ここをクリックしてオンラインで情報を参照してください](#)。

## セットアップカートリッジを使用しない

セットアップカートリッジは、プリンターの初期化が完了した後は使用できません。取り外して、セットアップカートリッジ以外のカートリッジを取り付けてください。詳しくは、[インクカートリッジを交換する](#)を参照してください。

## 起動時に十分なインクがない

メッセージに示された使用済みインクカートリッジでは、十分なインクがないため 1 回限りの起動プロセスを完了できない可能性があります。

解決方法：新しいインクカートリッジを装着するか、OK をクリックして装着済みのカートリッジを使用します。

装着済みのインクカートリッジで起動を完了できない場合、新しいカートリッジが必要になります。新しいカートリッジの装着方法については、[インクカートリッジを交換する](#)を参照してください。

## 対応していないインクカートリッジ

インクカートリッジがご使用のプリンターに対応していません。

解決方法：このインクカートリッジを直ちに取り出して、互換性のあるインクカートリッジと交換してください。新しいカートリッジの装着方法については、インクカートリッジを交換するを参照してください。

## インクセンサーの障害

インクセンサーが故障しており、印刷できなくなっています。

HPサポートに連絡します。詳細については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。

## インクセンサーの警告

インクセンサーは予期しない状態を示しています。インクカートリッジが原因であるか、センサーに障害が発生している可能性があります。センサーに障害が発生した場合、センサーがカートリッジのインク切れを検出できなくなります。空のカートリッジを使って印刷すると、インクシステムに空気が入ることで、印刷品質が低下します。この状態から回復するには、大量のインクが使用されます。これにより、すべてのカートリッジのインクサプライの大半がなくなります。

解決方法：[OK] をクリックして印刷を続行するか、インクカートリッジを交換します。新しいカートリッジの装着方法については、インクカートリッジを交換するを参照してください。

## プリンターの準備の問題

プリンタークロックに障害が発生し、インクの準備が完了しないことがあります。推定インクレベルゲージは不正確であることがあります。

解決方法：印刷ジョブの印刷品質を確認してください。満足できる品質でない場合は、プリントヘッドのクリーニング手順を実行すると改善されることがあります。詳細は、プリントヘッドをクリーニングするを参照してください。

## 自動ドキュメントフィーダーカバーが開いている

自動ドキュメントフィーダーのカバーを閉じ、続行します。

## インクシステムの問題

インクカートリッジを取り外して、漏れの兆候がないか調べてください。カートリッジに漏れがある場合、HPに連絡してください。HPへの連絡方法の詳細については、HPサポートを参照してください。漏れのあるカートリッジを使用しないでください。

漏れがなければ、インクカートリッジを入れ直し、プリンターカバーを閉じます。プリンターの電源を入れ直します。このメッセージが再度表示された場合、HPに連絡してください。HPへの連絡方法の詳細については、HPサポートを参照してください。

# 索引

## A

ADF (自動ドキュメントフィーダー)  
原稿のセット 17  
サポートされる用紙サイズ 127  
ADSL、ファクスのセットアップ  
パラレル方式の電話システム 162

## D

DSL、ファクスのセットアップ  
パラレル方式の電話システム 162

## E

ECM. を参照 エラー補正モードを参照  
EWS. を参照 内蔵 Web サーバーを参照

## F

FoIP 61

## H

Hewlett-Packard 社よりのお知らせ 3  
HP Utility (Mac OS X)  
開く 187

## I

IP アドレス  
プリンターに対して確認 109  
IP 設定 185, 186  
ISDN、ファクスでのセットアップ  
パラレル方式の電話システム 163

## M

Mac OS  
印刷設定 27  
カスタム用紙サイズ 30  
Mac OS X  
HP Utility 187

## O

OCR  
スキャンしたドキュメントの編集 35  
トラブルシューティング 90

## P

PBX システム、ファクスでのセットアップ  
パラレル方式の電話システム 163  
PCL 3 サポート 125

## T

TWAIN  
ソースを有効にできない 91

## U

USB 接続  
仕様 125  
ポート、位置 11, 12

## W

Webscan 34  
Web サイト  
アクセシビリティ情報 8  
カスタマー サポート 74  
環境プログラム 141  
サプライ品印刷可能枚数データシート 125  
サプライ品とアクセサリの注文 155  
Windows  
印刷設定 26  
システム要件 126  
ブローシャの印刷 27

## あ

明るい、トラブルシューティング  
スキャン 93  
部数 88  
アクセサリ  
プリンターステータス レポート 112  
保証 123  
アクセシビリティ 8

## い

一度に 2 枚以上給紙される、トラブルシューティング 86  
インク カートリッジ  
位置の確認 11  
インク残量のチェック 70  
印刷可能枚数 125  
オンライン注文 155  
交換 70  
状態 112  
ヒント 69  
部品番号 112, 155  
保証有効期限 112  
保証 123  
インク カートリッジのアクセス ドア、位置 11  
インク カートリッジを交換する 70  
インク カートリッジ  
使用可能 125  
インク残量、確認 70  
印刷する  
印刷品質レポート 84  
診断ページ 84  
トラブルシューティング 77  
ファクス 48  
ファクス レポート 62, 64  
ファクス ログ 64

プリンター ステータス レポート 111  
両面印刷 31  
印刷設定  
印刷品質 82  
印刷品質レポート 84, 117  
印刷  
印刷品質レポート 117  
遅い、トラブルシューティング 79  
診断ページ 117  
インストール  
HP ソフトウェアのインストールに関する提案 110  
ハードウェアのインストールに関する提案 110  
問題のトラブルシューティング 110  
インターネット プロトコル  
ファクス、使用 61

## え

エラー補正モード 60  
エラー メッセージ  
TWAIN ソースを有効にできません 91  
エラー レポート、ファクス 63

## お

応答呼び出し音のパターン  
パラレル方式の電話システム 164  
変更 57  
応答呼び出し回数 57  
音圧 133  
温度仕様 132  
音量  
ファクス音 60

## か

カード  
サポートするトレイ 129  
カードのセット 20  
解消  
ファクス ログ 61  
回線状態のテスト、ファクス 98  
確認レポート、ファクス 62  
カスタマー サポート  
電子 74  
カスタム用紙サイズ  
Mac OS 30  
印刷 29  
サポートするサイズ 128  
壁側のモジュラージャックのテスト、ファクス 95  
紙詰まり  
解消 118  
使ってはいけない用紙 16  
紙詰まり

用紙 119, 121  
カラー テキスト、OCR 35  
ガラス面、スキャナー  
位置の確認 11  
クリーニング 20  
原稿のセット 16  
環境維持プログラム 141  
環境仕様 132  
カード  
サポートされているサイズ 128

## き

技術情報  
ファクスの仕様 131  
技術情報  
コピーの仕様 131  
スキャンの仕様 131  
規制情報 134  
規制モデル番号 134  
キャンセル  
スケジュールされたファクス 43  
キャンセル ボタン 13  
給紙トレイ  
サポートされる用紙サイズ 127  
サポートする用紙の種類と重量  
129  
容量 129  
給紙の問題、トラブルシューティング  
85  
拒否されたファクス番号  
セットアップ 50

## く

空白ページ、トラブルシューティング  
印刷する 80  
コピー 87  
スキャン 93  
内蔵 Web サーバー  
Webscan 34  
トラブルシューティング、開けない  
109  
バージョン情報 188  
開く 189  
暗い、トラブルシューティング  
スキャン 93  
部数 88  
グラフィックス  
コピーにムラがある 88  
スキャン原稿と異なって見える 92  
クリーニング  
自動ドキュメント フィーダー 22  
スキャナーのガラス面 20  
プリンター外装 22  
プリントヘッド 115  
黒い点または縞、トラブルシューティ  
ング  
スキャン 93  
部数 88

## け

原稿  
スキャン 33  
言語、プリンター 126  
言語、プリンター 125

## こ

構成  
ファイアウォール 107  
後部アクセス パネル  
紙詰まりの解消 118  
コネクタ、位置 12  
コピーがかすれてしま模様になる、トラ  
ブルシューティング 88  
コピー  
設定 38  
トラブルシューティング 86  
品質 87  
コピー設定  
コピー 39  
コピーに縦のしま模様が入る、トラブル  
シューティング 88  
コピーのざらざらしたまたは白い帯、ト  
ラブルシューティング 88  
コピー  
仕様 131  
コントロール パネル  
ボタン 12  
ランプ 12  
コンピューター モデム  
ファクスおよび電話回線との共有 (パ  
ラレル方式の電話システム) 171  
ファクスおよびボイス メールとの共  
有 (パラレル方式の電話システ  
ム) 181  
ファクスおよび留守番電話との共有  
(パラレル方式の電話システム)  
177  
ファクスとの共有 (パラレル方式の電  
話システム) 168

## さ

再印刷  
メモリからのファクス 48  
サイズ  
コピーのトラブルシューティング  
87  
スキャン、トラブルシューティング  
93  
サブスクライバ識別コード 56  
サブライ品  
印刷可能枚数 125  
オンライン注文 155  
プリンター ステータス レポート  
112  
サポート 73  
サポート期間終了後のサポート 76  
サポートされているオペレーティング シ  
ステム 126  
サポートするフォント 126

## し

システム要件 126  
湿度仕様 132  
自動ドキュメント フィーダー (ADF)  
給紙の問題、トラブルシューティ  
ング 22  
クリーニング 22  
原稿のセット 17  
サポートされる用紙サイズ 127

自動ファクス縮小 50  
縞、トラブルシューティング  
スキャン 93  
部数 88  
手動ファクス  
受信 46  
送信 41, 45  
状態  
ネットワーク設定ページ 112  
プリンター ステータス レポート  
112  
情報の一部がないか正しくない、トラブ  
ルシューティング 81  
仕様  
システム要件 126  
電気 132  
動作環境 132  
発生音量 133  
物理的仕様 125  
プロセッサとメモリ 126  
保管環境 132  
仕様  
用紙 127  
シリアル番号 112  
シリアル方式の電話システム  
国/地域 157  
セットアップ タイプ 158  
白い帯またはしま模様、トラブルシュー  
ティング  
スキャン 92  
部数 88  
診断ページ 84, 117

## す

スキャナーのガラス面  
位置の確認 11  
クリーニング 20  
原稿のセット 16  
スキャン画像の送信  
OCR 用 35  
トラブルシューティング 89  
スキャン  
スキャンの仕様 131  
スキャン  
OCR 35  
Webscan から 34  
エラーメッセージ 91  
遅い 90  
トラブルシューティング 89  
品質 91  
プリンターのコントロール パネルか  
ら 33  
スキャンのしま模様、トラブルシューテ  
ィング 92

## せ

設定  
音量、ファクス 60  
コピー 38  
速度、ファクス 59  
ネットワーク 185  
セットアップ  
DSL (パラレル方式の電話システ  
ム) 162



- ISDN (パラレル方式の電話システム) 163  
 PBX システム (パラレル方式の電話システム) 163  
 共有電話回線 (パラレル方式の電話システム) 166  
 コンピューター モデム (パラレル方式の電話システム) 168  
 コンピューター モデムと電話回線 (パラレル方式の電話システム) 171  
 コンピューター モデムとボイス メール (パラレル方式の電話システム) 181  
 コンピューター モデムと留守番電話 (パラレル方式の電話システム) 177  
 単独のファクス回線 (パラレル方式の電話システム) 161  
 着信識別 (パラレル方式の電話システム) 164  
 着信識別 57  
 ファクスのテスト 183  
 ファクス、パラレル方式の電話システム 157  
 ファクス シナリオ 158  
 ボイス メール (パラレル方式の電話システム) 167  
 ボイス メールとコンピューター モデム (パラレル方式の電話システム) 181  
 留守番電話 (パラレル方式の電話システム) 175  
 留守番電話とモデム (パラレル方式の電話システム) 177
- セットする  
 トレイ 18
- セット  
 トレイ 19
- 線  
 コピー、トラブルシューティング 88  
 スキャン、トラブルシューティング 92, 93
- そ**  
 速度  
 スキャナーのトラブルシューティング 90  
 ソフトウェア  
 OCR 35  
 Webscan 34  
 保証 123
- た**  
 ダイヤルアップ モデム  
 ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム) 171  
 ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム) 181  
 ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム) 177  
 ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 168
- ダイヤル トーンのテスト、失敗 97  
 ダイヤル方式、設定 58  
 ダイヤル モニタリング 41, 44  
 正しいポートのテスト、ファクス 95  
 短縮ダイヤル  
 ファクスの送信 41
- ち**  
 着信識別  
 パラレル方式の電話システム 164  
 変更 57
- つ**  
 ツールボックス (Windows)  
 バージョン情報 187  
 開く 187
- て**  
 テキスト  
 コピーが汚い 88  
 コピーがはっきりしない、トラブルシューティング 88  
 コピーにムラがある 88  
 スキャンが鮮明でない 93  
 スキャン後に編集できない、トラブルシューティング 90  
 スキャンされない、トラブルシューティング 90  
 トラブルシューティング 81
- テスト、ファクス  
 失敗 94  
 セットアップ 183  
 ダイヤル トーン、失敗 97  
 電話の壁側のモジュラージャック 95  
 ハードウェア、失敗 94  
 ファクス回線状態 98  
 ファクスに使用している電話コードの種類に失敗した 96  
 ポート接続、失敗 95
- デフォルト設定  
 コピー 39  
 電圧仕様 132  
 電気仕様 132  
 電源入力、位置 12  
 電源  
 トラブルシューティング 78
- 点または縞、トラブルシューティング  
 部数 88
- 電力  
 仕様 132
- 電話回線、応答呼び出し音のパターン 57  
 電話コード  
 延長 104  
 種類のテストに失敗した 96  
 正しいポートに接続完了テストに失敗した 95
- 電話サポートの期間  
 サポート期間 75
- 電話サポート 74  
 電話の壁側のモジュラージャック、ファクス 95  
 電話、ファクス
- 受信 46  
 送信、45  
 送信 45  
 点、トラブルシューティング  
 スキャン 93
- と**  
 動作環境仕様 132  
 トーン ダイヤル 58  
 ドライバ  
 保証 123  
 トラブルシューティング  
 Ethernet ネットワーク 107  
 HP ソフトウェアのインストールに関する提案 110  
 一度に 2 枚以上給紙される 86  
 印刷する 77  
 インストールに関する問題 110  
 給紙の問題 85  
 空白ページが印刷される 80  
 内蔵 Web サーバー 109  
 コピー 86  
 コピー品質 87  
 情報の一部がないか正しくない 81  
 スキャン 89  
 スキャン品質 91  
 電源 78  
 何も印刷されない 78  
 ネットワーク設定ページ 112  
 ネットワークの問題の解決 106  
 ハードウェアのインストールに関する提案 110  
 はみ出したページ、テキストまたはグラフィックスの配置が適切でない 81  
 ヒント 77  
 ファイアウォール 79  
 ファクス回線のテストに失敗した 98  
 ファクス テスト 94  
 ファクスに使用している電話コードの種類に失敗した 96  
 ファクスの壁側のモジュラージャックのテスト、失敗 95  
 ファクスの受信 99, 102  
 ファクスの送信 99, 101, 104  
 ファクスのダイヤル トーンのテストに失敗した 97  
 ファクスの電話コードの接続テストに失敗した 95  
 ファクス ハードウェア テストに失敗した 94  
 ファクス 93  
 プリンター ステータス レポート 111  
 ページが曲がっている 85  
 ゆがんだコピー 88  
 用紙がトレイから供給されない 85  
 留守番電話 104  
 トラブルシューティング  
 紙詰まり、用紙 121
- トレイ 2  
 サポートされる用紙サイズ 127  
 サポートする用紙の種類と重量 129

容量 129  
トレイ  
位置の確認 11  
紙詰まりの解消 118  
サポートされる用紙サイズ 127  
サポートする用紙の種類と重量 129  
収容枚数 129  
メディアの供給のトラブルシューティング 85  
用紙ガイドのイラスト 11  
用紙のセット 18

## ね

ネットワーク  
IP 設定 185, 186  
コネクタの図 12  
詳細設定 185  
設定の表示と印刷 185  
設定、変更 185  
ファイアウォール、トラブルシューティング 79  
問題の解決 106

## の

ノイズ情報 133

## は

ハードウェア、ファクス セットアップ テスト 94  
排紙トレイ  
位置の確認 11  
サポートする用紙 129  
バックアップファクス 47  
発生音量 133  
はみ出したページ、トラブルシューティング 81  
パラレル方式の電話システム  
DSL セットアップ 162  
ISDN セットアップ 163  
PBX セットアップ 163  
共有回線のセットアップ 166  
国/地域 157  
セットアップタイプ 158  
単独回線のセットアップ 161  
着信識別のセットアップ 164  
電話回線と共有するモデムのセットアップ 171  
モデムとボイスメールのセットアップ 181  
モデムと留守番電話のセットアップ 177  
モデムのセットアップ 168  
留守番電話のセットアップ 175  
パルスダイヤル 58

## ひ

表示  
ネットワーク設定 185  
品質、トラブルシューティング  
コピー 87  
スキャン 91

## ふ

ファイアウォール  
構成 107  
ファイアウォール、トラブルシューティング 79  
ファクスの縮小 50  
ファクスの受信  
応答呼び出し回数 57  
拒否番号 50  
自動応答モード 57  
自動 46  
手動 46  
転送 49  
トラブルシューティング 99, 102  
ポーリング 48  
ファクスのスケジュール 43  
ファクスの送信  
基本的なファクス 41  
コントロールパネルの使用 40  
手動 45  
スケジュール設定 43  
ダイヤルモニタリング 41, 44  
トラブルシューティング 99, 101, 104  
メモリから送信 42  
ファクスの転送 49  
ファクス  
DSL、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 162  
ISDN、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 163  
PBX システム、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 163  
印刷、ファクス レポート 64  
インターネット プロトコル、経由 61  
エラー補正モード 60  
エラーレポート 63  
応答モード 57  
応答呼び出し回数 57  
音量 60  
回線状態のテスト、失敗 98  
確認レポート 62  
壁側のモジュージャックのテスト、失敗 95  
共有電話回線のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 166  
拒否番号 50  
再印刷 48  
自動応答 57  
縮小 50  
受信、トラブルシューティング 99, 102  
受信 46  
手動受信 46  
仕様 131  
スケジュール設定 43  
設定、変更 56  
セットアップタイプ 158  
セットアップのテスト 183  
送信、トラブルシューティング 99, 101, 104  
送信 40  
速度 59  
ダイヤル トーンのテスト、失敗 97

ダイヤル方式、設定 58  
ダイヤル モニタリング 41, 44  
単独回線のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 161  
着信識別音、パターンの変更 57  
着信識別のセットアップ(パラレル方式の電話システム) 164  
テストに失敗した 94  
転送 49  
電話コードが短すぎる 104  
電話コードの種類別のテスト、失敗 96  
電話コードの接続テスト、失敗 95  
トラブルシューティング 93  
バックアップファクス 47  
パラレル方式の電話システム 157  
ヘッダー 56  
ボイスメール、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 167  
ポーリング受信 48  
モデムと電話回線、共有(パラレル方式の電話システム) 171  
モデムとボイスメール、共有(パラレル方式の電話システム) 181  
モデムと留守番電話、共有(パラレル方式の電話システム) 177  
モデム、共有(パラレル方式の電話システム) 168  
用紙サイズ 50  
リダイヤルオプション 58  
留守番電話とモデム、共有(パラレル方式の電話システム) 177  
留守番電話のトラブルシューティング 104  
留守番電話、セットアップ(パラレル方式の電話システム) 175  
レポート 62  
ログ、印刷 64  
ログ、消去 61  
封筒の印刷  
Mac OS 29  
封筒のセット 19  
封筒  
サポートされているサイズ 127  
封筒  
サポートするトレイ 129  
負荷サイクル 126  
プリンター ステータス レポート  
印刷する 111  
情報 111  
プリンター ソフトウェア (Windows)  
開く 25  
プリンター ドライバ  
保証 123  
プリンターのコントロールパネル  
位置の確認 11  
スキャン元 33  
ネットワーク設定 185  
ファクスの送信 41  
プリントヘッドの調整 116  
プリントヘッド  
オンライン注文 155  
クリーニング 115  
プリントヘッド、調整 116  
ブローシャの印刷  
印刷する 28

## 索引

ブロードキャスト ファクス  
送信 44  
プロセッサの仕様 126

## へ

ヘッダー、ファクス 56  
ヘッド 115  
編集  
OCR プログラムのテキスト 35  
ページ/月 (負荷サイクル) 126

## ほ

ボイス メール  
ファクスおよびコンピューター モデ  
ムとのセットアップ (パラレル方  
式の電話システム) 181  
ファクスのセットアップ (パラレル方  
式の電話システム) 167  
ポーリングしてファクスを受信 48  
ボーレート 59  
保管環境仕様 132  
保証 123  
保存  
メモリ内のファクス 47  
ボタン、コントロール パネル 12  
ポート、仕様 125

## め

迷惑ファクス モード 50  
メモリ  
ファクスの再印刷 48  
ファクスの保存 47  
メモリ  
仕様 126  
メンテナンス  
インク カートリッジを交換する 70  
インク残量のチェック 70  
印刷品質レポート 84, 117  
診断ページ 84, 117  
プリントヘッドのクリーニング  
115  
プリントヘッドの調整 116  
プリントヘッド 115

## も

モデム  
ファクスおよび電話回線との共有 (パ  
ラレル方式の電話システム) 171  
ファクスおよびボイス メールとの共  
有 (パラレル方式の電話システ  
ム) 181  
ファクスおよび留守番電話との共有  
(パラレル方式の電話システム)  
177  
ファクスとの共有 (パラレル方式の電  
話システム) 168  
モデル番号 112  
モノクロ ページ  
コピー 38  
ファクス 40

## ゆ

ゆがみ、トラブルシューティング

印刷する 85  
コピー 88  
スキャン 92

## よ

用紙のセット 18  
用紙  
紙詰まり 119, 121  
用紙  
HP、注文 156  
カスタム サイズでの印刷 29  
紙詰まりの解消 118  
サイズ、ファクス用 50  
サポートするサイズ 127  
サポートする種類と重量 129  
仕様 127  
選択 16  
トレイへのセット 18  
ページが曲がっている 85  
メディアの供給のトラブルシューテ  
ィング 85  
両面印刷ユニット 31  
容量  
トレイ 129  
余白  
設定、仕様 129

## ら

ランプ、コントロール パネル 12

## り

リサイクル  
インク カートリッジ 142  
リダイヤル オプション、設定 58  
両面印刷ユニット  
紙詰まりの解消 118  
サポートする用紙の種類と重量  
129  
両面印刷 31  
両面、印刷 31

## る

留守番電話  
ファクスおよびモデムとのセットア  
ップ 177  
ファクス トーンが録音される 104  
ファクスのセットアップ (パラレル方  
式の電話システム) 175

## れ

レポート  
印刷品質 84, 117  
エラー、ファクス 63  
確認、ファクス 62  
診断 84, 117  
ファクス テストに失敗した 94  
プリントヘッド 115

## ろ

ログ、ファクス  
印刷する 64





